

〇〇県 2次医療圏の概要

1. 圏域図

※所属する2次医療圏が分かるよう、がん診療連携拠点病院名を記載すること。

2. 概要

(平成22年 9月 1日現在)

2次医療圏名	面積(km ²)	人口	人口割合(%)	人口密度	病院数	がん診療連携拠点病院		
						既指定病院数	今回推薦病院数	計
計								

注1) 「人口割合」欄は、県全体の人口に対する圏域ごとの割合を記入すること。

注2) 「人口密度」欄は、各医療圏ごとに、人口/面積(km²) (小数点以下第2位四捨五入)により算出した数値を記入すること。

注3) 「病院数」欄は、拠点病院以外の病院(診療所は除く。)も含めた数を記入すること。

注4) 「今回推薦病院数」欄は、地域がん診療連携拠点病院を都道府県がん診療連携拠点病院へ、又は都道府県がん診療連携拠点を地域がん診療連携拠点病院へ指定変更する場合には()書きで、指定更新の場合には< >書きで、内数を示すこと。

<推薦書:提出資料一覧>

病院名 **大阪市立総合医療センター**

		頁	
【がん診療連携拠点病院 新規指定・指定更新推薦書・現況報告書(様式3、4)】			
様式3	(指定) 連絡先	3	
様式4	(指定) 病院概要	4	
様式4	(指定) がん診療連携拠点病院の指定要件等について	12	
【添付資料】			
資料番号	様式	内 容	
別紙1	(指定)	保有する放射線診療機器等の一覧	20
別紙2	(指定)	高度医療への対応状況 (がんに関するもの)	23
別紙3	(指定)	診療機能(専門分野等)	24
別紙4	(指定)	院内クリティカルパス(がんに関するもの)	36
別紙5	(指定)	キャンサーボード	40
別紙6	(指定)	化学療法のレジメンを審査し、組織的に管理する委員会	43
別紙7	(指定)	化学療法に携わる専門的な知識及び技能を有する医師、薬剤師、看護師の専門性	44
別紙8	(指定)	放射線療法に携わる専門的な知識及び技能を有する医師の専門性	46
別紙9	(指定)	緩和ケアチームの組織・体制	47
別紙10	(指定)	緩和ケアチームへの入院患者紹介の手順	48
別紙11	(指定)	外来において専門的な緩和ケアを提供できる体制	49
別紙12	(指定)	外来患者に対する緩和ケアの提供体制	50
別紙13	(指定)	緩和ケアチームに対する新規診療症例	51
別紙14	(指定)	緩和ケアチームと主診療科との緩和ケアカンファレンス開催実績	53
別紙16	(指定)	地域の医療機関等に対する緩和ケアに関する要請及び相談に関する担当窓口情報	56
別紙17	(指定)	緩和ケアチームにおいて専門的な知識及び技能を有する身体症状の緩和に携わる医師、精神症状の緩和に携わる医師、看護師の専門性	57
別紙18	(指定)	病理診断に携わる専門的な知識及び技能を有する医師の専門性	58
別紙20	(指定)	地域の医療機関の医師と相互に診断及び治療に関する連携協力体制の整備状況	59
別紙21	(指定)	地域連携クリティカルパス(がんに関するもの)	60
別紙22	(指定)	我が国に多いがん及び我が国に多いがん以外の各医療機関が専門とするがんに対して、手術、放射線療法又は化学療法に携わる専門的な知識及び技能を有する医師によるセカンドオピニオンを提示する体制	63
別紙23	(指定)	セカンドオピニオンに関する情報提供	68
別紙24	(指定)	がん患者及びその家族が心の悩みや体験等を語り合うための場の設定状況	69
別紙25	(指定)	別途定める「プログラム」に準拠したがん医療に携わる医師を対象とした緩和ケア研修会の開催状況及び開催予定	70
別紙26	(指定)	地域の医師等を対象としたがんの早期診断に関する研修	71
別紙27	(指定)	地域の医師等を対象としたがんのその他の緩和ケアに関する研修の実施状況	72
別紙28	(指定)	診療連携を行っている地域の医療機関等の医療従事者も参加する合同のカンファレンス	73
別紙29	(指定)	放射線療法、化学療法、手術療法、緩和ケア等の複数の専門的な分野を横断的に実地研修することを内容に含む1年以上の研修プログラム	74
別紙30	(指定)	相談支援センターで提供している情報	75
別紙31	(指定)	相談支援センターで提供しているがん種別情報	76
別紙32	(指定)	相談支援センターの相談件数と相談支援内容	78
別紙33	(指定)	相談支援センターにおける相談支援の実績	79
別紙34	(指定)	相談支援センターの相談対応状況	83
別紙35	(指定)	相談支援センターの体制	84
別紙37	(指定)	相談支援に関し十分な経験を有するがん患者団体との連携協力体制構築の取り組みの状況	85
別紙38	(指定)	がんの診療に関連した患者・医療者向け各種問い合わせ窓口	86
別紙39	(指定)	院内がん登録の登録実施項目	91
別紙40	(指定)	診療情報管理部門の体制	93
別紙41	(指定)	患者・市民を対象としたがんに関する市民講演会の実施状況	94
別紙42	(指定)	地域住民に対するアピール	95

		<以下は特定機能病院の場合あるいは都道府県がん診療連携拠点病院である場合のみ>	
別紙43	(指定)	放射線療法部門の名称・組織	
別紙44	(指定)	放射線療法部門の体制	
別紙45	(指定)	化学療法部門の名称・組織	
別紙46	(指定)	化学療法部門の体制	
		<以下は特定機能病院の場合のみ>	
別紙47	(指定)	当該都道府県におけるがん診療連携拠点病院等の医師等に対する高度のがん医療に関する研修の実施状況	
		<以下は都道府県がん診療連携拠点病院の場合のみ>	
別紙48	(指定)	主に地域がん診療連携拠点病院で専門的ながん医療を行う医師・薬剤師・看護師等を対象とした研修の実施の実施状況	
別紙49	(指定)	都道府県がん診療連携協議会の開催記録	
別紙50	(指定)	都道府県がん診療連携協議会の体制	
		<以下は別ファイルおよび任意様式>	
別紙15(別添)	(指定)	緩和ケアに関する広報	96
別紙19(別添)	(指定)	地域の医療機関への診療支援や病病連携・病診連携の体制	97
別紙36(別添)	(指定)	相談支援センターの状況	120
		<以下は都道府県がん診療連携拠点病院の場合のみ>	
別紙51	(任意)	セカンドオピニオンが可能な県内医療機関一覧	
別紙52	(任意)	県内の我が国に多いがん以外のがんについて地域連携クリティカルパスの整備状況	
別紙53	(任意)	県内の地域がん診療拠点病院が実施する別途定める「プログラム」に準拠したがん医療に携わる医師を対象とした緩和ケア研修会の開催状況及び開催予定	
別添資料	別紙4	院内クリティカルパスの電子媒体の提出について	
		今回は、電子媒体での提出はなし	
	別紙21	地域連携クリティカルパスの電子媒体の提出について	
		今回は、電子媒体での提出はなし	

がん診療連携拠点病院 新規指定・指定更新推薦書・現況報告書

平成22年9月1日時点について記載

1. 推薦区分 (1) 都道府県がん診療連携拠点病院 (2) 地域がん診療連携拠点病院
2. 新規・更新の別 (1) 新規指定 (2) 指定更新[指定年月日:平成 年 月 日] (3) 現況報告

※上記1, 2について、該当する項目を口で囲むこと。

3. 病院概要		
(1)病院名 (表紙シートの病院名を反映)	大阪市立総合医療センター	
(2)所在地等		
郵便番号	534-0021	
住所	大阪市都島区都島本通2丁目13番22号	
電話番号(代表)	06-6929-1221	
FAX番号(代表)	06-6929-2041	
e-mail(代表)		
HPアドレス	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/index.html	
所属2次医療圏	大阪市2次医療圏	
(3)開設		
①開設者	大阪市長	
②開設年月日(和暦/YY/MM/DD)	平成5年12月1日	
(4)アクセス情報		
①鉄道	地下鉄谷町線 都島駅から 3分 JR 大阪環状線 桜ノ宮駅から 7分	
②バス	市営バス 総合医療センター前 バス停から 徒歩 1分	
③高速道路の最寄りインターチェンジ	阪神高速12号守口線 長柄ランプ(北行き)出口から 5分	
④駐車場	267 台	
(5)面積		
①土地	30493.81 m ²	
②建物	89147.98 m ²	
(6)診療時間		
①外来診療受付時間	月曜～金曜 9時～11時	
②外来診療時間	月曜～金曜 9時～17時	
③休診日	毎週 土・日曜日、その他(年末年始・祝日)	
④初診時の予約の要否	すべての診療科で必要 (すべての診療科で必要・一部の診療科で必要・不要)	
⑤初診時の紹介状の要否	すべての診療科で必要 (すべての診療科で必要・一部の診療科で必要・不要)	
(7)診療科		
開設診療科名(医療法施行令第3条の2(法第6条の6第1項に規定する政令で定める診療科名))を以下に記載		
開設診療科一覧について、ホームページで公開している場合は、そのページのURL	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo_index.html	
内科	なし	(あり・休診中・なし)
呼吸器内科	あり	(あり・休診中・なし)
循環器内科	あり	(あり・休診中・なし)
消化器内科	あり	(あり・休診中・なし)
心臓内科	なし	(あり・休診中・なし)
血液内科	あり	(あり・休診中・なし)
気管食道内科	なし	(あり・休診中・なし)
胃腸内科	なし	(あり・休診中・なし)
腫瘍内科	なし	(あり・休診中・なし)
糖尿病内科	なし	(あり・休診中・なし)
代謝内科	なし	(あり・休診中・なし)
内分泌内科	なし	(あり・休診中・なし)
脂質代謝内科	なし	(あり・休診中・なし)
腎臓内科	なし	(あり・休診中・なし)
神経内科	あり	(あり・休診中・なし)
心療内科	なし	(あり・休診中・なし)
感染症内科	あり	(あり・休診中・なし)
漢方内科	なし	(あり・休診中・なし)
老年内科	なし	(あり・休診中・なし)
女性内科	なし	(あり・休診中・なし)
新生児内科	あり	(あり・休診中・なし)
性感染症内科	なし	(あり・休診中・なし)
内視鏡内科	なし	(あり・休診中・なし)
人工透析内科	なし	(あり・休診中・なし)
疼痛緩和内科	なし	(あり・休診中・なし)
ペインクリニック内科	なし	(あり・休診中・なし)
アレルギー疾患内科	なし	(あり・休診中・なし)
内科(ペインクリニック)	なし	(あり・休診中・なし)
内科(循環器)	なし	(あり・休診中・なし)
内科(薬物療法)	なし	(あり・休診中・なし)
内科(感染症)	なし	(あり・休診中・なし)
内科(骨髄移植)	なし	(あり・休診中・なし)
外科	あり	(あり・休診中・なし)
呼吸器外科	あり	(あり・休診中・なし)

心臓血管外科	あり	(あり・休診中・なし)
心臓外科	なし	(あり・休診中・なし)
消化器外科	あり	(あり・休診中・なし)
乳腺外科	あり	(あり・休診中・なし)
小児外科	あり	(あり・休診中・なし)
気管食道外科	なし	(あり・休診中・なし)
肛門外科	なし	(あり・休診中・なし)
整形外科	あり	(あり・休診中・なし)
脳神経外科	あり	(あり・休診中・なし)
形成外科	あり	(あり・休診中・なし)
美容外科	なし	(あり・休診中・なし)
腫瘍外科	なし	(あり・休診中・なし)
移植外科	なし	(あり・休診中・なし)
頭頸部外科	なし	(あり・休診中・なし)
胸部外科	なし	(あり・休診中・なし)
腹部外科	なし	(あり・休診中・なし)
肝臓外科	なし	(あり・休診中・なし)
膵臓外科	なし	(あり・休診中・なし)
胆のう外科	なし	(あり・休診中・なし)
食道外科	なし	(あり・休診中・なし)
胃外科	なし	(あり・休診中・なし)
大腸外科	なし	(あり・休診中・なし)
内視鏡外科	なし	(あり・休診中・なし)
ペインクリニック外科	なし	(あり・休診中・なし)
外科(内視鏡)	なし	(あり・休診中・なし)
外科(がん)	なし	(あり・休診中・なし)
精神科	なし	(あり・休診中・なし)
アレルギー科	なし	(あり・休診中・なし)
リウマチ科	なし	(あり・休診中・なし)
小児科	なし	(あり・休診中・なし)
皮膚科	あり	(あり・休診中・なし)
泌尿器科	あり	(あり・休診中・なし)
産婦人科	なし	(あり・休診中・なし)
産科	あり	(あり・休診中・なし)
婦人科	あり	(あり・休診中・なし)
眼科	あり	(あり・休診中・なし)
耳鼻いんこう科	あり	(あり・休診中・なし)
リハビリテーション科	あり	(あり・休診中・なし)
放射線科	なし	(あり・休診中・なし)
放射線診断科	あり	(あり・休診中・なし)
放射線治療科	なし	(あり・休診中・なし)
病理診断科	なし	(あり・休診中・なし)
臨床検査科	なし	(あり・休診中・なし)
救急科	なし	(あり・休診中・なし)
児童精神科	あり	(あり・休診中・なし)
老年精神科	なし	(あり・休診中・なし)
小児眼科	あり	(あり・休診中・なし)
小児耳鼻いんこう科	あり	(あり・休診中・なし)
小児皮膚科	なし	(あり・休診中・なし)
気管食道・耳鼻いんこう科	なし	(あり・休診中・なし)
腫瘍放射線科	あり	(あり・休診中・なし)
男性泌尿器科	なし	(あり・休診中・なし)
神経泌尿器科	なし	(あり・休診中・なし)
小児泌尿器科	あり	(あり・休診中・なし)
小児科(新生児)	なし	(あり・休診中・なし)
泌尿器科(不妊治療)	なし	(あり・休診中・なし)
泌尿器科(人工透析)	なし	(あり・休診中・なし)
産婦人科(生殖医療)	なし	(あり・休診中・なし)
美容皮膚科	なし	(あり・休診中・なし)
歯科	なし	(あり・休診中・なし)
小児歯科	なし	(あり・休診中・なし)
矯正歯科	なし	(あり・休診中・なし)
歯科口腔外科	あり	(あり・休診中・なし)
呼吸器科	なし	(あり・休診中・なし)
循環器科	なし	(あり・休診中・なし)
消化器科	なし	(あり・休診中・なし)
精神神経科	あり	(あり・休診中・なし)
神経科	なし	(あり・休診中・なし)
麻酔科	あり	(あり・休診中・なし)
緩和ケア科	なし	(あり・休診中・なし)
緩和医療科	あり	(あり・休診中・なし)
内分泌・糖尿病内科	なし	(あり・休診中・なし)
内分泌・代謝内科	あり	(あり・休診中・なし)
糖尿病・内分泌内科	なし	(あり・休診中・なし)
糖尿病・代謝内科	なし	(あり・休診中・なし)
肝臓内科	あり	(あり・休診中・なし)
心臓血管内科	なし	(あり・休診中・なし)
緩和ケア内科	なし	(あり・休診中・なし)
化学療法科	なし	(あり・休診中・なし)

総合内科		なし	(あり・休診中・なし)
総合診療科		あり	(あり・休診中・なし)
乳腺・内分泌外科		なし	(あり・休診中・なし)
血管外科		なし	(あり・休診中・なし)
血液・腫瘍内科		なし	(あり・休診中・なし)
気管・食道科		なし	(あり・休診中・なし)
腎臓・高血圧内科	科	あり	(あり・休診中・なし)
臨床腫瘍科	科	あり	(あり・休診中・なし)
肝胆臓外科	科	あり	(あり・休診中・なし)
小児内科	科	あり	(あり・休診中・なし)
小児代謝・内分泌内科	科	あり	(あり・休診中・なし)
小児神経内科	科	あり	(あり・休診中・なし)
小児循環器内科	科	あり	(あり・休診中・なし)
小児不整脈	科	あり	(あり・休診中・なし)
小児血液腫瘍科	科	あり	(あり・休診中・なし)
小児脳神経外科	科	あり	(あり・休診中・なし)
小児心臓血管外科	科	あり	(あり・休診中・なし)
小児言語科	科	あり	(あり・休診中・なし)
小児救急科	科	あり	(あり・休診中・なし)
病理部	科	あり	(あり・休診中・なし)
集中治療部	科	あり	(あり・休診中・なし)
透析部	科	あり	(あり・休診中・なし)
救命救急部	科	あり	(あり・休診中・なし)
	科		(あり・休診中・なし)

(8)病床数等 (平成22年9月1日時点)

①病床数			
総数		1063	床
うち療養病床		0	床
うち一般病床		1063	床
うち特別療養環境室としている病床		90	床
②診療機器の保有状況等		別紙1	
X線CT装置		3	台
うちマルチスライスCT装置		3	台
MRI装置		4	台
核医学検査装置		4	台
うちPET(陽電子断層撮影)検査装置		0	台
血管造影撮影装置		3	台
放射線治療装置(リニアック又はマイクロトロンに限る)		1	台
バーチャルスライド装置		0	台

(9)診療報酬に係る施設基準等

①施設基準を取得した病床数			
一般病棟入院基本料(A100)		781	床
療養病棟入院基本料(A101)		0	床
特定機能病院入院基本料(A104)		0	床
専門病院入院基本料(A105)		0	床
救命救急入院料(A300)		7	床
特定集中治療室管理料(A301)		14	床
ハイケアユニット入院医療管理料(A301-2)		0	床
小児入院医療管理料1(A3071)		68	床
小児入院医療管理料2(A3072)		98	床
小児入院医療管理料3(A3073)		0	床
回復期リハビリテーション入院料(A308)		0	床
亜急性期入院医療管理料(A308-2)		0	床
特殊疾患療養病棟入院料(A309)		0	床
緩和ケア病棟入院料(A310)		24	床

②届出された先進医療の状況等

先進医療への対応状況(がんに関するもの)	別紙2
----------------------	-----

③診療報酬に係る施設基準等(件数は平成21年9月-平成22年8月の集計)

DPC対象病院			はい	(はい・いいえ)
DPC準備病院(H22年度調査参加)			いいえ	(はい・いいえ)
がん診療連携拠点病院加算(A232)	あり	(あり、なし)	239	件入院1回
退院時共同指導料2(B005)	あり	(あり、なし)	2	件入院中1回
緩和ケア診療加算(A226-2)	あり	(あり、なし)	1,503	件1日につき
緩和ケア病棟入院料(A310)	あり	(あり、なし)	2,007	件1日につき
麻薬管理指導加算(B008)	あり	(あり、なし)	232	件1回につき
がん性疼痛緩和指導管理料(B001-22)	あり	(あり、なし)	1,799	件月1回
リンパ浮腫指導管理料(B001-7)	あり	(あり、なし)	92	件入院中1回
外来化学療法加算I(第6部 通則)	あり	(あり、なし)	8,655	件1日につき
外来化学療法加算II(第6部 通則)	なし	(あり、なし)	0	件1日につき
診療録管理体制加算(A207)	あり	(あり、なし)	14,177	入院初日(期間内に新たに入院された患者の数を計上)
医師事務作業補助体制加算(A207-2)	あり	(あり、なし)	17,920	入院初日(期間内に新たに入院された患者の数を計上)

栄養管理実施加算 (A233)	あり	(あり、なし)	307,295	件 1日につき
医療安全対策加算 (A234)	あり	(あり、なし)	18,121	件 入院初日
退院調整加算 (A238)	あり	(あり、なし)	11	件 入院時1回、退院時1回
救命救急入院料1 (A300)	なし	(あり、なし)	0	件 1日につき
救命救急入院料2 (A300)	あり	(あり、なし)	1,975	件 1日につき
特定集中治療室管理料 (A301)	あり	(あり、なし)	3,894	件 1日につき
ハイケアユニット入院医療管理料 (A301-2)	なし	(あり、なし)	0	件 1日につき
ニコチン依存症管理料 (B001-3-2)	あり	(あり、なし)	136	件 診療回数に応じて 件数は計上しない。
在宅療養支援病院の施設基準	なし	(あり、なし)		
がん治療連携計画策定料(計画策定病院) (B005-6-1)	なし	(あり、なし)	0	件 退院時1回
薬剤管理指導料 (B008)	あり	(あり、なし)	10,924	件 週1回
医療機器安全管理料 (B011-4)	あり	(あり、なし)	1,631	件 1月につき、放射線治療 は一連で1回
検体検査管理加算(Ⅲ)(D026)	あり	(あり、なし)	11,182	件 月1回
遺伝カウンセリング加算(D026)	あり	(あり、なし)	0	件 月1回
画像診断管理加算2(第4部 通則)	あり	(あり、なし)	33,006	件 月1回
遠隔画像診断による画像診断の施設基準	なし	(あり、なし)	0	件 月1回
ポジトロン断層撮影 (E101-2)	なし	(あり、なし)	0	件 一連につき1回
コンピューター断層複合撮影の施設基準 (E101-3)	なし	(あり、なし)	0	件 一連につき1回
無菌製剤処理科1 (G020)	あり	(あり、なし)	12,369	件 1日につき
輸血管理料Ⅰ (K920-2)	あり	(あり、なし)	3,160	件 月1回
輸血管理料Ⅱ (K920-2)	なし	(あり、なし)	0	件 月1回
放射線治療管理料 (M000)	あり	(あり、なし)	516	件 分布図作成1回につき1 回、治療過程において2 回
放射線治療専任加算 (M000)	あり	(あり、なし)	505	件 1日につき
外来放射線治療加算 (M000)	あり	(あり、なし)	3,767	件 1日につき1回
高エネルギー放射線治療の施設基準 (M001)	あり	(あり、なし)	8,165	件 1回
強度変調放射線治療(IMRT)の施設基準 (M000)	なし	(あり、なし)	0	件 1回
直線加速器による定位放射線治療の施設基準 (M001-3)	なし	(あり、なし)	0	件 1回
テレパノロジーによる術中迅速病理組織標本作製料(N003)	なし	(あり、なし)	0	件 1手術につき
がん患者カウンセリング料 (B001-23)	なし	(あり、なし)	0	件 1回

(10)職員数 総職員数
(事務職員含
む) 1,652 人

・常勤医師数:「常勤」とは、当該医療機関で定めている1週間の就業時間すべて勤務している者をいい、正規・非正規は問わないものとする。ただし、当該医療機関で定めている就業時間が32時間に満たない場合は、常勤とはみなさない(「医療法第21条の規定に基づく人員の算出に当たっての取扱い等について」(平成10年6月26日付け健政発第777号・医業発第574号、厚生省健康政策局長・医薬安全局長連名通知)の別添「常勤医師等の取扱いについて」を参照)。

①職種別内訳

※複数の資格を有する者は、主たる業務に係る職種についてのみ記載。

	非常勤		常勤	
	※(常勤換算)	人	人	人
医師	23.2	人	312	人
歯科医師	0	人	3	人
薬剤師	0	人	49	人
保健師	0	人	0	人
助産師	0.8	人	37	人
看護師	20	人	926	人
准看護師	5.6	人	22	人
理学療法士	0	人	12	人
作業療法士	0	人	3	人
視能訓練士	1	人	5	人
言語聴覚士	0	人	9	人
義肢装具士	0	人	0	人
歯科衛生士	0	人	2	人
歯科技工士	0	人	0	人
診療放射線技師	0	人	40	人
臨床検査技師	1.6	人	50	人
衛生検査技師	0	人	0	人
臨床工学技士	0	人	6	人
管理栄養士	0	人	7	人
栄養士	0	人	1	人
社会福祉士	0	人	2	人
精神保健福祉士	0	人	1	人
介護福祉士	0	人	0	人

※②～④については、複数の資格を持つものは、両方にカウントする。

②医師等の専門性に関する資格名に該当する人数等について

	非常勤		常勤	
	※(常勤換算)	人	人	人
(社)日本整形外科学会 整形外科専門医	0	人	11	人
(社)日本皮膚科学会 皮膚科専門医	0	人	3	人
(社)日本麻酔科学会 麻酔科専門医	0	人	13	人
(社)日本医学放射線学会 放射線診断専門医	0	人	5	人
(社)日本医学放射線学会 放射線治療専門医	0	人	6	人
(財)日本眼科学会 眼科専門医	0.8	人	6	人
(社)日本産科婦人科学会 産婦人科専門医	0	人	10	人
(社)日本耳鼻咽喉科学会 耳鼻咽喉科専門医	1	人	5	人
(社)日本泌尿器科学会 泌尿器科専門医	0	人	8	人
(社)日本形成外科学会 形成外科専門医	0	人	5	人

四病院団体協議会／医療研修推進財団 診療情報管理士	0	人	0	人
その他				
		人		人
		人		人
		人		人
④その他の従事者				
医療ソーシャルワーカー(社会福祉士、精神保健福祉士以外)	0	人	1	人
診療録管理部門の職員	0	人	42	人
医療心理に携わる者	0	人	7	人
治験コーディネーター	0	人	10	人
データマネージャー (医学研究、特に臨床研究において、研究データの収集や入力、データの品質管理を担うデータマネジメントの専門家。医学知識、生物統計学の基礎知識、データベース等の情報工学の基礎知識を要する。)	0	人	0	人
生物統計家 (統計学を専門とする統計家のうち、医学・薬学・農学・心理学などの生命科学に特化した知識・経験を有する統計家。生命科学研究の研究デザインやデータの統計解析を担当する。)	0	人	0	人
医師事務作業補助者	0	人	20	人
看護業務補助者	1	人	41	人
(11)その他(平成22年9月1日現在)				
①承認等の状況				
地域医療支援病院			承認あり	(承認あり、承認なし)
開放型病院			承認なし	(承認あり、承認なし)
②夜間(深夜も含む)救急対応の可否				
			可	(可、否)
③各種委員会の設置状況				
倫理審査委員会	あり	(あり、なし)	年 10	回開催
治験審査委員会	あり	(あり、なし)	年 10	回開催
④診療情報管理の状況				
・病院情報システムの稼働状況				
検査オーダー			あり	(あり、なし)
処方オーダー			あり	(あり、なし)
診療予約オーダー			あり	(あり、なし)
入院病名オーダー			あり	(あり、なし)
外来病名オーダー			あり	(あり、なし)
電子カルテ			なし	(あり、なし)
・ICDコードの利用状況				
ICD-10を入院病名管理に利用している			はい	(はい、いいえ)
ICD-10を外来病名管理に利用している			はい	(はい、いいえ)
⑤遠隔医療システム等の導入状況				
遠隔画像診断			なし	(あり、なし)
遠隔病理診断			なし	(あり、なし)
在宅療養支援			なし	(あり、なし)
外来診察室におけるインターネット環境			なし	(あり、なし)
病棟におけるインターネット環境			なし	(あり、なし)
(12)患者数・診療件数の状況				
①患者数等				
年間新入院患者数(平成21年1月1日～12月31日)			19,574	人
年間新入院がん患者数(平成21年1月1日～12月31日)※1			4,377	人
年間新入院患者数に占めるがん患者の割合			22.4%	
年間外来のべがん患者延数(平成21年1月1日～12月31日)※3			86,410	人
年間院内死亡がん患者数(平成21年1月1日～12月31日)※1			197	人
新入院のべ患者数(原則、平成22年4月1日～7月31日までの新入院患者。)*4			6,791	人
うちのべがん患者数 (新入院患者数に占めるがん患者の割合)			1,506	人
			22.2%	
うちのべ肺がん患者数(ICD-10コード C34\$)			443	人
うちのべ胃がん患者数(ICD-10コード C16\$)			271	人
うちのべ大腸がん(直腸がんを含む)患者数(ICD-10コード C18\$, C19, C20)			180	人
うちのべ肝臓がん患者数(ICD-10コード C22\$)			203	人
うちのべ乳がん患者数(ICD-10コード C50\$)			187	人
* ※1 がん患者数等は、がんを主たる病名に確定診断されたものについて計上すること。 ※2 \$は以下の分類をすべて含んでいる。 ※3 年間外来のべがん患者延数は、-当年の newcomers、再発がん患者及び往診、巡回診療、健康診断、人間ドック等を行い、診療録の作成又は記載の追加を行ったがん患者ののべ延数を記入する。同一患者が2つ以上の診療科を受診し、それぞれの診療科で診療録の作成又は記載の追加を行った場合、それぞれの外来患者として計上する。 ※4 新入院のべ患者数は、例えば、同一患者が当月中に2回入院した場合は2件とする。入院した患者がその日のうちに退院あるいは死亡した場合も計上する。				
②麻酔及び手術等の状況(平成22年4月1日～7月31日)				
全身麻酔(静脈麻酔は除く)			1,989	件
ア 悪性腫瘍の手術件数の総数			567	件
イ 肺がん(C34\$)の手術件数				
開胸手術 K511\$, K514\$, K518\$			62	件
胸腔鏡下手術 K514-2\$			53	件
ウ 胃がん(C16\$)の手術件数				
開腹手術 K654-2, K6552, K655-42, K6572			15	件
腹腔鏡下手術 K654-3, K655-22, K657-22			53	件
内視鏡手術 粘膜切除術(EMR) K6531			3	件
内視鏡手術 粘膜下層剥離術(ESD) K6532			35	件

エ 大腸がん(C18\$, C19, C20)の手術件数		
開腹手術 K7193, K739\$, K740\$, K748\$	21	件
腹腔鏡下手術 K719-2\$, K719-3, K740-2\$	39	件
内視鏡手術 K7211	5	件
オ 肝臓がん(C22\$)の手術件数		
開腹手術 K695\$	12	件
マイクロ波凝固法 K697-2	0	件
ラジオ波焼灼療法 K697-3	30	件
カ 乳がん(C50\$)の手術件数		
手術 K476\$	54	件
乳癌冷凍凝固摘出術 K475-2	0	件
乳腺腫瘍摘出術(生検) K474\$	8	件
乳腺腫瘍画像ガイド下吸引術 K474-3	0	件
乳房再建術(乳房切除後) 二期的に行うもの K476-32	0	件
キ 転移性肺がん(C780)の手術件数		
開胸手術 K514\$, K5182, K511\$	0	件
胸腔鏡下手術 K514-2\$, K513	0	件
ク 転移性肝がん(C787)の手術件数		
開腹手術 K695\$	4	件
③ 放射線治療		
※以下、放射線治療件数に関する項目は、必ず放射線治療責任医師の確認を取って記入すること。		
ア-1 のべ患者実数 (平成21年1月1日～12月31日の間に放射線治療を開始した患者数)		
例:平成21年3月に新患として放射線治療を受け、同年10月に転移で再度放射線治療を受けた場合は2名と数える。		
体外照射	816	人
そのうち特殊なもの		
定位照射(脳)	375	人
定位照射(体幹部)	0	人
強度変調放射線治療(IMRT)	0	人
小線源治療	19	人
ア-2 のべ患者実数 (平成22年4月1日～7月31日の間に放射線治療を開始した患者数)		
例:平成22年4月に新患として放射線治療を受け、同年7月に転移で再度放射線治療を受けた場合は2名と数える。		
<入院>		
肺がん	14	人
胃がん	0	人
肝がん	1	人
大腸がん	1	人
乳がん	0	人
<外来>		
肺がん	1	人
胃がん	0	人
肝がん	0	人
大腸がん	2	人
乳がん	10	人
イ-1 照射回数 (平成22年4月1日～7月31日ののべ照射回数)		
体外照射	1,613	回
そのうち特殊なもの		
定位照射(脳)	58	回
定位照射(体幹部)	0	回
強度変調放射線治療(IMRT)	0	回
小線源治療	10	回
イ-2 のべ照射回数 (平成22年4月1日～7月31日)		
<入院>		
肺がん	289	回
胃がん	0	回
肝がん	10	回
大腸がん	33	回
乳がん	0	回
<外来>		
肺がん	30	回
胃がん	0	回
肝がん	0	回
大腸がん	39	回
乳がん	243	回
④ がんに係る化学療法 (平成22年4月1日～7月31日)		
ア のべ患者数 (化学療法1レジメンを1人として数える。内服のみのレジメンは対象外とする。)		
例:当月中に、エトポシド+シスプラチン併用療法4コース実施した場合は1人と数える。		
<入院>	355	人
<外来>	708	人
イ のべ処方件数 (抗がん剤が処方された件数に、それぞれの処方日数を掛けた数とする。内服のみのレジメンは対象外とする。)		
例:当月中に、抗がん剤が4日処方された場合は4件と数える。		
<入院>	3,421	件
<外来>	92,940	件

⑤ 検査等の実施状況		
ア 病理診断の件数		
病理診断(平成21年1月1日～12月31日)	10,923	件
細胞診断(平成21年1月1日～12月31日)	11,052	件
病理組織迅速組織顕微鏡検査(平成21年1月1日～12月31日)	825	件
剖検(平成21年1月1日～平成21年12月31日)	51	件
剖検率(平成21年1月1日～平成21年12月31日)	7	%
イ 画像診断等の件数(平成21年1月1日～12月31日)		
上部消化管内視鏡検査	6,251	件
気管支内視鏡検査	533	件
大腸内視鏡検査	4,015	件
血管連続撮影	20,901	件
スパイラルCT検査	54,413	件
CTガイド下生検	21	件
MRI検査	12,940	件
RI診断検査(シンチグラム)	1,935	件
シングルフォトンエミッションCT(SPECT)検査	968	件
PET(陽電子断層撮影)検査	0	件

4. がん診療連携拠点病院の指定要件等について

病院名 **大阪市立総合医療センター**
 指定要件での扱い
A: 必須
B: 原則必須
C: 対応することが望ましい
 -: 指定要件に記載なし

1. 診療体制				
(1) 診療機能				
① 集学的治療の提供体制と標準的治療等の提供機能				
ア	我が国に多いがんについて、集学的治療及び緩和ケアを提供する体制を有するとともに、各学会の診療ガイドラインに準ずる標準的治療等がん患者の状態に応じた適切な治療を提供している。 *「我が国に多いがん」とは、肺がん、胃がん、肝がん、大腸がん及び乳がんをいう。 *「集学的治療等」とは、手術、放射線療法及び化学療法を効果的に組み合わせた集学的治療及び緩和ケアをいう。 *「標準的治療」とは、各学会の診療ガイドラインに準ずる標準的治療をいう。	A	はい	(はい・いいえ)
イ	我が国に多いがん以外の各医療機関が専門とするがんについて、集学的治療及び緩和ケアを提供する体制を有するとともに、各学会の診療ガイドラインに準ずる標準的治療等がん患者の状態に応じた適切な治療を提供している。	A	はい	(はい・いいえ)
ウ	我が国に多いがん及び我が国に多いがん以外の各医療機関が専門とするがんへの対応状況について、別紙3に記載すること。	A	別紙3	
エ	我が国に多いがんについて、クリティカルパスを整備している。 *「クリティカルパス」とは、検査及び治療等を含めた詳細な診療計画表をいう。	A	はい	(はい・いいえ)
オ	我が国に多いがん以外の各医療機関が専門とするがんについて、クリティカルパスを整備している。	-	はい	(はい・いいえ)
カ	我が国に多いがん及び我が国に多いがん以外の各医療機関が専門とするがんについて、クリティカルパスを整備状況を別紙4に記載すること。	A	別紙4	
キ	がん患者の病態に応じたより適切ながん医療を提供できるよう、カンサーボードを設置し、定期的を開催している。 *カンサーボードとは、手術、放射線療法及び化学療法に携わる専門的な知識及び技能を有する医師その他の専門を異にする医師等によるがん患者の症状、状態及び治療方針等を意見交換・共有・検討・確認等するためのカンファレンスをいう。	A	はい	(はい・いいえ)
ク	カンサーボードは、臓器領域ごとに設置されている。	-	すべての臓器領域ごと	(すべての臓器領域ごと、一部の臓器領域のみ、院内でひとつのみ)
ケ	カンサーボードの活動状況について、別紙5に記載すること。	A	別紙5	
② 化学療法の提供体制機能				
ア	急変時等の緊急時に外来化学療法室において化学療法を提供する当該がん患者が入院できる体制を確保している。	A	はい	(はい・いいえ)
イ	化学療法のレジメンを審査し、組織的に管理する委員会を設置している。 *「化学療法のレジメン」とは、治療内容をいう。	A	はい	(はい・いいえ)
ウ	化学療法のレジメンを審査し、組織的に管理する委員会は、必要に応じて、カンサーボードと連携協力している。	A	はい	(はい・いいえ)
エ	化学療法のレジメンを審査し、組織的に管理する委員会について、別紙6に記載すること。	A	別紙6	
オ	化学療法のレジメンが、委員会で審査され、組織的に管理されている。	-	はい	(はい・いいえ)
カ	化学療法のレジメンのうち、委員会で審査され、組織的に管理されている比率。	-	75-100%	(75-100%、50-75%、25-50%、25%未満)
キ	委員会で登録・許可された投与計画(事前プロトコル)に基づき実施されている。	-	はい	(はい・いいえ)
ク	委員会で登録・許可された投与計画に基づいて実施されている化学療法の比率。	-	75-100%	(75-100%、50-75%、25-50%、25%未満)
ケ	レジメンが診療科だけでなく、診療領域ごとに決められている	-	はい	(はい・いいえ)
コ	抗がん剤の適応外使用の審議の手続きが、院内で規定されている	-	はい	(はい・いいえ)
サ	必要に応じて、レジメンの数の見直し・整理が行われている	-	はい	(はい・いいえ)
シ	登録レジメン数	-	365	レジメン
ス	レジメン内容について外部から監査を受けている	-	いいえ	(はい・いいえ)
診療従事者				
ア	化学療法に携わる専門的な知識及び技能を有する専従または専任医師数	1人以上A	19	人
イ	うち常勤	1人以上B	17	人
ウ	化学療法に携わる専門的な知識及び技能を有する専従医師数	1人以上C	19	人
エ	うち常勤	1人以上C	17	人
オ	化学療法に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の専従または専任薬剤師数	1人以上A	9	人
カ	うち常勤の専従	-	2	人
キ	外来化学療法室における化学療法に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の専従または専任看護師数	1人以上A	2	人
ク	うち常勤の専従	1人以上C	2	人
ケ	外来化学療法室における化学療法に携わる専門的な知識及び技能を有する医師、薬剤師、看護師の専門性について、別紙7に記載すること。	-	別紙7	
③ 放射線療法機能				
ア	定期的な線量計の校正を実施している。	-	はい	(はい・いいえ)
イ	治療用線量計の最終校正日(和暦YY年MM月DD日)	-		
ウ	外部委員を含む放射線治療品質管理委員会を設置している。	-	いいえ	(はい・いいえ)
エ	第三者機関によるリニアックの出力線量測定を受けている。	-	いいえ	(はい・いいえ)
オ	測定機関名	-		(医用原子力技術研究振興財団、その他)
カ	実施年月日(和暦YY年MM月DD日)	その他の場合		

診療従事者				
ア	放射線治療に携わる専門的な知識及び技能を有する専従又は専任医師数	1人以上A	6	人
イ	うち常勤	1人以上B	6	人
ウ	放射線治療に携わる専門的な知識及び技能を有する専従医師数	1人以上C	4	人
エ	うち常勤	1人以上C	4	人
オ	放射線治療に携わる常勤の専従診療放射線技師数	1人以上A	3	人
カ	放射線治療における機器の精度管理、照射計画の検証、照射計画補助作業等に携わる常勤技術者等の人数	1人以上A	3	人
キ	医学物理士の数	-	1	人
ク	放射線療法に携わる専門的な知識及び技能を有する医師の専門性について、別紙8に記載すること	-	別紙8	
④ 緩和ケアの提供体制				
機能				
ア	緩和ケアチームを整備し、当該緩和ケアチームを組織上明確に位置付けるとともに、がん患者に対し適切な緩和ケアを提供している。	A	はい	(はい・いいえ)
イ	緩和ケアチームの組織上の位置づけについて別紙9に記入すること。	A	別紙9	
ウ	緩和ケアチームへの入院患者紹介の手順について別紙10に記入すること。	A	別紙10	
エ	外来において専門的な緩和ケアを提供できる体制を整備している。	A	はい	(はい・いいえ)
オ	緩和ケア外来患者数(平成21年1月1日～12月31日)	-	376	人
カ	外来において専門的な緩和ケアを提供できる体制について別紙11に記入すること。	A	別紙11	
キ	外来患者に対する緩和ケアの提供体制について別紙12に記入すること。	A	別紙12	
ク	緩和ケアチーム並びに必要に応じて主治医及び看護師等が参加する症状緩和に係るカンファレンスが週1回程度開催されている。	A	はい	(はい・いいえ)
ケ	緩和ケアチームに対する新規診療症例について別紙13に記入すること。	A	別紙13	
コ	緩和ケアチームと主診療科との緩和ケアカンファレンス開催実績について別紙14に記入すること。	A	別紙14	
サ	院内の見やすい場所に緩和ケアチームによる診察が受けられる旨の掲示をするなど、がん患者に対し必要な情報提供を行っている。	A	はい	(はい・いいえ)
シ	緩和ケアチームによる診察が受けられる旨の情報提供を実施している場合の広報手段	-		
	1.院内の見やすい場所に掲示している。	-	はい	(はい・いいえ)
	2.院内誌、チラシ等で広報している。	-	はい	(はい・いいえ)
	3.ホームページに掲載している。	-	はい	(はい・いいえ)
	掲載している場合、該当するページのURLを記載すること。	-	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/gsinryou/gsinryou_02.html	
	4.地域の広報誌等で広報している。	-	いいえ	(はい・いいえ)
	5.その他の方法で掲載している。	-	はい	(はい・いいえ)
		-		市内の北部基本医療圏の区役所に、がん拠点病院の案内リーフレットを設置している。
ス	緩和ケアチームに関する広報状況(院内掲示)について別紙15(別ファイル)に記入すること	A	別紙15(別添)	
セ	かかりつけ医の協力・連携を得て、主治医及び看護師が緩和ケアチームと共に、退院後の居宅における緩和ケアに関する療養上必要な説明及び指導を行っている。	A	はい	(はい・いいえ)
ソ	緩和ケアに関する要請及び相談に関する担当窓口(地域に公開している連絡先)を設けるなど、地域の医療機関及び在宅療養支援診療所等との連携協力体制を整備している。	A	はい	(はい・いいえ)
タ	緩和ケアに関する要請及び相談に関する担当窓口情報を別紙16に記入すること。	A	別紙16	
チ	緩和ケア病床数(緩和ケア病棟入院料を算定の有無は問わない)	-	24	床
ツ	緩和ケア病棟を有している。(有している場合は、以下の1.2.3.に回答すること)	-	はい	(はい・いいえ)
テ	1.緩和ケア病棟に入院した患者の申込みから入院するまでの平均待機期間(転棟、緊急入院を除く)(平成21年1月1日～12月31日)に緩和ケア病棟に入院した者	-	0	日
ト	2.緩和ケア病棟の年間新入院患者数(平成21年1月1日～12月31日)	-	0	人
ナ	3.緩和ケア病棟の平均在院日数(平成21年1月1日～12月31日)	-	0	日
ニ	疼痛緩和の院内マニュアルがある。	-	はい	(はい・いいえ)
ヌ	院内で統一した疼痛の評価尺度がある。	-	はい	(はい・いいえ)
診療従事者				
ア	緩和ケアチームにおいて身体症状の緩和に携わる専門的な知識及び技能を有する専従又は専任医師数	1人以上A	2	人
イ	うち常勤	1人以上B	2	人
ウ	緩和ケアチームにおいて身体症状の緩和に携わる専門的な知識及び技能を有する専従医師数	1人以上C	1	人
エ	うち常勤	1人以上C	1	人
オ	緩和ケアチームにおいて精神症状の緩和に携わる専門的な知識及び技能を有する医師数	1人以上A	3	人
カ	うち常勤	1人以上C	3	人
キ	緩和ケアチームにおいて精神症状の緩和に携わる専門的な知識及び技能を有する専従又は専任医師数	1人以上C	3	人
ク	うち常勤	1人以上C	3	人
ケ	緩和ケアチームにおいて精神症状の緩和に携わる専門的な知識及び技能を有する専従医師数	-	0	人
コ	うち常勤	-	0	人
サ	緩和ケアチームにおいて緩和ケアに携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の専従看護師数	1人以上A	1	人
シ	緩和ケアチームに協力する薬剤師数	1人以上C	2	人
ス	うち常勤	-	2	人
セ	緩和ケアチームに協力する常勤の専従又は専任の薬剤師数	-	2	人
ソ	緩和ケアチームに協力する常勤の専従薬剤師数	-	0	人
タ	緩和ケアチームに協力する医療心理に携わる者の数	1人以上C	1	人
チ	うち常勤	-	1	人
ツ	緩和ケアチームに協力する常勤の専従又は専任の医療心理に携わる者の数	-	0	人
テ	緩和ケアチームに協力する常勤の専従の医療心理に携わる者の数	-	0	人
ト	緩和ケアチームにおいて専門的な知識及び技能を有する身体症状の緩和に携わる医師、精神症状の緩和に携わる医師、看護師の専門性について、別紙17に記載すること。	-	別紙17	

⑤ 病理診断				
機能				
ア	診断のダブルチェックを行っている。	-	はい	(はい・いいえ)
イ	必要に応じて外部にコンサルテーションできる体制が整っている。	-	はい	(はい・いいえ)
ウ	臨床グループとの合同カンファレンスを実施している。	-	はい	(はい・いいえ)
エ	臨床グループからの病理診断に対するフィードバックを体系的に得ている。	-	はい	(はい・いいえ)
オ	同じ患者の以前の病理診断について、必要に応じて詳しい情報を引き出せるようになっている。	-	はい	(はい・いいえ)
カ	病理診断結果がデータベース化されている。	-	はい	(はい・いいえ)
キ	他医療機関からの診断コンサルテーションに対応している。	-	はい	(はい・いいえ)
ク	病理診断の結果等について、患者本人や家族等が希望すれば病理担当医から直接説明を受けることができる体制が整っている。	-	はい	(はい・いいえ)
診療従事者				
ア	病理診断に携わる専門的な知識及び技能を有する専従医師数	1人以上A	3	人
イ	うち常勤	1人以上B	3	人
ウ	細胞診に携わる専門的な知識及び技能を有するコメディカルスタッフ数	1人以上C	3	人
エ	うち常勤	-	3	人
オ	細胞診に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の専従又は専任のコメディカルスタッフ数	-	3	人
カ	細胞診に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の専従のコメディカルスタッフ数	-	3	人
キ	病理診断に携わる専門的な知識及び技能を有する医師の専門性について、別紙18に記載すること	-	別紙18	
⑥ 画像診断				
機能				
ア	診断のダブルチェックを行っている。	-	はい	(はい・いいえ)
イ	必要に応じて外部にコンサルテーションできる体制が整っている。	-	はい	(はい・いいえ)
ウ	臨床グループとの合同カンファレンスを実施している。	-	はい	(はい・いいえ)
エ	臨床グループからの画像診断に対するフィードバックを体系的に得ている。	-	はい	(はい・いいえ)
オ	画像診断結果がデータベース化されている。	-	はい	(はい・いいえ)
カ	診断機器がオンライン化され、画像を院内の必要な部署から参照できる。	-	はい	(はい・いいえ)
キ	他医療機関からの診断コンサルテーションに対応している。	-	はい	(はい・いいえ)
診療従事者				
ア	画像診断に携わる専門的な知識及び技能を有する専従又は専任医師数	-	13	人
イ	うち常勤	-	12	人
ウ	画像診断に携わる専門的な知識及び技能を有する専従医師数	-	13	人
エ	うち常勤	-	12	人
オ	CT検査およびMRI検査の画像診断の読影レポートが画像診断医にて8割以上作成されている。	-	はい	(はい・いいえ)
⑦ 病病連携・病診連携の協力体制				
ア	地域の医療機関から紹介されたがん患者の受入れを行うこと。また、がん患者の状態に応じ、地域の医療機関へがん患者の紹介を行っている。	A	はい	(はい・いいえ)
イ	地域の医療機関との連携状況について、別紙19に記載すること。	-	別紙19	
ウ	病理診断又は画像診断に関する依頼、手術、放射線療法又は化学療法に関する相談など、地域の医療機関の医師と相互に診断及び治療に関する連携協力体制を整備している。	A	はい	(はい・いいえ)
エ	地域の医療機関との連携協力体制を整備について、別紙20に記載すること。	-	別紙20	
オ	我が国に多いがんについて、地域連携クリティカルパスを整備している。 *「地域連携クリティカルパス」とは、がん診療連携拠点病院と地域の医療機関等が作成する診療役割分担表、共同診療計画表及び患者用診療計画表から構成されるがん患者に対する診療の全体像を体系化した表をいう。	C	はい	(はい・いいえ)
カ	地域連携クリティカルパスの整備状況について、別紙21に記載すること。	-	別紙21	
キ	地域連携クリティカルパスを活用するなど、地域の医療機関等と協力し、必要に応じて、退院時に当該がん患者に関する共同の診療計画の作成等を行っている。	C	はい	(はい・いいえ)
⑧ セカンドオピニオンの提示体制				
ア	我が国に多いがんについて、手術、放射線療法又は化学療法に携わる専門的な知識及び技能を有する医師によるセカンドオピニオンを提示する体制を有すること。 *「セカンドオピニオン」とは、診断及び治療法について、主治医以外の第三者の医師が提示する医療上の意見をいう。	A	はい	(はい・いいえ)
イ	我が国に多いがん及び我が国に多いがん以外の各医療機関が専門とするがんに対して、手術、放射線療法又は化学療法に携わる専門的な知識及び技能を有する医師によるセカンドオピニオンを提示する体制について、別紙22に記載すること。	A	別紙22	
ウ	セカンドオピニオンに対応している旨の情報提供を実施している場合の広報手段			
	1.院内の見やすい場所に掲示している。	-	はい	(はい・いいえ)
	2.院内誌、チラシ等で広報している。	-	はい	(はい・いいえ)
	3.ホームページに掲載している。	-	はい	(はい・いいえ)
	掲載している場合、該当するページのURLを記載すること。	-	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/senmon/senmon_01.html	
	4.地域の広報誌等で広報している。	-	いいえ	(はい・いいえ)
	5.その他の方法で掲載している。	-	はい	(はい・いいえ)
		その他の方法がある場合	市内の北部基本医療圏の区役所に、がん拠点病院の案内リーフレットを設置している。	
エ	セカンドオピニオンに関する詳細情報を別紙23に記載すること。	-	別紙23	
オ	セカンドオピニオン外来がある。	-	はい	(はい・いいえ)

⑨ その他			
スタッフのサポート体制			
ア	各診療科を包含する居室等を設置している。	C	はい (はい・いいえ)
イ	地域がん診療連携拠点病院の長は、当該拠点病院においてがん医療に携わる専門的な知識及び技能を有する医師の専門性及び活動実績等を定期的に評価し、当該医師がその専門性を十分に発揮できる体制を整備している。	A	はい (はい・いいえ)
ウ	学会・教育・研修活動のための予算が計上されている。	-	はい (はい・いいえ)
エ	論文発表・学会発表を病院業績集で報告している。	-	はい (はい・いいえ)
オ	全ての医療スタッフが必要時にインターネットに接続できる環境にある。	-	はい (はい・いいえ)
リンパ浮腫の診療			
ア	リンパ浮腫外来がある。	-	はい (はい・いいえ)
	担当科		乳腺外科・婦人科
イ	リンパ浮腫の入院治療に対応している。	-	はい (はい・いいえ)
(2) 医療施設			
① 年間入院がん患者数			
ア	年間入院がん患者数(1年間に入院したがん患者の延べ人数をいう。)が1,200人以上である。	C	はい (はい・いいえ)
② 専門的ながん医療を提供するための治療機器及び治療室等の設置			
ア	放射線治療に関する機器を設置している。ただし、当該機器は、リニアックなど、体外照射を行うための機器であること。	A	はい (はい・いいえ)
イ	外来化学療法室を設置している。	A	はい (はい・いいえ)
ウ	集中治療室を設置している。	C	はい (はい・いいえ)
エ	白血病を専門とする分野に掲げている。	-	はい (はい・いいえ)
オ	無菌病室を設置している。	-	設置 (設置、白血病を専門としているが設置なし、白血病を専門としていない)
カ	がん患者及びその家族が心の悩みや体験等を語り合うための場を設けている。	C	はい (はい・いいえ)
キ	がん患者及びその家族が心の悩みや体験等を語り合うための場の状況について別紙24に記載すること。	-	別紙24
③ 敷地内禁煙等			
ア	敷地内禁煙の実施等のたばこ対策に積極的に取り組んでいる。	A	はい (はい・いいえ)
イ	禁煙の状況	-	敷地内を全面禁煙 (敷地内を全面禁煙、施設内のみを全面禁煙、その他)
			その他の場合記載
ウ	禁煙外来を実施している。	-	はい (はい・いいえ)
エ	「職場における喫煙対策のためのガイドライン」(平成15年)に準拠している	-	はい (はい・いいえ)
2 研修の実施体制			
(1)	原則として、別途定める「プログラム」に準拠した当該2次医療圏においてがん医療に携わる医師を対象とした緩和ケアに関する研修を毎年定期的実施している。 ※別途定める「プログラム」とは、厚生労働省健康局長通知「がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会の開催指針」(平成20年4月1日付け健発第0401016号)である。	A	はい (はい・いいえ)
イ	「プログラム」に準拠した当該2次医療圏においてがん医療に携わる医師を対象とした緩和ケアに関する研修の実施状況について、別紙25に記載すること。	-	別紙25
(2)	ア (1)のほか、原則として、当該2次医療圏においてがん医療に携わる医師等を対象とした早期診断及び緩和ケア等に関する研修を実施すること。なお、当該研修については、実地での研修を行うなど、その内容を工夫するように努めている。	A	はい (はい・いいえ)
イ	当該2次医療圏においてがん医療に携わる医師等を対象とした早期診断に関する研修の実施状況について別紙26に記載すること。	-	別紙26
ウ	当該2次医療圏においてがん医療に携わる医師等を対象とした緩和ケアに関する研修の実施状況について別紙27に記載すること。	-	別紙27
(3)	ア 診療連携を行っている地域の医療機関等の医療従事者も参加する合同のカンファレンスを毎年定期的開催している。	A	はい (はい・いいえ)
イ	合同カンファレンスの実施状況について別紙28に記載すること。	-	別紙28
(4)	ア 臨床研修を終了した医師を対象として、がん診療に専門的に携わる医師を育成することを目的に、放射線療法、化学療法、手術療法、緩和ケア等の複数の専門的な分野を横断的に実地研修することを内容に含む1年以上の研修プログラムを有している。	-	はい (はい・いいえ)
イ	有している場合は、研修プログラムについて別紙29に記載すること。	-	別紙29

3 情報の収集提供体制			
(1) 相談支援センター			
① がんに関する相談支援を行う機能を有する部門(以下「相談支援センター」という。)を設置	A	はい	(はい・いいえ)
ア がんの病態、標準的治療法等がん診療及びがんの予防・早期発見等に関する一般的な情報の提供を行っている	A	はい	(はい・いいえ)
イ 診療機能、入院・外来の待ち時間及び医療従事者の専門とする分野・経歴など、地域の医療機関及び医療従事者に関する情報の収集、提供を行っている。	A	はい	(はい・いいえ)
ウ セカンドオピニオンの提示が可能な医師の紹介およびがん患者の療養上の相談を行っている。	A	はい	(はい・いいえ)
エ がん患者の療養上の相談を行っている。	A	はい	(はい・いいえ)
オ 地域の医療機関及び医療従事者等におけるがん医療の連携協力体制の事例に関する情報の収集、提供を行っている。	A	はい	(はい・いいえ)
カ アスベストによる肺がん及び中皮腫に関する医療相談を行っている。	A	はい	(はい・いいえ)
キ その他相談支援に関することを行っている。	A	はい	(はい・いいえ)
② 相談支援センターが提供している情報について別紙30に記載すること。		別紙30	
③ 相談支援センターが提供しているがん種別情報について別紙31に記載すること。		別紙31	
④ 相談支援センターにおける相談支援の相談件数と相談内容について別紙32に記載すること。		別紙32	
⑤ 相談支援センターの実績について別紙33に記載すること。		別紙33	
⑥ 相談支援センターの相談支援の相談対応状況について別紙34に記載すること。		別紙34	
⑦ 相談支援センターによる相談支援を受けられる旨について積極的に広報している。	A	はい	(はい・いいえ)
1. 院内の見やすい場所に掲示している。	—	はい	(はい・いいえ)
2. 院内誌、チラシ等で広報している。	—	はい	(はい・いいえ)
3. ホームページに掲載している。	—	はい	(はい・いいえ)
掲載している場合は、該当ページのURLを記載すること。	—	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/gsinryou_gsinryou_01.html	
4. 地域の広報誌等で広報している。	—	いいえ	(はい・いいえ)
5. その他の方法で掲載している。	—	はい	(はい・いいえ)
	その他の方法がある場合	市内の北部基本医療圏の区役所に、がん拠点病院の案内リーフレットを設置している。	
⑧ 国立がんセンターがん対策情報センター(以下「がん対策情報センター」という。)による研修を修了した専従及び専任の相談支援に携わる者をそれぞれ1人以上配置している。	A	はい	(はい・いいえ)
⑨ 「がん対策情報センター」による研修を修了した専任の相談支援に携わる者を配置している。	A	はい	(はい・いいえ)
ア がん対策情報センター相談支援センター相談員基礎研修会(1),(2),(3)の修了者数	A	1	人
イ がん対策情報センター相談支援センター相談員基礎研修会(1),(2)の修了者数	A	2	人
ウ がん対策情報センター相談支援センター相談員基礎研修会(1)のみの受講者	—	0	人
⑩ 院内及び地域の医療従事者の協力を得て、院内外のがん患者及びその家族並びに地域の住民及び医療機関等からの相談等に対応する体制を整備している。	A	はい	(はい・いいえ)
⑪ がんに関する相談等に対する体制について、別紙35に記載すること。	—	別紙35	
⑫ 相談支援センターの状況について別紙36(別ファイル)に記載すること。	—	別紙36(別添)	
⑬ がんに関する相談支援に関し十分な経験を有するがん患者団体との連携協力体制の構築に積極的に取り組んでいる。	A	はい	(はい・いいえ)
⑭ がん患者団体との連携協力体制の構築に関する取り組みについて、別紙37に記載すること。	—	別紙37	
⑮ 各種対応窓口について別紙38に記載すること。	—	別紙38	
(2) 院内がん登録			
① 健康局総務課長が定める「標準登録様式」に基づく院内がん登録を実施している。	A	はい	(はい・いいえ)
院内がん登録の登録項目数	—	61	項目
院内がん登録の登録実施項目について、別紙39に記載すること。	—	別紙39	
② がん対策情報センターによる研修を受講した専任の院内がん登録の実務を担う者を1人以上配置している。	A	はい	(はい・いいえ)
院内がん登録事務者の体制について別紙40に記載すること。	—	別紙40	
③ 毎年、院内がん登録の集計結果等をがん対策情報センターに情報提供している。	A	はい	(はい・いいえ)
院内がん登録の集計結果等をがん対策情報センターに情報提供できる対象	—	平成17年4月	診断例から
④ 院内がん登録を活用することにより、当該都道府県が行う地域がん登録事業に積極的に協力している。	A	該当都道府県に協力	(複数の都道府県に協力、該当都道府県に協力、所在都道府県において未実施、協力未実施)
ア 診断日から5年以内のフォローアップ率を把握している。	—	はい	(はい・いいえ)
イ 把握している場合は、最新の5年後フォローアップ率も記入すること。	—	43.6	%
ウ がん登録データを分析して、ステージ別の症例数を把握している。	—	はい	(はい・いいえ)
エ がん登録データを分析して、ステージ別の5年生存率を把握している。	—	いいえ	(はい・いいえ)
オ がん登録データをもとにして、治療関連死亡患者数を把握している。	—	把握している	把握している、他の情報漏れから把握、把握していない
カ 生存率の計算をKaplan-Meier法を用いて行っている	—	はい	(はい・いいえ)
⑤ ア 診療情報管理部門の専従または専任者スタッフ数	—	37	人
イ うち常勤	—	25	人
ウ 診療情報管理部門の専従者スタッフ数	—	4	人
エ うち常勤	—	3	人

(3)その他			
①	我が国に多いがん以外のがんについて、集学的治療等を提供する体制を有し、及び標準的治療等を提供している場合は、そのがんの種類等を広報している。	-	はい (はい・いいえ)
	1 院内の見やすい場所に掲示している。	-	はい (はい・いいえ)
	2 院内誌、チラシ等で広報している。	-	はい (はい・いいえ)
	3 ホームページに掲載している。	-	いいえ (はい・いいえ)
	掲載している場合は、該当ページのURLを記載すること。	-	http://
	4 地域の広報誌等で広報している。	-	いいえ (はい・いいえ)
	5 その他の方法で掲載している。	-	はい (はい・いいえ)
		その他の方法がある場合	市内の北部基本医療圏の区役所に、がん拠点病院の案内リーフレットを設置している。
②	臨床研究等を行っている場合は、次に掲げる事項を実施すること。		
ア	進行中の臨床研究(治験を除く。以下同じ。)の概要及び過去の臨床研究の成果を広報している。	-	はい (はい・いいえ)
	1 院内の見やすい場所に掲示している。	-	はい (はい・いいえ)
	2 院内誌、チラシ等で広報している。	-	はい (はい・いいえ)
	3 ホームページに掲載している。	-	いいえ (はい・いいえ)
	掲載している場合は、該当ページのURLを記載すること。	-	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/busyo/pdf/chiken_02_05.pdf
	4 地域の広報誌等で広報している。	-	いいえ (はい・いいえ)
	5 その他の方法で掲載している。	-	はい (はい・いいえ)
		その他の方法がある場合	市内の北部基本医療圏の区役所に、がん拠点病院の案内リーフレットを設置している。
イ	参加中の治験について、その対象であるがんの種類及び薬剤名等を広報することが望ましい。	-	
	1 院内の見やすい場所に掲示している。	-	はい (はい・いいえ)
	2 院内誌、チラシ等で広報している。	-	はい (はい・いいえ)
	3 ホームページに掲載している。	-	はい (はい・いいえ)
	掲載している場合は、該当ページのURLを記載すること。	-	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/busyo/pdf/chiken_02_02.pdf
	4 地域の広報誌等で広報している。	-	いいえ (はい・いいえ)
	5 その他の方法で掲載している。	-	はい (はい・いいえ)
		その他の方法がある場合	市内の北部基本医療圏の区役所に、がん拠点病院の案内リーフレットを設置している。
ウ	院内で実施の臨床研究・治験に関して、問い合わせに対応している。	-	はい (はい・いいえ)
	窓口で対応している。	-	はい (はい・いいえ)
	電話で対応している。	-	はい (はい・いいえ)
	FAXで対応している。	-	はい (はい・いいえ)
	e-mailで対応している。	-	はい (はい・いいえ)
③	その他の情報提供等		
ア	患者図書館やインターネット環境など、患者が使うことができる情報ツールがある。	-	はい (はい・いいえ)
イ	地域住民を対象としたがん検診・がん予防・がん診療に係る公開講座、あるいはマスメディアを通じたがん診療に関する情報提供に取り組んでいる	-	はい (はい・いいえ)
ウ	患者・市民向け講演会を定期的に開催している。	-	はい (はい・いいえ)
エ	患者・市民向け講演会の実施情報について、別紙41に記載すること。	-	別紙41
オ	地域住民に対する病院、緩和ケアチーム、緩和ケア病棟(設置されているのみ)に関するアピールを別紙42に記載すること。	-	別紙42

特定機能病院を地域がん診療連携拠点病院として指定する場合の指定要件について			
1 (1)	組織上明確に位置付けられた複数種類のがんに対し放射線療法を行う機能を有する部門(以下「放射線療法部門」という。)を設置している。	A	(はい・いいえ)
(2)	放射線療法部門の長として、専従又は専任の放射線療法に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の医師を配置している。	A	(はい・いいえ)
(3)	放射線療法部門の長は、専従である。	C	(はい・いいえ)
(4)	放射線療法部門の状況について、別紙43に記載すること	—	別紙43
(5)	放射線療法部門の体制について、別紙44「に記載すること	—	別紙44
(6)	組織上明確に位置付けられた複数種類のがんに対し化学療法を行う機能を有する部門(以下「化学療法部門」という。)を設置している。	A	(はい・いいえ)
(7)	化学療法部門の長として、専従又は専任の化学療法に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の医師を配置している。	A	(はい・いいえ)
(8)	化学療法部門の長は、専従である。	C	(はい・いいえ)
(9)	化学療法部門の状況について、別紙45に記載すること	—	別紙45
(10)	化学療法部門の状況について、別紙46に記載すること	—	別紙46
2 (1)	当該都道府県におけるがん診療連携拠点病院等の医師等に対し、高度のがん医療に関する研修を実施している。	C	(はい・いいえ)
(2)	当該都道府県におけるがん診療連携拠点病院等の医師等に対する高度のがん医療に関する研修を実施状況について別紙47に記載すること。	—	別紙47
3 (1)	他のがん診療連携拠点病院へ診療支援を行う医師の派遣に積極的に取り組んでいる。	A	(はい・いいえ)

都道府県がん診療連携拠点病院の指定要件について			
1 (1)	組織上明確に位置付けられた複数種類のがんに対し放射線療法を行う機能を有する部門(以下「放射線療法部門」という。)を設置している。	A	(はい・いいえ)
(2)	放射線療法部門の長として、専従又は専任の放射線療法に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の医師を配置している。	A	(はい・いいえ)
(3)	放射線療法部門の長は、専従である。	C	(はい・いいえ)
(4)	放射線療法部門の状況について、別紙43に記載すること	—	別紙43
(5)	放射線療法部門の体制について、別紙44「に記載すること	—	別紙44
(6)	組織上明確に位置付けられた複数種類のがんに対し化学療法を行う機能を有する部門(以下「化学療法部門」という。)を設置している。	A	(はい・いいえ)
(7)	化学療法部門の長として、専従又は専任の化学療法に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の医師を配置している。	A	(はい・いいえ)
(8)	化学療法部門の長は、専従である。	C	(はい・いいえ)
(9)	化学療法部門の状況について、別紙45に記載すること	—	別紙45
(10)	化学療法部門の状況について、別紙46に記載すること	—	別紙46
2 (1)	当該都道府県においてがん医療に携わる専門的な知識及び技能を有する医師・薬剤師・看護師等を対象とした研修を実施している。	A	(はい・いいえ)
(2)	がん医療に携わる専門的な知識及び技能を有する医師・薬剤師・看護師等を対象とした研修の実施状況について別紙48に記載すること。	—	別紙48
3 (1)	地域がん診療連携拠点病院等に対し、情報提供、症例相談及び診療支援を行って	A	(はい・いいえ)
4 (1)	都道府県がん診療連携協議会を設置している。	A	(はい・いいえ)
(2)	都道府県がん診療連携協議会の開催状況について、別紙49に記載すること。	—	別紙49
(3)	都道府県がん診療連携協議会の体制について、別紙50に記載すること。	—	別紙50
(4)	当該都道府県におけるがん診療の連携協力体制及び相談支援の提供体制その他のがん医療に関する情報交換を行っている。	A	(はい・いいえ)
(5)	当該都道府県内の院内がん登録のデータの分析、評価等を行っている。	A	(はい・いいえ)
(6)	がんの種類ごとに、当該都道府県においてセカンドオピニオンを提示する体制を有するがん診療連携拠点病院を含む医療機関の一覧を作成・共有し、広報している。	A	(はい・いいえ)
(7)	都道府県がん診療連絡協議会で作成しているがんの種類ごとに、当該都道府県においてセカンドオピニオンを提示する体制を有するがん診療連携拠点病院を含む医療機関の一覧を別紙51として、提出すること。	—	別紙51(任意)
(8)	都道府県がん診療連絡協議会で作成しているがんの種類ごとに、当該都道府県においてセカンドオピニオンを提示する体制を有するがん診療連携拠点病院を含む医療機関の一覧を広報している。	A	(はい・いいえ)
	1 院内の見やすい場所に掲示している。	—	(はい・いいえ)
	2 院内誌、チラシ等で広報している。	—	(はい・いいえ)
	3 ホームページに掲載している。	—	(はい・いいえ)
	掲載している場合は、該当ページのURLを記載すること。	—	http://
	4 地域の広報誌等で広報している。	—	(はい・いいえ)
	5 その他の方法で掲載している。	—	(はい・いいえ)
		その他の方法がある場合	
(9)	当該都道府県におけるがん診療連携拠点病院への診療支援を行う医師の派遣に係る調整を行っている。	A	(はい・いいえ)
(10)	当該都道府県におけるがん診療連携拠点病院が作成している地域連携クリティカルパスの一覧を作成・共有している。	A	(はい・いいえ)
(11)	我が国に多いがん以外のがんについて、地域連携クリティカルパスを整備している。	C	(はい・いいえ)
(12)	都道府県がん診療連絡協議会で作成している当該都道府県におけるがん診療連携拠点病院が作成している地域連携クリティカルパスの一覧を別紙52として提出すること。	—	別紙52(任意)
(13)	当該都道府県におけるがん診療連携拠点病院が実施するがん医療に携わる医師を対象とした緩和ケアに関する研修その他各種研修に関する計画を作成している。	A	(はい・いいえ)
(14)	都道府県がん診療連絡協議会で作成している県内の地域がん診療拠点病院が実施するがん医療に携わる医師を対象とした緩和ケアに関する研修その他各種研修に関する計画を別紙53として、提出すること。	—	別紙53(任意)

保有する放射線診療機器等の一覧

期間 平成22年9月1日現在

病院名 大阪市立総合医療センター

コンピュータ断層撮影装置(CT)

メーカー	機種名	導入年月日	検出器の列数
(例) ○社	ABC-12	2009/10/1	64列
1 (株)東芝メディカル	Aquilion TSX-101A	2007/3/22	64列
2 (株)東芝メディカル	Aquilion TSX-101A	2002/3/25	8列
3 (株)東芝メディカル	Aquilion TSX-101A	2007/3/4	8列
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			

磁気共鳴断層撮影装置(MRI)

メーカー	機種名	導入年月日	磁場強度 (テスラ数)	マンモコイルの有無
(例) ○社	ABC-12	2008/5/1	1.5T	あり
1 (株)フィリップス	Intera Achieva A-Series	2010/4/1	1.5T	なし
2 (株)シーメンス	MAGNETOM Impact	1993/12/6	1.0T	なし
3 (株)シーメンス	MAGNETOM Harmony	1999/3/1	1.0T	あり
4 (株)フィリップス	Intera Achieva Nova Dual	2007/3/30	1.5T	あり
5				
6				
7				
8				
9				
10				

核医学検査に関する放射線診断装置

種類	メーカー	機種名	導入年月日	備考(性能など)
(例) PET装置	○社	ABC-12	2009/4/4	
1 ガンマカメラ	(株)東芝メディカル	GCA-7200A/D1	1993/2/1	
2 ガンマカメラ	(株)東芝メディカル	symbia E	2010/4/1	
3 ガンマカメラ	シーメンス社	BODYSCAN	1993.11.1	
4 ガンマカメラ	シーメンス社	MULTISPECT3	1993.11.1	
5				
6				
7				
8				

マンモトーム

	メーカー	機種名	導入年月日	備考(性能など)
(例)	○社	ABC-12	2009/4/4	
1	なし			
2				
3				
4				

血管造影連続撮影検査(またはIVR専用)に関する放射線診断装置

	種類	メーカー	機種名	導入年月日	備考(性能など)
(例)	DSA	○社	ABC-12	2009/4/4	
1	血管造影	(株)フィリップス	Integris Allura	2003/3/11	
2	血管造影	(株)フィリップス	Allura Xper	2006/3/10	
3	血管造影	(株)フィリップス	Allura Xper FD20	2009/2/20	
4					
5					

外部照射装置

	種類	メーカー	機種名	導入年月日	X線出力エネルギー	幅1cm以下の多段コリメータの有無
(例)	リニアック	○社	ABC-12	2008/10/1	6MV、10MV	あり
1	リニアック	三菱電機(株)	ML-20MTX	1993/7/1	4MV、10MV、15MV	なし
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						

小線源治療装置

	種類	メーカー	機種名	導入年月日	使用線源
(例)	マイクロセレクトロン	○社	ABC-12	2007/12/1	イリジウム-192
1	マイクロセレクトロン	ニュークレトロン社	HDR	1993/7/1	イリジウム-192
2	オンコシード	日本メジフィジックス株式会社		2010/2/19	ヨウ素-125
3					
4					
5					

放射線治療計画システム

X線シミュレータの有無

	メーカー	機種名	導入年月日	備考(性能など)
(例)	○社	ABC-12	2008/10/10	
1	(株)田中レントゲン	LA1901型	1993/12/2	
2				
3				
4				
5				

放射線治療計画専用CTの有無

	メーカー	機種名	導入年月日	備考(性能など)
(例)	○社	ABC-12	2008/10/10	
1	(株)日立メディコ	ピナクル	2009/3/16	
2				
3				
4				
5				
6				

三次元放射線治療計画ワークステーションの有無

	メーカー	機種名	導入年月日	備考(性能など)
(例)	○社	ABC-12	2008/10/10	
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				

バーチャルスライド装置

	メーカー	機種名	導入年月日
(例)	○社	ABC-12	2008/10/10
1	なし		
2			
3			

高度医療への対応状況（がんに関するもの）

期間 平成22年4月1日～8月31日

病院名 大阪市立総合医療センター

	高度医療技術名	第2項/第3項(※)	承認年月日	実施件数	担当診療科名
(例)	高周波切除器を用いた子宮筋核手術	第2項	平成21年4月1日	10	婦人科
1	なし				
2					
3	腹腔鏡補助下膵体尾部切除又は核出術【必要症例集積中】	第2項			肝胆膵外科
4	内視鏡的大腸粘膜下層剥離術【必要症例集積中】	第2項			消化器内科
5	化学療法に伴うカフェイン併用療法 悪性骨腫瘍又は悪性軟部腫瘍【必要症例集積中】	第3項			整形外科
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					

注)「厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準」(平成20年厚生労働省告示第129号)第2項各号に掲げる先進医療、同告示第3項各号に掲げる先進医療の区別を記入。

診療機能

期間 平成22年9月1日時点

病院名 大阪市立総合医療センター

対象疾患	診療状況 (診療可・診療不可)	各治療の実施状況と実績									
		治療内容	現在の実施状況 ※平成22年9月時点 (実施可・未実施)	昨年の実績 ※平成21年1月1日～12月31日 (あり・なし)	担当診療科	各科の当該疾患を専門としている医師数	ホームページへの掲載内容				
							治療内容の掲載 (はい・いいえ)	治療実績の掲載 (はい・いいえ)	医師の専門分野の掲載 (はい・いいえ)	左記の内容を掲載しているページのURL ※複数のページのURLの記載可	
(例) 肺がん	診療可	手術	開胸手術	実施可	あり	呼吸器外科	2	はい	いいえ	はい	http://
			胸腔鏡下手術	実施可	あり						
		化学療法		実施可	あり	腫瘍内科	2	いいえ	いいえ	いいえ	
		放射線療法	体外照射	実施可	あり	放射線治療科	5	いいえ	いいえ	いいえ	
			小線源治療	実施可	あり						
集学的治療		実施可		上記の科							
肺がん	診療可	手術	開胸手術	実施可	あり	呼吸器外科	5	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.htm
			胸腔鏡下手術	実施可	あり						
		化学療法		実施可	あり	臨床腫瘍科	5	いいえ	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		放射線療法	体外照射	実施可	あり	放射線腫瘍科	4	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
			定位放射線治療	未実施	なし						
小線源治療		実施可	なし								
光線力学療法		未実施									
集学的治療		実施可		上記の科							
胃がん	診療可	手術	開腹手術	実施可	あり	消化器外科	2	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.htm
			腹腔鏡下手術	実施可	あり						
		内視鏡的治療	粘膜切除術(EMR)	実施可	あり	消化器内科	9	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
			粘膜下層剥離術(ESD)	実施可	あり						
		化学療法		実施可	あり	臨床腫瘍科 消化器内科	9	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		放射線療法	体外照射	実施可	あり	放射線腫瘍科	4	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
光線力学療法		未実施									
集学的治療		実施可		上記の科							
大腸がん	診療可	手術	開腹手術	実施可	あり	消化器外科	4	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.htm
			腹腔鏡下手術	実施可	あり						
		内視鏡的治療	粘膜切除術(EMR)	実施可	あり	消化器内科	10	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		化学療法		実施可	あり	臨床腫瘍科 消化器内科 消化器外科	13	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		放射線療法	体外照射	実施可	あり	放射線腫瘍科	4	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.htm
小線源治療	実施可		なし								
集学的治療		実施可		上記の科							

対象疾患	診療状況 (診療可・診療不可)	各治療の実施状況と実績									
		治療内容		現在の 実施状況 ※平成22 年9月時 点 (実施可・ 未実施)	昨年の 実績 ※平成 21年1月 1日～12 月31日 (あり・ なし)	担当診療科	各科の当 該疾患を 専門とし ている医 師数	ホームページへの掲載内容			
								治療内 容の掲 載 (はい・ いいえ)	治療実 績の掲 載 (はい・ いいえ)	医師の専 門分野の 掲載 (はい・ いいえ)	左記の内容を 掲載しているページの URL ※複数のページのURLの 記載可
肝がん	診療可	手術	開腹手術	実施可	あり	肝胆膵外科	3	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		化学療法		実施可	あり	肝臓内科	3	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		穿刺療法	ラジオ波焼灼療法	実施可	あり	肝臓内科	3	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
			マイクロ波凝固法	実施可	なし						
			エタノール局所注入療法	実施可	あり						
		肝動脈塞栓術(TAE)		実施可	あり	肝臓内科	3	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		放射線療法	体外照射	実施可	あり	放射線腫瘍科	4	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
定位放射線治療	未実施		なし								
集学的治療		実施可		上記の科							
乳がん	診療可	手術	乳房切除	実施可	あり	乳腺外科 形成外科	7	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
			乳房温存	実施可	あり						
			乳房再建	実施可	あり	形成外科	5	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		化学療法		実施可	あり	臨床腫瘍科	5	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		放射線療法	体外照射	実施可	あり	放射線腫瘍科	4	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
			小線源治療	実施可	なし						
		冷凍凝固摘出術		未実施	なし						
集学的治療		実施可		上記の科							

対象疾患	診療状況 (診療可・診療不可)	各治療の実施状況と実績									
		治療内容	現在の実施状況 ※平成22年9月時点 (実施可・未実施)	昨年の実績 ※平成21年1月1日～12月31日 (あり・なし)	担当診療科	各科の該当疾患を専門としている医師数	ホームページへの掲載状況				
							治療内容の掲載 (はい・いいえ)	治療実績等の掲載 (はい・いいえ)	医師の専門分野等の掲載 (はい・いいえ)	左記の内容を掲載しているページのURL ※複数のページのURLの記載可です	
脳腫瘍	診療可	手術	実施可	あり	脳神経外科	3	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html	
		化学療法	実施可	なし	臨床腫瘍科 脳神経外科	8	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html	
		放射線療法	体外照射	実施可	あり	放射線腫瘍科 脳神経外科	7	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
			定位放射線治療	実施可	あり						
			強度変調放射線治療(IMRT)	未実施	なし						
			小線源治療	未実施	なし						
集学的治療	実施可										
昨年の各疾患の治療実績 (平成21年1月1日～12月31日) ※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例:神経膠腫(びまん性星細胞腫、退形成性星細胞腫、膠芽腫など)、髄膜腫、神経鞘腫、下垂体腺腫、胚細胞腫、悪性リンパ腫、頭蓋咽頭腫など 神経膠腫、髄膜腫、神経鞘腫、下垂体腺腫、胚細胞腫、悪性リンパ腫、頭蓋咽頭腫、上皮腫、転移性脳腫瘍									
脊髄腫瘍	診療可	手術	実施可	あり	脳神経外科 整形外科	6	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html	
		化学療法	実施可	あり	臨床腫瘍科	5	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html	
		放射線療法	体外照射	実施可	なし	放射線腫瘍科	4	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
			定位放射線治療	未実施	なし						
			強度変調放射線治療(IMRT)	未実施	なし						
			小線源治療	未実施	なし						
集学的治療	実施可		上記の科								
昨年の各疾患の治療実績 (平成21年1月1日～12月31日) ※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例:脊髄腫瘍など 脊髄腫瘍									
眼、眼窩腫瘍	診療可	手術	実施可	あり	眼科 形成外科	8	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html	
		冷凍凝固術	実施可	なし	眼科	3	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html	
		光凝固術	実施可	なし	眼科	3	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html	
		化学療法	実施可	なし	臨床腫瘍科	5	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html	
		眼動注	未実施	なし							
		放射線療法	体外照射	実施可	あり	放射線腫瘍科	4	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
			強度変調放射線治療(IMRT)	未実施	なし						
			小線源治療	未実施	なし						
集学的治療	実施可		上記の科								
昨年の各疾患の治療実績 (平成21年1月1日～12月31日) ※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例:眼瞼腫瘍、結膜腫瘍、網膜芽細胞腫、ぶどう膜悪性黒色腫、涙腺腫瘍など 眼瞼腫瘍、眼窩血管腫									

対象疾患	診療状況 (診療可・診療不可)	各治療の実施状況と実績									
		治療内容		現在の実施状況 ※平成22年9月時点 (実施可・未実施)	昨年の実績 ※平成21年1月1日～12月31日 (あり・なし)	担当診療科	各科の該当疾患を専門としている医師数	ホームページへの掲載状況			
								治療内容の掲載 (はい・いいえ)	治療実績等の掲載 (はい・いいえ)	医師の専門分野等の掲載 (はい・いいえ)	左記の内容を掲載しているページのURL ※複数のページのURLの記載可です
頭頸部がん	診療可	手術	摘除術、再建術	実施可	あり	耳鼻咽喉科 形成外科 口腔外科	13	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		化学療法		実施可	あり	耳鼻咽喉科 口腔外科 臨床腫瘍科	15	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		放射線療法	体外照射	実施可	あり	放射線腫瘍科	4	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
			強度変調放射線治療(IMRT)	未実施	なし						
			小線源治療	実施可	なし						
		集学的治療		実施可		上記の科					
昨年の各疾患の治療実績 (平成21年1月1日～12月31日)		例:上咽頭がん、中咽頭がん、下咽頭がん、喉頭がん、舌がん、歯肉がん、頬粘膜がん、唾液腺がん、上顎がん、下顎がん、鼻腔がんなど									
※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		上咽頭がん、中咽頭がん、下咽頭がん、喉頭がん、舌がん、歯肉がん、頬粘膜がん、唾液腺がん、上顎がん、下顎がん、鼻腔がんなど									
甲状腺がん	診療可	手術		実施可	なし	乳癌外科	2	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		化学療法		実施可	なし	臨床腫瘍科	5	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		放射線療法	体外照射	実施可	なし	放射線腫瘍科	4	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
			強度変調放射線治療(IMRT)	未実施	なし						
			小線源治療	未実施	なし						
			放射性ヨード内服治療	未実施	なし						
集学的治療		実施可		上記の科							
昨年の各疾患の治療実績 (平成21年1月1日～12月31日)		例:甲状腺がん									
※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください											
食道がん	診療可	手術	開胸手術	実施可	あり	消化器外科	1	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
			胸腔鏡下手術	実施可	あり						
		内視鏡的治療	粘膜切除術(EMR)	実施可	あり	消化器内科	5	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
			粘膜下層剥離術(ESD)	実施可	あり						
		化学療法		実施可	あり	臨床腫瘍科 消化器内科	9	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		放射線療法	体外照射	実施可	あり	放射線腫瘍科	4	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
			小線源治療	実施可	なし						
		光線力学療法		未実施							
集学的治療		実施可		上記の科							
昨年の各疾患の治療実績 (平成21年1月1日～12月31日)		例:頸部食道がん、胸部食道がん、食道胃接合部がん(腹部食道がん)など									
※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		頸部食道がん、胸部食道がん、食道胃接合部がん、腹部食道がん									

対象疾患	診療状況 (診療可・診療不可)	各治療の実施状況と実績									
		治療内容		現在の実施状況 ※平成22年9月時点 (実施可・未実施)	昨年の実績 ※平成21年1月1日～12月31日 (あり・なし)	担当診療科	各科の該当疾患を専門としている医師数	ホームページへの掲載状況			
								治療内容の掲載 (はい・いいえ)	治療実績等の掲載 (はい・いいえ)	医師の専門分野等の掲載 (はい・いいえ)	左記の内容を掲載しているページのURL ※複数のページのURLの記載可です
縦隔腫瘍	診療可	手術	開胸手術	実施可	あり	呼吸器外科	5	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		化学療法		実施可	あり	臨床腫瘍科	5	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		放射線療法	体外照射	実施可	あり	放射線腫瘍科	4	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		集学的治療		実施可		上記の科					
		昨年の各疾患の治療実績 (平成21年1月1日～12月31日) ※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例:胸腺腫など 胸腺腫、胸腺がん、胸腫がん							
中皮腫	診療可	手術		実施可	なし	呼吸器外科	5	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		化学療法		実施可	あり	臨床腫瘍科	5	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		放射線療法	体外照射	実施可	なし	放射線腫瘍科	4	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		集学的治療		実施可		上記の科					
		昨年の各疾患の治療実績 (平成21年1月1日～12月31日) ※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例:中皮腫 悪性胸腫中皮腫							
膵がん	診療可	手術	開腹手術	実施可	あり	肝胆膵外科	3	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		化学療法		実施可	あり	肝胆膵外科 臨床腫瘍科 消化器内科	12	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		放射線療法	体外照射	実施可	あり	放射線腫瘍科	4	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		集学的治療		実施可		上記の科					
		昨年の各疾患の治療実績 (平成21年1月1日～12月31日) ※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例:膵がん 膵がん							
胆道がん	診療可	手術	開腹手術	実施可	あり	肝胆膵外科	3	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		化学療法		実施可	あり	肝胆膵外科 臨床腫瘍科 消化器内科	12	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		放射線療法	体外照射	実施可	なし	放射線腫瘍科	4	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		小線源治療		実施可	なし						
		集学的治療		実施可		上記の科					
昨年の各疾患の治療実績 (平成21年1月1日～12月31日) ※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例:胆管がん、胆嚢がん、乳頭部がん 胆管がん、胆嚢がん、乳頭部がん									

対象疾患	診療状況 (診療可・診療不可)	各治療の実施状況と実績											
		治療内容		現在の 実施状況 ※平成22 年9月時 点 (実施可・ 未実施)	昨年の 実績 ※平成 21年1月 1日～12 月31日 (あり・ なし)	担当診療科	各科の該 当疾患を 専門とし ている医 師数	ホームページへの掲載状況					
								治療内 容の掲 載 (はい・ いいえ)	治療実 績等の 掲載 (はい・ いいえ)	医師の専 門分野等 の掲載 (はい・ いいえ)	左記の内容を掲載してい るページのURL ※複数のページのURLの 記載可です		
十二指腸・小腸がん	診療可	手術	開腹手術	実施可	あり	肝胆膵外科	3	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html		
		化学療法		実施可	あり	臨床腫瘍科 消化器内科	9	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html		
		放射線療法	体外照射	実施可	なし	放射線腫瘍科	4	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html		
		集学的治療		実施可		上記の科							
		昨年の各疾患の治療実績 (平成21年1月1日～12月31日)		例:乳頭部がん、十二指腸がん、小腸がんなど									
		※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		小腸がん									
腎がん	診療可	手術	開腹手術	実施可	あり	泌尿器科	6	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html		
			腹腔鏡下手術	実施可	あり								
			腹腔鏡下小切開手術	実施可	あり								
		化学療法		実施可	あり	泌尿器科	6	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html		
		放射線療法	体外照射	実施可	あり	放射線腫瘍科	4	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html		
		インターフェロン療法		実施可	あり	泌尿器科	6	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html		
集学的治療		実施可		上記の科									
昨年の各疾患の治療実績 (平成21年1月1日～12月31日)		例:腎がん											
※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		腎がん											
膀胱がん	診療可	手術	開腹手術	実施可	あり	泌尿器科	6	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html		
			経尿道的手術	実施可	あり								
		化学療法		実施可	あり	泌尿器科	6	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html		
		放射線療法	体外照射	実施可	あり	放射線腫瘍科	4	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html		
		膀胱内注入療法		実施可	あり	泌尿器科	6	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html		
		集学的治療		実施可		上記の科							
昨年の各疾患の治療実績 (平成21年1月1日～12月31日)		例:膀胱がん											
※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		膀胱がん											

対象疾患	診療状況 (診療可・診療不可)	各治療の実施状況と実績									
		治療内容	現在の実施状況 ※平成22年9月時点 (実施可・未実施)	昨年の実績 ※平成21年1月1日～12月31日 (あり・なし)	担当診療科	各科の該当疾患を専門としている医師数	ホームページへの掲載状況				
							治療内容の掲載 (はい・いいえ)	治療実績等の掲載 (はい・いいえ)	医師の専門分野等の掲載 (はい・いいえ)	左記の内容を掲載しているページのURL ※複数のページのURLの記載可です	
尿路がん	診療可	手術	開腹手術	実施可	あり	泌尿器科	6	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
			腹腔鏡下手術	実施可	あり						
			経尿道的手術	実施可	あり						
		化学療法		実施可	あり	泌尿器科	6	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		放射線療法	体外照射	実施可	あり	放射線腫瘍科	4	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		腎盂・尿管内注入療法		実施可	あり	泌尿器科	6	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		集学的治療		実施可		上記の科					
昨年の各疾患の治療実績 (平成21年1月1日～12月31日)		例:腎盂がん、尿管がん、尿道がんなど									
※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		腎盂がん、尿管がん、尿道がん									
副腎腫瘍	診療可	手術	開腹手術	実施可	あり	泌尿器科	6	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		化学療法		実施可	あり	泌尿器科	6	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		放射線療法	体外照射	実施可	あり	放射線腫瘍科	4	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		集学的治療		実施可		上記の科					
		昨年の各疾患の治療実績 (平成21年1月1日～12月31日)		例:褐色細胞腫、副腎皮質がんなど							
※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		副腎皮質がん									
前立腺がん	診療可	手術	開腹手術	実施可	あり	泌尿器科	6	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
			腹腔鏡下手術	実施可	あり						
			腹腔鏡下小切開手術	実施可	あり						
		化学療法		実施可	あり	泌尿器科	6	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		放射線療法	体外照射	実施可	あり	放射線腫瘍科	4	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
			強度変調放射線治療(IMRT)	未実施	なし						
		小線源治療		実施可	なし	放射線腫瘍科 泌尿器科	10	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
集学的治療		実施可		上記の科							
昨年の各疾患の治療実績 (平成21年1月1日～12月31日)		例:前立腺がん									
※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		前立腺がん									

対象疾患	診療状況 (診療可・診療不可)	各治療の実施状況と実績									
		治療内容		現在の実施状況 ※平成22年9月時点 (実施可・未実施)	昨年の実績 ※平成21年1月1日～12月31日 (あり・なし)	担当診療科	各科の該当疾患を専門としている医師数	ホームページへの掲載状況			
								治療内容の掲載 (はい・いいえ)	治療実績等の掲載 (はい・いいえ)	医師の専門分野等の掲載 (はい・いいえ)	左記の内容を掲載しているページのURL ※複数のページのURLの記載可です
精巣がん	診療可	手術		実施可	あり	泌尿器科	6	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		化学療法		実施可	あり	泌尿器科	6	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		放射線療法	体外照射	実施可	なし	放射線腫瘍科	4	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		集学的治療		実施可		上記の科					
		昨年の各疾患の治療実績 (平成21年1月1日～12月31日) ※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例:精巣がん 精巣がん							
その他の男性生殖器がん	診療可	手術		実施可	あり	泌尿器科	6	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		化学療法		実施可	あり	泌尿器科	6	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		放射線療法	体外照射	実施可	なし	放射線腫瘍科	4	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		集学的治療		実施可		上記の科					
		昨年の各疾患の治療実績 (平成21年1月1日～12月31日) ※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例:陰茎がん 陰茎がん							
子宮がん	診療可	手術	開腹手術	実施可	あり	婦人科	4	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
			腹腔鏡下手術(腔式)	実施可	なし	婦人科					
		化学療法		実施可	なし	臨床腫瘍科 婦人科	5	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		放射線療法	体外照射	実施可	あり	放射線腫瘍科	4	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
			小線源治療	実施可	あり						
		光線力学療法		未実施	なし						
集学的治療		実施可		上記の科							
昨年の各疾患の治療実績 (平成21年1月1日～12月31日) ※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例:子宮頸がん、子宮体がん 子宮頸がん、子宮体がん									
卵巣がん	診療可	手術		実施可	あり	婦人科	4	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		化学療法		実施可	なし	臨床腫瘍科 婦人科	5	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		放射線療法	体外照射	実施可	あり	放射線腫瘍科	4	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		集学的治療		実施可		上記の科					
		昨年の各疾患の治療実績 (平成21年1月1日～12月31日) ※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例:卵巣がん 卵巣がん							

対象疾患	診療状況 (診療可・診療不可)	貴院における各治療の実施状況と実績									
		治療内容		現在の 実施状況 ※平成22 年9月時 点 (実施可・ 未実施)	昨年の 実績 ※平成 21年1月 1日～12 月31日 (あり・なし)	担当診療科	各科の該 当疾患を 専門とし ている医 師数	ホームページへの掲載状況			
								治療内 容の掲 載 (はい・い いえ)	治療実 績等の 掲載 (はい・い いえ)	医師の専 門分野等 の掲載 (はい・い いえ)	左記の内容を掲載してい るページのURL ※複数のページのURLの 記載可です
その他の女性 生殖器がん	診療可	手術	開腹手術	実施可	あり	婦人科	4	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		化学療法		実施可	あり	婦人科	4	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		放射線療法	体外照射	実施可	あり	放射線腫瘍科	4	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
			小線源治療	実施可	なし						
		集学的治療									
		昨年の各疾患の治療実績 (平成21年1月1日～12月31日)		例:子宮肉腫、絨毛がん、卵管がん、膣がん、外陰がんなど							
※治療実績ありの疾患名を右記の欄 に記載してください		膣がん、絨毛がん									
皮膚腫瘍	診療可	手術		実施可	あり	形成外科 皮膚科	5	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		化学療法		実施可	あり	臨床腫瘍科 皮膚科	5	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		放射線療法	体外照射	実施可	あり	放射線腫瘍科	4	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		インターフェロン療法		実施可	なし	皮膚科	2	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		凍結療法		実施可	あり	皮膚科	2	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		集学的治療		実施可		上記の科					
昨年の各疾患の治療実績 (平成21年1月1日～12月31日)		例:悪性黒色腫、乳房外パジェット、基底細胞がん、有棘細胞がんなど									
※治療実績ありの疾患名を右記の欄 に記載してください		乳房外パジェット、基底細胞がん、有棘細胞がん、悪性黒色腫、皮膚がん、日光性角化症、ポーエン病									
悪性骨 軟部腫瘍	診療可	手術	切・離断術	実施可	あり	整形外科	1	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
			患肢温存術	実施可	あり						
			再建術	実施可	あり						
			骨移植術	実施可	あり						
		化学療法		実施可	あり	臨床腫瘍科	5	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		放射線療法	体外照射	実施可	あり	放射線腫瘍科	4	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
小線源治療	実施可		なし								
集学的治療		実施可		上記の科							
昨年の各疾患の治療実績 (平成21年1月1日～12月31日)		例:骨肉腫、軟骨肉腫、Ewing肉腫、悪性線維性組織球腫、横紋筋肉腫、平滑筋肉腫、血管肉腫、線維肉腫など									
※治療実績ありの疾患名を右記の欄 に記載してください		Ewing肉腫、横紋筋肉腫、骨肉腫									

対象疾患	診療状況 (診療可・診療不可)	各治療の実施状況と実績									
		治療内容	現在の 実施状況 ※平成22 年9月時 点 (実施可・ 未実施)	昨年の 実績 ※平成 21年1月 1日～12 月31日 (あり・ なし)	担当診療科	各科の該 当疾患を 専門とし ている医 師数	ホームページへの掲載状況				
							治療内 容の掲 載 (はい・い いえ)	治療実 績等の 掲載 (はい・い いえ)	医師の専 門分野等 の掲載 (はい・い いえ)	左記の内容を掲載してい るページのURL ※複数のページのURLの 記載可です	
血液腫瘍	診療可	化学療法	実施可	あり	血液内科	6	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html	
		移植	自家末梢血幹細胞移植	実施可	あり	血液内科	6	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
			血縁者間同種造血幹細胞移植	実施可	あり						
			非血縁者間同種骨髄移植または臍帯血移植	実施可	あり						
		放射線療法	体外照射	実施可	あり	放射線腫瘍科	4	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
			全身照射	実施可	あり	放射線腫瘍科	4	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		集学的治療	実施可		上記の科						
昨年の各疾患の治療実績 (平成21年1月1日～12月31日)	例:急性リンパ性白血病、急性骨髄性白血病、慢性リンパ性白血病、慢性骨髄性白血病、骨髄異形成症候群、多発性骨髄腫、ホジキンリンパ腫、非ホジキンリンパ腫など										
※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください	急性リンパ性白血病、急性骨髄性白血病、慢性リンパ性白血病、慢性骨髄性白血病、骨髄異形成症候群、多発性骨髄腫、ホジキンリンパ腫、非ホジキンリンパ腫、成人T細胞白血病リンパ腫										
小児脳腫瘍	診療可	手術	実施可	あり	小児脳外科	3	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html	
		化学療法	実施可	あり	小児血液腫瘍科	6	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html	
		放射線療法	体外照射	実施可	あり	放射線腫瘍科 脳神経外科	4	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
			定位放射線治療	実施可	あり						
			強度変調放射線治療(IMRT)	未実施	なし						
			小線源治療	未実施	なし						
		集学的治療	実施可		上記の科						
昨年の各疾患の治療実績 (平成21年1月1日～12月31日)	例:神経膠腫、頭蓋咽頭腫、髄芽腫、胚細胞腫など										
※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください	神経膠腫、頭蓋咽頭腫、髄芽腫、胚細胞腫、上衣腫、非定型奇形腫瘍、ラブドイド腫瘍										
小児網膜芽細胞腫	診療可	手術	実施可	あり	小児眼科	2	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html	
		化学療法	実施可	あり	小児血液腫瘍科	4	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html	
		眼動注	未実施	なし							
		放射線療法	体外照射	実施可	なし	放射線腫瘍科	4	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
			小線源治療	未実施							
		冷凍凝固術	実施可	なし	小児眼科	2	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html	
		光凝固術	実施可	なし	小児眼科	2	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html	
集学的治療	実施可		上記の科								
昨年の各疾患の治療実績 (平成21年1月1日～12月31日)	例:小児網膜芽細胞腫										
※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください	小児網膜芽細胞腫										
小児固形腫											

癌	各治療の実施状況と実績										
	診療状況 (診療可・診療不可)	治療内容	現在の 実施状況	昨年の 実績	担当診療科	各科の該 当疾患を 専門とし ている医 師数	ホームページへの掲載状況				
			※平成22 年9月時 点 (実施可・ 未実施)	※平成 21年1月 1日～12 月31日 (あり・ なし)			治療内 容の掲 載 (はい・ いいえ)	治療実 績等の 掲載 (はい・ いいえ)	医師の専 門分野等 の掲載 (はい・ いいえ)	左記の内容を掲載してい るページのURL ※複数のページのURLの 記載可です	
小児悪性骨軟部腫瘍	診療可	手術	実施可	あり	整形外科 小児外科	19	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html	
		化学療法	実施可	あり	小児血液腫瘍科	6	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html	
		放射線療法	体外照射	実施可	なし	放射線腫瘍科	4	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
			小線源治療	未実施	なし						
		集学的治療	実施可		小児血液腫瘍科						
	昨年の各疾患の治療実績 (平成21年1月1日～12月31日)			例:横紋筋肉腫、線維肉腫、骨腫瘍、ユーイング肉腫など							
※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください			横紋筋肉腫、骨腫瘍、ユーイング肉腫、滑膜肉腫								
その他の小児固形腫瘍	診療可	手術	実施可	あり	小児外科	6	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html	
		化学療法	実施可	あり	小児血液腫瘍科	6	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html	
		放射線療法	体外照射	実施可	あり	放射線腫瘍科	4	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
			小線源治療	未実施	なし						
		集学的治療	実施可		小児血液腫瘍科						
	昨年の各疾患の治療実績 (平成21年1月1日～12月31日)			例:神経芽細胞腫、Wilms腫瘍、肝芽腫など							
※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください			神経芽細胞腫、Wilms腫瘍、肝芽腫、卵巣腫瘍								
小児血液腫瘍	診療可	化学療法	実施可	あり	小児血液腫瘍科	6	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html	
		移植	自家末梢血幹細胞移植	実施可	あり	小児血液腫瘍科	6	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
			血縁者間同種造血幹細胞移植	実施可	あり						
			非血縁者間同種骨髄移植または臍帯血移植	実施可	あり						
		放射線療法	体外照射	実施可	あり	放射線腫瘍科	4	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
			小線源治療	実施可	なし						
		集学的治療	実施可								
昨年の各疾患の治療実績 (平成21年1月1日～12月31日)			例:急性リンパ性白血病、急性骨髄性白血病、慢性リンパ性白血病、慢性骨髄性白血病、骨髄異形成症候群、多発性骨髄腫、ホジキンリンパ腫、非ホジキンリンパ腫など								
※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください			急性リンパ性白血病、急性骨髄性白血病、骨髄異形成症候群、ホジキンリンパ腫、非ホジキンリンパ腫								
原発不明がん	診療可	手術	未実施								
		化学療法	実施可	あり	臨床腫瘍科	5	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html	
		放射線療法	実施可	あり	放射線腫瘍科	4	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html	
		集学的治療	実施可								
		昨年の各疾患の治療実績 (平成21年1月1日～12月31日)			例:原発不明がん						
※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください			原発不明がん								

対象疾患	診療状況 (診療可・診療不可)	各治療の実施状況と実績								
		治療内容	現在の実施状況 ※平成22年9月時点 (実施可・未実施)	昨年の実績 ※平成21年1月1日～12月31日 (あり・なし)	担当診療科	各科の該当疾患を専門としている医師数	ホームページへの掲載状況			
							治療内容の掲載 (はい・いいえ)	治療実績等の掲載 (はい・いいえ)	医師の専門分野等の掲載 (はい・いいえ)	左記の内容を掲載しているページのURL ※複数のページのURLの記載可です
性腺外胚細胞腫	診療可	手術	実施可	なし	呼吸器外科	5	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		化学療法	実施可	なし	臨床腫瘍科	5	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		放射線療法	実施可	なし	放射線腫瘍科	4	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		集学的治療	実施可		上記の科					
		昨年の各疾患の治療実績 (平成21年1月1日～12月31日) ※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください	例:性腺外胚細胞腫							
GIST (Gastrointestinal Stromal Tumor: 消化管間質腫瘍)	診療可	手術	実施可	あり	消化器外科	7	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		化学療法	実施可	あり	臨床腫瘍科 消化器外科	5	はい	はい	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		放射線療法	実施可	なし	放射線腫瘍科	4	はい	いいえ	はい	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/sinryo/sinryo_index.html
		集学的治療	実施可		上記の科					
		昨年の各疾患の治療実績 (平成21年1月1日～12月31日) ※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください	例:GIST GIST							
その他疾患名:		手術								
		化学療法								
		放射線療法								
		集学的治療								
		昨年の各疾患の治療実績 (平成21年1月1日～12月31日) ※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください								
その他疾患名:		手術								
		化学療法								
		放射線療法								
		集学的治療								
		昨年の各疾患の治療実績 (平成21年1月1日～12月31日) ※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください								
その他疾患名:		手術								
		化学療法								
		放射線療法								
		集学的治療								
		昨年の各疾患の治療実績 (平成21年1月1日～12月31日) ※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください								

院内クリティカルパス(がんに関するもの)

期間 平成22年 6月 1日 ~ 7月31日

病院名 大阪市立総合医療センター

パス整備数 42

パス適応数 453

	がんの種類	治療内容	院内クリティカルパス名	新規の適応患者数	最終更新日
(例)	肺がん	手術療法	開胸肺葉切除術パス	8	2009/10/1
(例)	肺がん	化学療法	カルボプラチン・パクリタキセル併用療法パス	1	2008/5/1
(例)	大腸がん	手術療法	結腸切除術パス	6	2010/1/20
1	肺がん	手術療法	肺がんで手術を受ける患者のパス	33	2010/1/8
2	胃がん	手術療法	内視鏡的粘膜下層剥離術パス	21	2008/8/1
3	胃がん	手術療法	開腹幽門側胃切除	14	2008/9/5
4	胃がん	手術療法	腹腔鏡下幽門側胃切除術	4	2008/9/5
5	胃がん	手術療法	腹腔鏡下胃全摘術	10	2008/9/5
6	大腸がん	手術療法	開腹結腸切除術パス	9	2006/12/1
7	大腸がん	手術療法	腹腔鏡下低位前方切除術パス	6	2006/12/1
8	大腸がん	手術療法	開腹低位前方切除術パス	2	2006/12/1
9	大腸がん	手術療法	腹腔鏡下結腸切除術	12	2006/12/1
10	大腸がん	手術療法	直腸切除術	1	2008/9/5
11	肝がん	手術療法	肝切除術用パス	5	2008/12/5
12	肝がん	放射線療法	経皮的局所療法	37	2009/12/14
13	肝がん	手術療法	肝切除術(完全鏡下)	12	2008/12/5
14	肝がん	手術療法	肝切除術(低侵襲性)	0	2008/12/5
15	肝がん	その他	肝動脈塞栓術	43	2009/6/19
16	肝がん	その他	アイエーコール肝動注療法	6	2009/6/19
17	乳がん	手術療法	乳房切除術パス	0	2009/6/19
18	乳がん	手術療法	乳房温存切除術パス	0	2005/6/19
19	脳腫瘍	放射線療法	ガンマナイフパス	55	2008/10/3
20	脳腫瘍	手術療法	頭蓋内腫瘍摘出術	5	2009/1/9
21	頭頸部がん	手術療法	喉頭微細手術	2	2008/12/5
22	膵がん	その他	内視鏡的逆行性胆膵管造影術パス	19	2009/6/30

23	膵がん	その他	内視鏡的乳頭部切開術	10	2009/6/30
24	腎がん	手術療法	根治的腎摘出術	2	2008/11/7
25	腎がん	手術療法	腹腔鏡下腎摘出術	3	2009/6/1
26	腎がん	手術療法	開腹腎尿管全摘術	3	2009/7/23
27	膀胱がん	手術療法	TUR-BT(経尿道的膀胱腫瘍切除術)	18	2009/7/7
28	前立腺がん	手術療法	前立腺全摘術パス	6	2007/6/15
29	前立腺がん	手術療法	前立腺生検術パス	33	2007/5/10
30	子宮がん	手術療法	子宮頸部円錐切除術パス	1	2005/7/22
31	子宮がん	手術療法	広汎性子宮全摘出術パス	1	2005/9/2
32	子宮がん	手術療法	腹腔鏡下子宮手術パス	35	2004/11/19
33	子宮がん	手術療法	開腹子宮手術パス	11	2009/3/6
34	卵巣がん	手術療法	腹腔鏡下卵巣手術パス	7	2004/11/19
35	卵巣がん	手術療法	開腹卵巣手術パス	11	2009/3/6
36	悪性骨軟部腫瘍	手術療法	四肢腫瘍切除	0	2010/4/22
37	小児血液腫瘍	その他	マルク(骨髄穿刺)入院	9	2009/11/9
38	小児血液腫瘍	その他	画像検査入院	7	2009/11/9
39	血液腫瘍	化学療法	悪性リンパ腫化学療法(CHOP)療法	0	2009/11/9
40	血液腫瘍	化学療法	悪性リンパ腫化学療法(R-CHOP)療法	0	2009/11/9
41	血液腫瘍	化学療法	悪性リンパ腫化学療法(R-THP-COP)療法	0	2009/11/9
42	血液腫瘍	化学療法	悪性リンパ腫化学療法(THP-COP)療法	0	2009/11/9
43					
44					
45					
46					
47					
48					
49					
50					
51					
52					

53					
54					
55					
56					
57					
58					
59					
60					
61					
62					
63					
64					
65					
66					
67					
68					
69					
70					
71					
72					
73					
74					
75					
76					
77					
78					
79					
80					
81					
82					

83					
84					
85					
86					
87					
88					
89					
90					
91					
92					
93					
94					
95					
96					
97					
98					
99					
100					
101					
102					
103					
104					
105					
106					
107					
108					
109					
110					
111					
112					

がんサージの体制および開催実績

期間 平成22年 6月 1日 ～ 7月31日

病院名 大阪市立総合医療センター

開催数 94 回

がんサージボード名	がん種	メンバーの診療科名	メンバー職名・職種(◎:リーダー)	開催数(回)	内容	新規治療開始患者のうち検討症例の割合	
(例)	乳がんカンファレンス	乳がん	乳腺外科 腫瘍内科	◎乳腺外科部長、乳腺外科医、腫瘍内科医、放射線治療医、放射線診断医、内視鏡医、看護師、薬剤師、ソーシャルワーカー	6	新規治療開始患者の治療方針の決定および経過報告をする。	全例実施 75%以上100%未満 50%以上-75%未満 25%以上-50%未満 25%未満実施
1	臨床腫瘍科病棟カンファレンス	肺がん 大腸がん 胃がん 乳がん 食道がん 膵がん その他の癌	臨床腫瘍科	◎臨床腫瘍科部長、腫瘍内科医、研修医	17	治療方針の決定、化学療法レジメンの決定、集学的治療の検討、毒性管理の検討。	全例実施
2	呼吸器合同カンファレンス	肺がん 縦隔腫瘍 中皮腫	呼吸器外科 臨床腫瘍科 呼吸器内科 放射線科	◎呼吸器センター長、腫瘍内科医、呼吸器内科医、呼吸器外科医、放射線科、薬剤部	16	治療方針の決定	50%以上-75%未満実施
3	血液、放射線、臨床腫瘍科病棟カンファレンス	悪性リンパ腫 多発性骨髄腫 白血病 食道がん 胃がん	血液内科 放射線科 臨床腫瘍科	◎主任看護師、師長、看護師、医師、がん性疼痛認定看護師	2	入院患者の経過報告及び治療方針の確認。がん症状に対するマネジメントと今後のアプローチの決定	50%以上-75%未満実施
4	緩和カンファレンス	肺がん 大腸がん 胃がん 乳がん 食道がん 血液腫瘍 その他のがん	緩和医療科 精神神経科 臨床腫瘍科	◎緩和医療科副部長、がん疼痛緩和認定看護師、緩和医療科医、精神科医、腫瘍内科医、薬剤師、看護師、臨床心理士、MSW、栄養士、研修医	9	症状緩和治療の検討。	25%未満実施

5	血液カンファレンス	悪性リンパ腫 急性白血病 慢性白血病 骨髄異形成症候群 多発性骨髄腫	血液内科	◎血液内科部長、血液内科医、看護師、薬剤師	9	全入院患者の経過報告および治療方針の決定	75%以上-100%未満実施
6	皮膚がん・病理カンファレンス	皮膚がん	皮膚科	◎皮膚科部長、皮膚科医、病理医	9	入院患者の治療方針の決定、及び経過並びに病理の検討をする。	50%以上-75%未満実施
7	泌尿器科画像診断カンファレンス	前立腺がん 膀胱がん 腎がん 腎盂がん 卵巣腫瘍	泌尿器科 小児泌尿器科	◎泌尿器科部長、泌尿器科副部長、小児泌尿器科部長、小児泌尿器科副部長、泌尿器科医、泌尿器科研究医、看護師、放射線技師	1	新規治療開始患者の治療方針の決定および経過報告をする。 術前カンファレンス画像検討会	50%以上-75%未満実施
8	肝臓がんカンファレンス	肝がん 膵がん 胆管がん	肝胆膵外科 肝臓内科 消化器内科 放射線診断科	◎肝臓内科部長、肝胆膵外科部長、肝胆膵外科医、肝臓内科医、消化器内科部長、消化器内科医、放射線診断科部長、放射線診断医、超音波検査技師、病理医、研修医	9	新規及び再発患者の診断、治療方針の検討	75%以上-100%未満実施
9	Tumor Board	小児がん全般(脳腫瘍)	小児血液腫瘍科 小児外科 小児脳神経外科 放射線腫瘍科 整形外科	◎小児血液腫瘍科、小児外科、小児脳神経外科、病理部、放射線治療医、整形外科	2	小児がん治療に診断、及び治療に関する方針についての検討	全例実施
10	呼吸器カンファレンス	肺がん 胸膜中皮腫 胸線がん 縦隔腫瘍 原発不明がん その他のがん	呼吸器外科 臨床腫瘍科 放射線腫瘍科 呼吸器内科	◎呼吸外科部長、臨床腫瘍科部長、放射線腫瘍科部長、呼吸器内科部長、呼吸器外科部長、呼吸器内科医、腫瘍内科医、放射線科医、研修医、薬剤師、CRC	16	新規入院患者、外来新規患者の診断、治療方針の決定および経過報告、化学療法レジメンの決定、放射線治療の適応の決定、集学的治療の検討、診断方法の検討	75%以上-100%未満実施
11	頭頸部腫瘍カンファレンス	頭頸部がん	耳鼻咽喉科 口腔外科 形成外科 放射線腫瘍科	◎耳鼻咽喉科部長、耳鼻咽喉科医、口腔外科医、形成外科医、放射線治療医、看護師	2	治療方針、手術術式についての検討	25%未満実施

12	キャンサーボード	各種がん全般	全診療科	各種がん診療にかかわる全科医師、看護師、薬剤師、コメディカル	2	各科がん診療の診断、治療、最新トピックスなど。	25%未満実施
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							

化学療法のレジメンを審査し、組織的に管理する委員会

期間 平成22年 4月 1日 ~ 8月31日

病院名 大阪市立総合医療センター

名称	構成メンバー(◎:委員長)	備考
(例)レジメン管理委員会	◎副院長、薬物療法部長、薬剤部長、通院治療センター長、副看護部長、腫瘍内科医長	
総合医療センター化学療法レジメン委員会	◎臨床腫瘍センター長兼臨床腫瘍科部長、薬剤部副部長、血液内科医長、小児血液腫瘍科副部長、消化器内科副部長、婦人科副部長、泌尿器科副部長、整形外科副部長、乳腺外科部長、耳鼻咽喉科部長、皮膚科副部長、小児脳神経外科副部長、がん化学療法看護認定看護師、がん薬物療法専門薬剤師	事務局:薬剤師1名 3ヶ月毎に定例開催

開催実績(開催日)	委員会名称	承認レジメン数
例:4月10日	レジメン管理委員会	5
5月28日	総合医療センター化学療法レジメン委員会	6

外来化学療法室における化学療法に携わる専門的な知識及び技能を有する 医師、薬剤師、看護師の専門性

期間 平成22年9月1日時点

病院名 大阪市立総合医療センター

	職種	診療科 (医師のみ記載)	常勤 /非常勤	専従/専任/ 兼任	化学療法 の経験 年数(年)	専門医等資格 ※1人につき、関連するもの3つまで。
(例)	医師	腫瘍内科	常勤	専従(8割以上)	20	〇〇学会認定医(2002年)、 同 専門医(2006年)
1	医師	臨床腫瘍科	常勤	専従(8割以上)	18	日本臨床腫瘍学会専門医(2006年) 日本呼吸器内視鏡学会指導医(2002年) 日本がん治療認定機構暫定教育医(2007年)
2	医師	臨床腫瘍科	常勤	専従(8割以上)	13	日本臨床腫瘍学会専門医(2006年) 日本内科学会認定医(2003年) 日本呼吸器学会専門医(2005年)
3	医師	臨床腫瘍科	常勤	専従(8割以上)	10	日本臨床腫瘍学会専門医(2008年) 日本乳がん学会認定医(2004年) 日本外科学会認定医(2001年)
4	医師	臨床腫瘍科	常勤	専従(8割以上)	7	日本呼吸器学会専門医(2006年) 日本呼吸器内視鏡学会専門医(2006年) がん治療認定医(2008年)
5	医師	臨床腫瘍科	常勤	専従(8割以上)	11	日本内科学会認定医(2007年) 日本消化器内視鏡学会専門医(2006年) 日本消化器病学会専門医(2008年)
6	医師	血液内科	常勤	専従(8割以上)	31	日本血液学会指導医(2000年) 日本内科学会指導医(1998年) 日本感染症学会指導医(2007年)
7	医師	血液内科	常勤	専従(8割以上)	8	日本内科学会専門医(2007年)
8	医師	血液内科	常勤	専従(8割以上)	4	日本内科学会認定医(2008年)
9	医師	血液内科	常勤	専従(8割以上)	2	日本内科学会認定医(2010年)
10	医師	小児血液腫瘍科	常勤	専従(8割以上)	28	日本小児科学会専門医(1990年) 日本血液学会専門医(1991年) 同 指導医(1991年)
11	医師	小児血液腫瘍科	常勤	専従(8割以上)	22	日本小児科学会専門医(1991年) 日本血液学会専門医(2004年)
12	医師	小児血液腫瘍科	常勤	専従(8割以上)	17	日本小児科学会専門医(1995年) 日本血液学会専門医(2000年)
13	医師	小児血液腫瘍科	常勤	専従(8割以上)	10	日本小児科学会専門医(2002年) 日本血液学会専門医(2007年)
14	医師	小児血液腫瘍科	常勤	専従(8割以上)	6	日本小児科学会専門医(2008年)
15	医師	外科	常勤	兼任(5割未満)	21	日本がん治療認定機構暫定教育医(2007年) 同 認定医(2008年) 消化器がん外科治療認定医(2008年)

16	医師	肝胆膵外科	常勤	兼任(5割未満)	24	日本がん治療認定機構暫定教育医(2007年) 同 認定医(2008年) 日本臨床腫瘍学会暫定指導医(2006年)
17	医師	肝胆膵外科	常勤	兼任(5割未満)	19	消化器がん治療認定医 日本がん治療認定機構認定医(2009年)
18	医師	肝胆膵外科	常勤	兼任(5割未満)	17	日本がん治療認定機構認定医(2009年)
19	医師	乳腺外科	常勤	兼任(5割未満)	20	日本乳がん学会専門医(2003年) 日本外科学会指導医(2002年) 日本がん治療認定医機構認定医(2008年)
20	医師	乳腺外科	常勤	兼任(5割未満)	15	日本乳がん学会専門医(2006年) 日本外科学会専門医(2002年)
21	医師	婦人科	常勤	兼任(5割未満)	5	日本婦人科腫瘍学会専門医(2008年度) 日本がん治療認定医機構がん治療認定医(2009年度)
22	医師	婦人科	常勤	兼任(5割未満)	5	日本婦人科腫瘍学会専門医(2007年度) 日本がん治療認定医機構がん治療認定医(2008年度)
23	医師	消化器内科	常勤	兼任(5割未満)	25	日本がん治療認定機構暫定教育医(2007年) 同 認定医(2009年) 日本消化器病学会専門医・指導医(1996年)
24	医師	消化器内科	常勤	兼任(5割未満)	17	日本がん治療認定機構認定医(2009年) 日本消化器病学会専門医(1999年) 日本消化器内視鏡学会専門医(1999年)
25	医師	泌尿器科	常勤	兼任(5割未満)	20	日本泌尿器科学会指導医(1998年) 日本癌治療認定医機構癌治療認定医(2008年)
26	医師	整形外科	常勤	兼任(5割未満)	17	日本整形外科学会専門医(2005年) 日本がん治療認定医機構暫定教育医(2009年)
27	薬剤師		常勤	専従(8割以上)	7	日本病院薬剤師会がん専門薬剤師(2010年) 日本医療薬学会がん専門薬剤師(2010年) 日本病院薬剤師会がん薬物療法認定薬剤師(2008年)
28	薬剤師		常勤	専従(8割以上)	8	日本病院薬剤師会がん専門薬剤師(2010年) 日本医療薬学会がん専門薬剤師(2010年) 日本病院薬剤師会がん薬物療法認定薬剤師(2009年)
29	看護師		常勤	専従(8割以上)	1	がん化学療法看護認定看護師(2010年)
30	看護師		常勤	専従(8割以上)	3	

○ 様式4の1の(1)の②の診療従事者ア～クの回答と齟齬がないようにすること(例:様式4では化学療法専任医師が「いる」と回答しているのに、別紙8では該当する人がいない、といったことはないようにすること)。

○ 研修医は除くこと。

○ 常勤とは、当該医療機関が定める1週間の就業時間のすべてを勤務している者をいう。ただし、当該医療機関が定める就業時間が32時間に満たない場合は、常勤とみなさない。(「医療法第21条の規定に基づく人員の算出に当たっての取扱い等について」(平成10年6月26日付け健政発第777号・医薬発第574号、厚生省健康政策局長・医薬安全局長連名通知)の別添「常勤医師等の取扱いについて」を参照)。

○ 「専従」及び「専任」とは、当該医療機関における当該診療従事者が、「専従」については「8割以上」、「専任」については「5割以上」、当該業務に従事している者をいう。

放射線療法に携わる専門的な知識及び技能を有する医師の専門性

期間 平成22年9月1日時点

病院名 大阪市立総合医療センター

診療科	常勤/非常勤	専従/専任/兼任	放射線療法の経験年数(年)	専門医等資格 ※1人につき、関連するもの3つまで。
(例)放射線治療科	常勤	専任(5割以上8割未満)	20	〇〇学会認定医(2002年)、 同 専門医(2006年)
1:放射線腫瘍科	常勤	専従(8割以上)	28	日本医学放射線学会専門医(1991年) 日本放射線腫瘍学会認定医(1999年) 日本がん治療認定医機構認定医(2008年)
1:放射線腫瘍科	常勤	専従(8割以上)	16	日本医学放射線学会専門医(2000年) 日本放射線腫瘍学会認定医(2005年) 日本がん治療認定医機構認定医(2009年)
2:放射線腫瘍科	常勤	専従(8割以上)	6	日本医学放射線学会専門医(2009年) 同 認定医(2007年)
3:放射線腫瘍科	常勤	専従(8割以上)	20	日本医学放射線学会専門医(2006年) 日本核医学学会PET核医学認定医(2006年) 日本放射線腫瘍学会認定医(2009年)
4:脳神経外科	常勤	専任(5割以上8割未満)	30	日本脳神経外科学会専門医(1986年)
5:脳神経外科	常勤	専任(5割以上8割未満)	24	日本脳神経外科学会専門医(1993年)
6:脳神経外科	常勤	兼任(5割未満)	9	日本脳神経外科学会専門医(2007年)
7:				
8:				
9:				
10:				
11:				
12:				
13:				
14:				
15:				

○ 様式4の1の(1)の③の診療従事者ア～キの回答と齟齬がないようにすること(例:様式4では放射線療法専任医師が「いる」と回答しているのに、別紙8では該当する人がいない、といったことはないようにすること)。

○ 研修医は除くこと。

○ 常勤とは、当該医療機関が定める1週間の就業時間のすべてを勤務している者をいう。ただし、当該医療機関が定める就業時間が32時間に満たない場合は、常勤とみなさない。(「医療法第21条の規定に基づく人員の算出に当たっての取扱い等について」(平成10年6月26日付け健政発第777号・医薬発第574号、厚生省健康政策局長・医薬安全局長連名通知)の別添「常勤医師等の取扱いについて」を参照)。

○ 「専従」及び「専任」とは、当該医療機関における当該診療従事者が、「専従」については「8割以上」、「専任」については「5割以上」、当該業務に従事している者をいう。

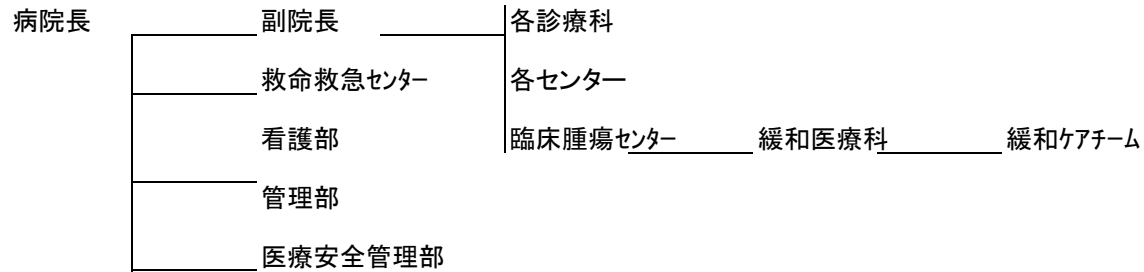
緩和ケアチームの組織・体制

期間 平成22年9月1日時点

病院名 大阪市立総合医療センター

病院内の緩和ケアチームの位置づけが分かる組織図

- 注1) 可能な限り、電子媒体で提出をお願いします。
注2) 各部署の役職等が記載されている詳細な組織図は必要ありません。
また、役職等に個人名が記載されていないことをご確認ください。



緩和ケアチームへの入院患者紹介の手順

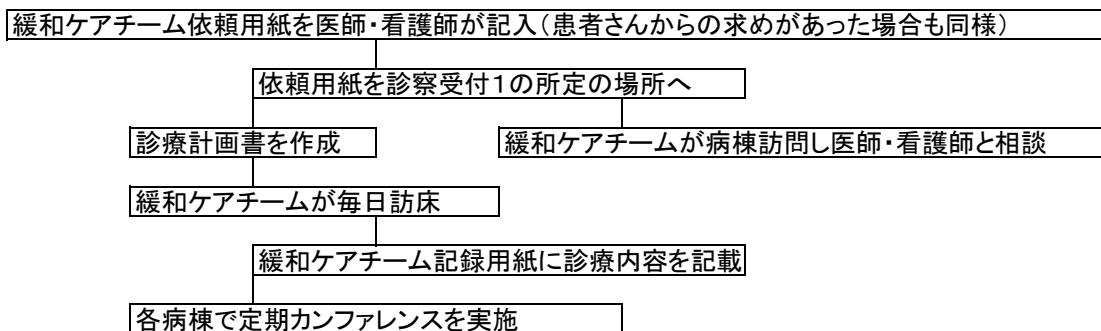
期間 平成22年9月1日時点

病院名 大阪市立総合医療センター

緩和ケアチームへの入院患者の紹介の手順について必要に応じ図等を用いわかりやすく説明してください。

注1) 可能な限り、電子媒体で提出をお願いします。

注2) 患者が自ら緩和ケアを希望する際、どこの窓口、または誰に依頼をすればよいかを含め記載してください。



外来において専門的な緩和ケアを提供できる体制

期間 平成22年9月1日時点

病院名

緩和ケア外来の診療日時等がわかる外来担当表を添付してください。

注)可能な限り、電子媒体で提出をお願いします。

診察受付 1	18診察室	緩和医療科		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
			午前			緩和ケア外来		
			午後		緩和ケア外来		緩和ケア外来	

外来患者に対する緩和ケアの提供体制

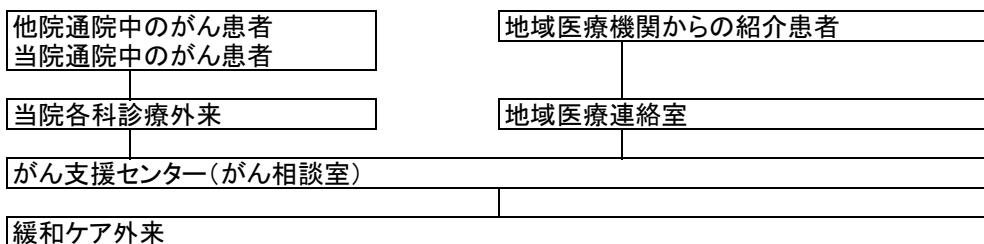
期間 平成22年9月1日時点

病院名 大阪市立総合医療センター

緩和ケア外来を含めた外来における緩和ケアの提供に係る部署、連携体制、患者の流れ等を必要に応じ図等を用いわかりやすく説明してください。

注1) 可能な限り、電子媒体で提出をお願いします。

注2) 患者が自ら緩和ケアを希望する際、どここの窓口、または誰に依頼をすればよいかを含め記載してください。



緩和ケアチームに対する新規診療症例

期間 平成22年 6月 1日 ～ 7月31日

病院名 大阪市立総合医療センター

総数 42

注1) 診療回数は、緩和ケアチームによる診療が診療録に記載されたもののみとすること。

注2) 緩和ケア病棟に入院している期間の診療は除くこと。

注3) 記載に当たっては、個人が特定される情報を記載しないこと。

	外来/ 入院	主病名	主診療科	診療 依頼日	依頼者の 所属 自施設/ 他施設 /その他	診療依頼者	診療依頼内容	診療 開始日	診療 終了日	診療 回数	診療内容
(例)	外来	肺がん	呼吸器内科	6月1日	他施設	医師	疼痛、倦怠感、抑うつ、家族のサポート	6月5日	継続中	8	疼痛コントロール、カウンセリング
1	入院	食道がん	臨床腫瘍科	6月15日	自施設	看護師	疼痛、吐気・嘔吐、気分の落ち込み	6月15日	6月28日	6	疼痛・症状コントロール、カウンセリング
2	入院	肺がん	臨床腫瘍科	6月2日	自施設	医師	疼痛	6月2日	7月8日	26	疼痛コントロール
3	入院	食道がん	臨床腫瘍科	6月2日	自施設	医師	疼痛、倦怠感	6月2日	6月23日	14	疼痛コントロール、倦怠感対応
4	入院	悪性リンパ腫	血液内科	6月2日	自施設	看護師	疼痛、吐気・嘔吐、夜間の不安感	6月2日	6月25日	17	疼痛・症状コントロール
5	入院	肝がん	消化器内科	6月4日	自施設	看護師	告知後のフォロー	6月4日	6月17日	9	傾聴
6	入院	重症熱傷	形成外科	6月7日	自施設	医師	疼痛、メンタルケア	6月7日	8月26日	56	疼痛コントロール、カウンセリング
7	入院	乳がん	臨床腫瘍科	6月7日	自施設	医師	疼痛、不眠	6月7日	6月14日	6	疼痛コントロール、睡眠への援助
8	入院	子宮がん	婦人科	6月7日	自施設	医師	疼痛、在宅支援	6月7日	7月12日	23	疼痛コントロール、在宅支援
9	入院	肝がん	消化器内科	6月7日	自施設	医師	疼痛	6月7日	6月25日	12	疼痛コントロール
10	入院	肺がん	臨床腫瘍科	6月9日	自施設	医師	疼痛、呼吸困難	6月9日	6月27日	9	疼痛・症状コントロール
11	入院	膵がん	消化器内科	6月10日	自施設	看護師	疼痛	6月10日	7月1日	11	疼痛コントロール
12	入院	脊椎動脈奇形	脳外科	6月14日	自施設	医師	疼痛、気分の落ち込み	6月14日	8月16日	48	疼痛コントロール、カウンセリング
13	入院	肺がん	臨床腫瘍科	6月14日	自施設	医師	疼痛、呼吸困難	6月14日	6月20日	4	疼痛・症状コントロール
14	入院	肺がん	臨床腫瘍科	6月15日	自施設	医師	疼痛	6月15日	6月21日	4	疼痛コントロール
15	入院	肺がん	臨床腫瘍科	6月16日	自施設	医師	疼痛	6月16日	7月6日	14	疼痛コントロール

16	入院	前立腺がん	泌尿器科	6月16日	自施設	医師	疼痛、精神的ケア(病状への不安)	6月16日	6月16日	1	疼痛コントロール、傾聴
17	入院	胃がん	消化器外科	6月21日	自施設	医師	疼痛、倦怠感	6月21日	7月8日	12	疼痛・症状コントロール
18	入院	卵巣がん	婦人科	6月21日	自施設	医師	満腹感	6月21日	6月23日	1	満腹感コントロール
19	入院	肺がん	臨床腫瘍科	6月21日	自施設	医師	呼吸困難、不安	6月21日	6月22日	1	症状コントロール
20	入院	下咽頭がん	耳鼻咽喉科	6月24日	自施設	医師	疼痛、せん妄、家族サポート	6月24日	7月20日	17	疼痛コントロール、せん妄対策
21	入院	膀胱がん	泌尿器科	6月28日	自施設	医師	疼痛、精神的ケア(今後への不安)	6月28日	7月1日	3	疼痛コントロール、カウンセリング
22	入院	肺がん	臨床腫瘍科	7月1日	自施設	医師	精神的ケア(告知・病状への不安)	7月1日	7月13日	9	カウンセリング
23	入院	子宮がん	婦人科	7月1日	自施設	看護師	疼痛	7月1日	7月7日	5	疼痛コントロール
24	入院	肺がん	臨床腫瘍科	7月2日	自施設	医師	疼痛	7月2日	8月25日	38	疼痛コントロール
25	入院	口底がん	口腔外科	7月2日	自施設	医師	疼痛	7月2日	継続中		疼痛コントロール
26	入院	脳腫瘍	小児内科	7月5日	自施設	医師	疼痛、家族サポート	7月5日	8月7日	24	疼痛コントロール、家族サポート
27	入院	膵がん	臨床腫瘍科	7月6日	自施設	医師	疼痛、食欲不振、精神的サポート	7月6日	7月28日	15	疼痛・症状コントロール、傾聴
28	入院	骨髄異形性症候群	血液内科	7月7日	自施設	看護師	疼痛、倦怠感、抑うつ	7月7日	7月9日	1	疼痛・症状コントロール
29	入院	悪性リンパ腫	血液内科	7月8日	自施設	医師	疼痛、気分の落ち込み	7月8日	8月16日	27	疼痛コントロール、カウンセリング
30	入院	食道がん	臨床腫瘍科	7月9日	自施設	医師	疼痛、嘔吐、吐気	7月9日	7月25日	10	疼痛・症状コントロール

緩和ケアチームと主診療科との緩和ケアカンファレンス開催実績

期間 平成22年 6月 1日 ~ 7月31日

病院名 大阪市立総合医療センター

2ヶ月分の総数

29

※記載に当たっては、個人が特定される情報を記載しないこと。

	開催日	時間 (分)	検討 症例数	参加 人数	主診療科名	主診療科以外の 参加者の診療科名	参加者の職名・職種
(例)	7月3日	60	3	20	乳腺外科	腫瘍内科	乳腺外科部長、乳腺外科医、腫瘍内科医、放射線治療医、放射線診断医、内視鏡医、看護師、薬剤師、ソーシャルワーカー
1	6月1日	60	19	11	臨床腫瘍科	精神神経科 緩和医療科	緩和医療科部長、緩和医療科医、臨床腫瘍科医、精神神経科副部長、精神神経科医、看護師、薬剤師、臨床心理士
2	6月2日	40	6	10	臨床腫瘍科	緩和医療科	臨床腫瘍科医、緩和医療科医、看護師
3	6月3日	30	1	6	臨床腫瘍科	緩和医療科	臨床腫瘍科医、緩和医療科医、看護師
4	6月7日	30	1	7	臨床腫瘍科	緩和医療科	臨床腫瘍科医、緩和医療科医、看護師
5	6月8日	60	21	10	臨床腫瘍科	精神神経科 緩和医療科	緩和医療科部長、消化器外科副部長、緩和医療科医、臨床腫瘍科医、精神神経科副部長、精神神経科医、看護師、薬剤師、臨床心理士
6	6月9日	30	1	8	消化器内科	緩和医療科	消化器内科部長、消化器内科医、緩和医療科医、看護師
7	6月10日	40	3	7	泌尿器科	緩和医療科	泌尿器科医、緩和医療科医、看護師
8	6月14日	30	2	6	血液内科	緩和医療科	血液内科医、緩和医療科医、看護師

9	6月15日	60	21	10	臨床腫瘍科	精神神経科 緩和医療科	緩和医療科部長、緩和医療科医、臨床腫瘍科医、精神神経科副部長、精神神経科医、看護師、薬剤師、臨床心理士
10	6月16日	45	6	10	臨床腫瘍科	緩和医療科	臨床腫瘍科医、緩和医療科医、看護師
11	6月21日	40	2	9	婦人科	緩和医療科	婦人科副部長、婦人科医、緩和医療科医、看護師
12	6月22日	60	21	11	臨床腫瘍科	精神神経科 緩和医療科	緩和医療科部長、緩和医療科医、臨床腫瘍科医、精神神経科副部長、精神神経科医、看護師、薬剤師、臨床心理士
13	6月23日	20	1	7	消化器内科	緩和医療科	消化器内科医、緩和医療科医、看護師
14	6月24日	30	2	7	泌尿器科	緩和医療科	泌尿器科医、緩和医療科医、看護師
15	6月28日	30	3	7	臨床腫瘍科	緩和医療科	臨床腫瘍科医、緩和医療科医、看護師
16	6月29日	60	17	11	臨床腫瘍科	精神神経科 緩和医療科	緩和医療科部長、緩和医療科医、臨床腫瘍科医、精神神経科副部長、精神神経科医、看護師、薬剤師、臨床心理士
17	7月1日	20	1	8	耳鼻咽喉科	緩和医療科	耳鼻咽喉科医、緩和医療科医、看護師
18	7月5日	30	2	7	婦人科	緩和医療科	婦人科医、緩和医療科医、看護師
19	7月6日	60	18	10	臨床腫瘍科	精神神経科 緩和医療科	緩和医療科部長、肝胆膵外科副部長、緩和医療科医、臨床腫瘍科医、精神神経科副部長、精神神経科医、看護師、薬剤師、臨床心理士

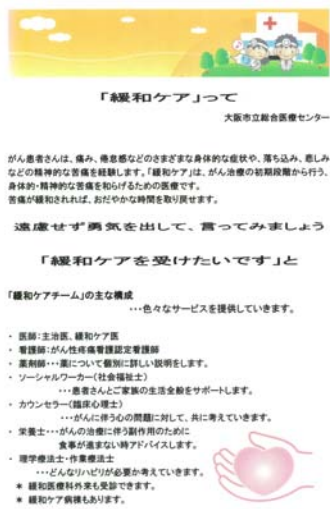
20	7月7日	30	3	8	臨床腫瘍科	緩和医療科	緩和医療科医、看護師
21	7月8日	20	2	6	泌尿器科	緩和医療科	緩和医療科医、看護師
22	7月12日	25	3	7	血液内科	緩和医療科	血液内科医、緩和医療科医、看護師
23	7月13日	60	15	11	臨床腫瘍科	精神神経科 緩和医療科	緩和医療科部長、緩和医療科医、臨床腫瘍科医、精神神経科副部長、精神神経科医、看護師、薬剤師、臨床心理士
24	7月15日	30	3	7	耳鼻咽喉科	緩和医療科	緩和医療科医、看護師
25	7月20日	60	16	9	臨床腫瘍科	精神神経科 緩和医療科	緩和医療科部長、緩和医療科医、臨床腫瘍科医、精神神経科副部長、精神神経科医、看護師、薬剤師、臨床心理士
26	7月21日	40	5	10	臨床腫瘍科	緩和医療科	臨床腫瘍科医、緩和医療科医、看護師
27	7月26日	30	3	7	血液内科	緩和医療科	血液内科医、緩和医療科医、看護師
28	7月27日	60	17	11	臨床腫瘍科	精神神経科 緩和医療科	緩和医療科部長、緩和医療科医、臨床腫瘍科医、精神神経科副部長、精神神経科医、消化器内科医、看護師、薬剤師、臨床心理士
29	7月28日	30	1	6	血液内科	緩和医療科	緩和医療科医、看護師
30							

緩和ケアに関する広報

病院名 大阪市立総合医療センター

緩和ケアチームによる診療が受けられることについての院内掲示等(写真および掲示場所の院内図等を添付することにより具体的な掲示状況を示すこと)

このシートに貼付することが難しい場合、ファイル名を別紙15とした電子ファイル、別添資料を提出すスロー



ポスター



緩和ケアはがん治療の初期段階から行う医療です
主治医または病棟スタッフへ相談してください。 緩和ケアチーム

リーフレット用裏面



掲示場所

上記掲示場所のほか、各病棟掲示板(6F~18F各2カ所)に掲示しています。また、裏面にも印刷したものをリーフレットとして配付しています。

地域の医療機関等に対する緩和ケアに関する 要請及び相談に関する担当窓口情報

期間 平成22年9月1日現在

病院名 大阪市立総合医療センター

※該当がない場合は、ナシと記載すること。空欄は不可。

担当窓口の名称	がん相談支援センター
電話相談の実施	実施
電話相談のための電話番号 直通電話番号／代表番号(内線番号)	06-6929-1221(内線5254)
対応曜日と対応時間	月曜日～金曜日(祝日、年末年始は除く)の9時～17時
予約の要否	不要
予約方法、連絡先	
対応者職種	看護師
相談対象の制限(地域の医療機関／登録医療機関のみ)等の有無	なし
相談対象の制限がある場合の内容	
FAX相談の実施	未実施
FAX相談のための電話番号	なし
e-mail相談の実施	未実施
相談先emailアドレス	なし
相談員の職種	看護師
備考	

緩和ケアチームにおいて専門的な知識及び技能を有する 身体症状の緩和に携わる医師、精神症状の緩和に携わる医師、看護師(*)の専門性

期間 平成22年9月1日現在

病院名 大阪市立総合医療センター

チームでの役割	診療科(医師のみ記載)	常勤/非常勤	専従/専任/兼任	緩和ケアの経験年数(年)	専門医等資格
(例) 身体症状の緩和に携わる医師	麻酔科	常勤	専従(8割以上)	20	〇〇学会認定医(2002年)、 同 専門医(2006年)
1 身体症状の緩和に携わる医師	緩和医療科	常勤	専任(5割以上8割未満)	9	日本血液学会専門医(1998年) 日本内科学会認定医(1997年) 日本緩和医療学会暫定指導医(2010年)
2 身体症状の緩和に携わる医師	緩和医療科	常勤	専従(8割以上)	11	日本小児科学会専門医(2005年) カーディフ大学緩和ケア認定医(2008年)
3 精神症状の緩和に携わる医師	精神神経科	常勤	専任(5割以上8割未満)	21	日本精神神経学会専門医(2009年) 精神保健指定医(1994年) 精神保健判定医(2008年)
4 精神症状の緩和に携わる医師	精神神経科	常勤	専任(5割以上8割未満)	7	日本精神神経学会専門医(2009年)
5 精神症状の緩和に携わる医師	精神神経科	常勤	専任(5割以上8割未満)	7	日本精神神経学会専門医(2009年)
6 看護師		常勤	専従(8割以上)	14	がん性疼痛看護認定看護師(2008年)
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					

※緩和ケアチームの看護師については、緩和ケアに従事する十分な時間が確保された者が、日常的に院内の全病棟を横断的に活動することにより、病院全体で専門的な緩和ケアを提供する役割を担うものである。病棟ごとに配置する緩和ケア担当看護師(いわゆる「リンクナース」)を、記載しないようにすること。

注1) 様式4の1の(1)の④の診療従事者ア～テの回答と齟齬がないようにすること(例: 様式4では身体症状の専任医師が「いる」と回答しているのに、別紙17では該当する人がいない、といったことはないようにすること)。

注2) 研修医は除くこと。

注3) 常勤とは、当該医療機関が定める1週間の就業時間のすべてを勤務している者をいう。ただし、当該医療機関が定める就業時間が32時間に満たない場合は、常勤とみなさない。(「医療法第21条の規定に基づく人員の算出に当たっての取扱い等について」(平成10年6月26日付け健政発第777号・医薬発第574号、厚生省健康政策局長・医薬安全局長連名通知)の別添「常勤医師等の取扱いについて」を参照)。

注4) 「専従」及び「専任」とは、当該医療機関における当該診療従事者が、「専従」については「8割以上」、「専任」については「5割以上」、当該業務に従事している者をいう。

病理診断に携わる専門的な知識及び技能を有する医師の専門性

平成22年9月1日時点

大阪市立総合医療センター

	診療科	常勤 /非常勤	専従/専任/ 兼任	病理診断の 経験年数 (年)	専門医等資格
(例)	病理診断科	常勤	専任(5割以上 8割未満)	20	〇〇学会認定医(2002年)、 同 専門医(2006年)
1	病理部	常勤	専従(8割以上)	17	日本病理学会専門医(1996年) 同 研修指導医(2006年) 日本臨床細胞学会専門医(1993年) 日本臨床検査医学会専門医(1997年) 解剖資格認定(1995年)
2	病理部	常勤	専従(8割以上)	9	日本病理学会専門医(2007年) 日本臨床細胞学会専門医(2008年) 解剖資格認定(2006年)
3	病理部	常勤	専従(8割以上)	5	解剖資格認定(2008年) 日本病理学会専門医(2010年)
4	病理部	非常勤	兼任(5割未 満)	46	日本病理学会専門医(1980年) 解剖資格認定(1974年) 日本臨床検査医学会臨床検査管理医(2007年)
5	婦人科	常勤	兼任(5割未 満)	17	日本臨床細胞学会細胞診専門医(1993年)
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					

○ 様式4の1の(1)の⑤の診療従事者ア～カの回答と齟齬がないようにすること(例:様式4では病理診断の専従医師が「いる」と回答しているのに、別紙18では該当する人がいない、といったことはないようにすること)。

○ 研修医は除くこと。

○ 常勤とは、当該医療機関が定める1週間の就業時間のすべてを勤務している者をいう。ただし、当該医療機関が定める就業時間が32時間に満たない場合は、常勤とみなさない。(「医療法第21条の規定に基づく人員の算出に当たっての取扱い等について」(平成10年6月26日付け健政発第777号・医薬発第574号、厚生省健康政策局長・医薬安全局長連名通知)の別添「常勤医師等の取扱いについて」を参照)。

○ 「専従」及び「専任」とは、当該医療機関における当該診療従事者が、「専従」については「8割以上」、「専任」については「5割以上」、当該業務に従事している者をいう。

地域の医療機関への診療支援や病病連携・病診連携の体制

病院名 大阪市立総合医療センター

平成22年6～7月に連携実績があった医療機関数、紹介件数、逆紹介件数

	連携した医療機関数	他医療機関からの 受け入れ件数	他医療機関への 紹介件数
(例)	25	80	90
	886	869	1308

	連携した医療機関	受け入れ件数	紹介件数
(例)	〇〇診療所	2	4
1	C.L.I.内科皮膚科診療所	0	1
2	HABAクリニック	1	1
3	NTT西日本関西健康管理センタ	0	1
4	NTT西日本大阪病院	1	0
5	OBP今村クリニック	1	0
6	OMMメディカルセンター	1	2
7	あおぞらクリニック	0	1
8	あかがわ生協診療所	1	4
9	あだちクリニック	0	1
10	あゆみ会関目山ロクリニック	2	4
11	いけじり内科外科クリニック	2	5
12	いしい内科クリニック	1	0
13	いせたにクリニック	0	1
14	いたがねファミリークリニック	5	8
15	いながきレディースクリニック	0	1
16	いのうゑ診療所	2	2
17	いはら内科	0	1
18	いわいレディースクリニック	0	1
19	いわおかクリニック	1	0
20	いわさき眼科クリニック	0	2
21	うえのクリニック	1	0
22	うめもとクリニック	0	1
23	おおあらかクリニック	1	1
24	おくだクリニック	0	1
25	おぐる医院	2	2
26	おごう歯科	0	1
27	おざわ胃腸科・内科クリニック	1	1
28	かいこうクリニック	1	0
29	かきのき泌尿器科クリニック	3	2
30	かじうらクリニック	1	1

病院名 大阪市立総合医療センター

	連携した医療機関	受け入れ件数	紹介件数
31	かただクリニック	1	0
32	かなもと医院	0	1
33	かめおかクリニック	0	2
34	かわさき耳鼻咽喉科	0	1
35	かわち野生活共同組合東大阪生協病院	0	1
36	かわもと医院	1	4
37	きたがわ診療所	0	1
38	きたはら医院	0	1
39	きたはら耳鼻咽喉科	0	1
40	きつこう会多根総合病院	0	1
41	きど内科・小児科クリニック	1	1
42	キム医院	1	0
43	きよたクリニック	1	1
44	くすの木会かたやまクリニック	1	1
45	くどうまさしげ診療所	0	1
46	くぼ耳鼻咽喉科クリニック	0	1
47	グランドホーム ゆとりえ	0	1
48	クリニックとよしま内科	1	0
49	ケイズ会茶屋町レディースクリニック	1	0
50	ゲートタワーIGTクリニック	0	2
51	けやきクリニック	0	1
52	げん外科内科	1	1
53	げん眼科	1	0
54	コープおおさか病院	7	8
55	コープ都島クリニック	6	9
56	ごとう内科クリニック	5	4
57	こにし小児科クリニック	0	1
58	こばし内科クリニック	5	2
59	こんどうクリニック	0	2
60	さかい小児クリニック	0	1
61	ささき眼科	2	0
62	さたクリニック	0	1
63	さとうクリニック	1	0
64	しゃくど循環器・内科	3	3
65	しらかみ眼科	0	1
66	ジン医院	1	1
67	すとうレディースクリニック	1	0
68	すなみ内科クリニック	1	1
69	すみれクリニック	0	1
70	すみれ病院	3	6

病院名 大阪市立総合医療センター

	連携した医療機関	受け入れ件数	紹介件数
71	センブククリニック	0	1
72	そがべ診療所	0	2
73	ダイキン工業株式会社淀川製作所健康管理室	1	0
74	たかはし乳腺消化器クリニック	0	1
75	たかばたけウィメンズクリニック	0	1
76	高瀬医院	1	1
77	タツミ医院	2	0
78	たなかクリニック	1	0
79	タナベ歯科	1	0
80	たにぐちクリニック	0	1
81	たに内科クリニック	1	0
82	たむら整形外科	2	0
83	ツイン春次クリニック	1	0
84	つつみクリニック	0	1
85	としな内科・皮フ科クリニック	1	1
86	なかじまちあき内科クリニック	1	1
87	なかた・みずのやレディースクリニック	1	0
88	ながはま整形外科	0	1
89	なにわ保健生活協同組合コープ淀川クリニック	1	2
90	なにわ保健生協組合コープ 都島クリニック	0	1
91	にしいけクリニック	1	0
92	にしい内科クリニック	1	0
93	にしたに腎・泌尿器クリニック	0	2
94	パーククリニック	1	0
95	ハイメディッククリニックWEST	1	3
96	はしもと診療所	0	2
97	はしもと内科	0	1
98	はせがわ診療所	1	0
99	ハタノクリニック	0	1
100	パナソニック健康保険組合松下記念病院	4	2
101	ひ野クリニック	0	2
102	ファセリア診断	1	0
103	ふくだ内科クリニック	1	0
104	フジイ内科クリニック	1	0
105	ふじた整形外科	0	1
106	ふじた泌尿器科	3	0
107	フジタ病院	1	0
108	ふなうち内科クリニック	0	2
109	ふゆひろクリニック	0	1
110	ふるおかクリニック	1	0

病院名 大阪市立総合医療センター

	連携した医療機関	受け入れ件数	紹介件数
111	ペガサス馬場記念病院	1	0
112	ヘルスコープおおさかのえ生協診療所	5	1
113	ヘルスコープおおさか蒲生厚生診療所	3	4
114	ヘルスコープおおさか城東診療所	1	0
115	ベルランド総合病院	4	0
116	ほうげん内科医院	0	2
117	ポニー介護サービス	0	1
118	まさこレディースクリニック	1	0
119	まじま内科	1	0
120	ますたに呼吸器クリニック	0	3
121	まった生協診療所	0	1
122	まつむらクリニック	0	1
123	みうらクリニック	0	1
124	みどりクリニック	0	2
125	みなとクリニック	1	1
126	みなと生協診療所	0	2
127	みのにしわかこJOYクリニック	0	1
128	みよし医院	1	0
129	もりたレディースクリニック	1	0
130	やすだ耳鼻咽喉科	1	0
131	ヤマダ医院	0	1
132	やまだ耳鼻咽喉科	1	0
133	やまだ内科医院	1	0
134	よしだレディースクリニック	1	0
135	ラポール会青山病院	2	0
136	リボン・ロゼ田中完児乳腺クリニック	0	6
137	わたなベククリニック	1	2
138	愛仁会愛仁会総合健康センター	0	1
139	愛仁会高槻病院	1	0
140	愛仁会千船病院	1	0
141	愛泉会病院	0	1
142	旭医道会中村クリニック	1	0
143	栗井胃腸科内科	1	2
144	安芸医院	1	1
145	安田クリニック	6	10
146	安藤医院	0	1
147	杏山会山北内科クリニック	0	1
148	伊原クリニック	3	1
149	医済会やん整形外科医院	0	1
150	医伸会高岡クリニック	1	0

病院名 大阪市立総合医療センター

	連携した医療機関	受け入れ件数	紹介件数
151	医心会扇町メディカルクリニック	0	1
152	医仁会平井病院	1	0
153	医聖会玉城クリニック	2	2
154	医誠会医誠会病院	0	14
155	医誠会城東医誠会クリニック	1	1
156	医誠会城東中央病院	9	9
157	医誠会新大阪医誠会クリニック	1	1
158	医誠会摂津医誠会病院	0	1
159	医誠会病院	0	4
160	医療法人社団三谷眼科	0	1
161	井紀会井谷医院	1	0
162	井口診療所	0	1
163	井上クリニック	0	1
164	井上医院	0	1
165	井上産婦人科クリニック	1	0
166	井上内科	2	1
167	育和会育和会記念病院	3	4
168	郁芳会耳鼻咽喉科すぎたクリニック	0	1
169	一樹会大阪ニューアートクリニック	1	0
170	一翠会みどりクリニック	1	1
171	一祐会藤本病院	0	1
172	稲田医院	0	1
173	宇野医院	0	1
174	卯月眼科	1	0
175	永井医院	1	0
176	永寿会福島病院	6	14
177	英信会あいほら歯科・矯正歯科	1	0
178	英仁会大阪プレストクリニック	1	8
179	英世会大蔵医院	1	0
180	越智医院	1	3
181	越田クリニック	1	1
182	遠藤クリニック	4	3
183	遠藤医院	0	1
184	塩見内科皮膚科医院	1	0
185	塩出クリニック	2	0
186	奥村クリニック	1	0
187	奥町内科	0	1
188	奥田医院	1	0
189	奥田内科	1	1
190	奥内科・循環器科	2	0

病院名 大阪市立総合医療センター

	連携した医療機関	受け入れ件数	紹介件数
191	奥野クリニック	1	1
192	横山クリニック	0	1
193	横山耳鼻咽喉科	0	1
194	横田クリニック	1	0
195	王内科胃腸科クリニック	2	1
196	岡山歯科医院	1	0
197	岡山大学病院	0	1
198	岡田医院	0	1
199	岡田会岡田クリニック	0	1
200	岡本内科	0	1
201	下里医院	0	1
202	加島クリニック	1	1
203	加藤医院	0	1
204	加藤耳鼻咽喉科	1	0
205	加藤皮膚科	1	0
206	加洋会加護野神経クリニック	0	1
207	歌島上田クリニック	1	0
208	河口歯科	0	1
209	河合整形外科・内科	2	0
210	河南医院	0	1
211	河北病院	0	1
212	河野医院	1	2
213	花田医院	0	1
214	賀来医院	1	0
215	回生病院	0	1
216	皆川クリニック	0	1
217	貝塚クリニック	0	1
218	馨秋会秋山内科	8	14
219	垣谷会明治橋病院	0	1
220	柿木外科クリニック	0	1
221	(株)ユー・エス・ジェイ健康管理室	1	0
222	蒲生の家今福本店	0	1
223	萱澤櫻井クリニック	0	1
224	乾がん免疫クリニック	2	1
225	歓喜会辻外科リハビリテーション病院	1	2
226	間嶋医院	0	1
227	関西医科大学香里病院	1	1
228	関西医科大学附属滝井病院	6	7
229	関西医科大学附属枚方病院	3	2
230	関西診療所	0	1

病院名 大阪市立総合医療センター

	連携した医療機関	受け入れ件数	紹介件数
231	関西電力病院	1	1
232	関西文紙情報産業健康保険組合健康管理室	1	0
233	関西労働保健協会附属アクティ診療所(健診センター)	4	2
234	関西労働保健協会附属千里LC診療所	2	0
235	丸山クリニック	1	0
236	丸山会八戸の里病院	0	1
237	岸本クリニック	1	0
238	岸本耳鼻咽喉科	0	1
239	岸本整形外科	1	0
240	岩井医院	0	1
241	岩手医科大学附属病院	1	0
242	岩田レディースクリニック	1	1
243	喜多診療所	0	1
244	希望の道大村医院	1	0
245	気象会東朋香芝病院	0	1
246	気象会東朋八尾病院	1	0
247	気象会東朋病院	5	6
248	紀光会平井クリニック	7	3
249	紀川医院	0	1
250	貴弘会杉本クリニック	0	1
251	貴島会貴島会クリニック	2	0
252	貴島会貴島病院本院	0	1
253	輝晃会北村医院	4	3
254	亀岡クリニック	1	0
255	義元診療所	0	1
256	吉岡歯科医院	1	0
257	吉見医院	1	3
258	吉田クリニック	1	0
259	吉田歯科医院	0	1
260	吉本診療所	1	0
261	橘会東住吉森本病院	2	0
262	久保クリニック	0	2
263	久保医院	1	1
264	久保会井上整形外科	0	2
265	宮下医院	0	1
266	宮武医院	0	1
267	京医院	0	1
268	京橋耳鼻咽喉科	1	0
269	京昭会ツヂ病院	5	33
270	京都市立病院	1	0

病院名 大阪市立総合医療センター

	連携した医療機関	受け入れ件数	紹介件数
271	京都大学医学部附属病院	2	2
272	京都第一赤十字病院	1	0
273	共立会たかもと診療所	1	1
274	共和	0	1
275	協仁会クリニックこまつ	1	0
276	協仁会小松病院	0	3
277	協和会加納総合病院	5	6
278	協和会千里中央病院	0	3
279	協和会北大阪クリニック	1	0
280	橋中診療所	1	0
281	橋爪医院	0	1
282	橋本クリニック	2	4
283	橋本医院	0	1
284	橋本市民病院	1	0
285	玉谷クリニック	0	1
286	錦秀会インフュージョンクリニック	1	0
287	錦秀会阪和記念病院	1	0
288	琴裕会市丸内科	1	1
289	近畿健診センター	1	0
290	近畿大学医学部奈良病院	0	1
291	近畿大学医学部附属病院	0	4
292	金井クリニック	0	1
293	金井産婦人科	5	2
294	薫風会佐野病院	0	2
295	圭香会梅寄クリニック	2	0
296	恵心会京都武田病院	1	0
297	恵泉会浜寺中央病院	0	1
298	恵友会内藤病院	2	0
299	恵和会恵和会皮膚科・形成外科	2	0
300	慶應義塾大学病院	1	0
301	慶翔会西牧整形外科クリニック	1	1
302	敬心会勝久医院	0	2
303	敬仁会今里胃腸病院	0	1
304	敬誠会合志病院	0	1
305	景岳会南大阪病院	1	3
306	景友会金沢外科胃腸科肛門科	3	1
307	桂寿会桂寿病院	4	1
308	結核予防会大阪府支部相談診療所	4	4
309	健康保険組合連合会大阪中央病院	0	2
310	健昌会第二診療所淀川健康管理センター	1	1

病院名 大阪市立総合医療センター

	連携した医療機関	受け入れ件数	紹介件数
311	健昌会福島診療所福島健康管理センター	1	1
312	健心会林内科・循環器科	0	1
313	健成会成田外科医院	1	0
314	健生会宮武医院	0	1
315	健裕会横井整形外科	1	0
316	原医院	5	8
317	原田クリニック	1	2
318	虎の門病院	0	1
319	五月会平野若葉会病院	1	0
320	互惠会大阪回生病院	3	6
321	後藤内科	0	1
322	公知会福田クリニック	5	3
323	公立高島総合病院	1	1
324	公立那賀病院	0	1
325	厚生医学会厚生会第一病院	0	1
326	向井医院	2	2
327	孝清会清田医院	1	0
328	宏久会泉岡医院	4	3
329	幸循会OBPクリニック	2	0
330	幸仁会木下医院	1	0
331	康耳鼻咽喉科	0	1
332	弘治会つるさき診療所	1	4
333	弘善会矢木脳神経外科病院	1	0
334	弘道会萱島生野病院	2	3
335	弘道会守口生野記念病院	4	2
336	弘道会都島脳神経外科クリニック	2	1
337	恒昭会アイノクリニック	0	1
338	浩治会鹿野医院	1	0
339	荒川医院	1	2
340	行岡医学研究会行岡病院	7	15
341	行仁会水野クリニック	2	1
342	香山医院	0	1
343	高橋クリニック	0	1
344	高橋ヒフ科クリニック	2	0
345	高橋皮膚科	1	1
346	高山医院	1	3
347	高知大学医学部附属病院	0	1
348	高田医院	0	2
349	高島整形外科	1	0
350	高木歯科医院	0	1

病院名 大阪市立総合医療センター

	連携した医療機関	受け入れ件数	紹介件数
351	国家公務員共済組合連合会大手前病院	4	16
352	国家公務員共済組合連合会枚方公済病院	0	4
353	国保中央病院	0	1
354	国立がんセンター中央病院	0	2
355	国立循環器病研究センター	3	1
356	国立病院機構岡山医療センター	0	1
357	国立病院機構近畿中央胸部疾患センター	7	7
358	国立病院機構大阪医療センター	0	5
359	国立病院機構刀根山病院	1	2
360	国立病院機構姫路医療センター	0	1
361	黒住医院	3	3
362	黒川診療所	0	1
363	黒田泌尿器科	0	1
364	今福診療所	0	1
365	佐々医院	2	0
366	佐々木クリニック	2	0
367	佐々木会佐々木内科クリニック	1	0
368	佐藤医院	0	1
369	佐藤外科	0	1
370	彩樹守口敬任会病院	2	1
371	彩樹門真けいじん会クリニック	0	1
372	彩都友誼会病院	0	2
373	菜の花会菜の花診療所	0	2
374	坂井医院	1	0
375	坂口医院	0	1
376	坂口内科	0	2
377	阪急共栄会東阪急ビル診療所	0	1
378	阪南中央病院	0	1
379	阪本医院	1	1
380	阪友会有賀耳鼻咽喉科	0	1
381	榊原クリニック	1	3
382	桜医会さくらクリニック	2	1
383	桜本外科・胃腸科	1	0
384	笹岡クリニック	1	0
385	三浦医院	0	2
386	三家クリニック	0	1
387	三戸内科医院	0	1
388	三知会森本記念クリニック	1	1
389	三木医院	2	1
390	三和会福田産婦人科医院	1	1

病院名 大阪市立総合医療センター

	連携した医療機関	受け入れ件数	紹介件数
391	三和病院	2	0
392	山戸クリニック	1	0
393	山弘会上山病院	0	3
394	山根医院	0	1
395	山村クリニック	0	1
396	山中医院	1	2
397	山田医院	1	0
398	山田整形外科	1	0
399	山本医院	0	1
400	山本診療所	0	3
401	山野医院	0	1
402	四天王寺福祉事業団四天王寺病院	0	2
403	市立貝塚病院	0	1
404	市立川西病院	0	1
405	市立柏原病院	2	2
406	市立豊中病院	2	1
407	市立枚方市民病院	0	1
408	志水堺東診療所	1	1
409	志世会浅井クリニック	1	1
410	志村ウィメンズクリニック	4	0
411	至心会整形外科きたクリニック	0	1
412	資生堂大阪工場診療所	1	0
413	児玉歯科	0	1
414	児玉診療所	0	1
415	寺西クリニック	0	1
416	寺西内科	1	1
417	寺西報恩会長吉総合病院	2	1
418	寺川クリニック	1	0
419	寺内クリニック	1	0
420	寺尾クリニック	1	0
421	慈修会青木医院	1	0
422	滋賀医科大学医学部附属病院	0	1
423	耳鼻咽喉科しおたにクリニック	0	1
424	耳鼻咽喉科たかきたクリニック	0	1
425	耳鼻咽喉科中村医院	1	1
426	鹿屋医療センター	0	1
427	鹿児島県立大島病院	0	1
428	篠原医院	4	13
429	柴医院	2	1
430	若弘会若草第一病院	1	1

病院名 大阪市立総合医療センター

	連携した医療機関	受け入れ件数	紹介件数
431	若松医院	4	1
432	守上クリニック	2	4
433	酒井クリニック	1	0
434	酒谷皮フ科クリニック	2	1
435	寿会富永クリニック	0	1
436	寿楽会大野クリニック	0	0
437	寿楽会大野記念病院	2	4
438	宗元内科	0	1
439	秀社会秀社会クリニック	0	1
440	秀明会吉田眼科医院	1	0
441	秋岡診療所	1	0
442	秋桜会クリニック	3	2
443	秋山内科	0	1
444	住友生命社会福祉事業団診療所	1	0
445	住友病院	0	4
446	渋谷医院	0	2
447	俊佑会玉岡耳鼻咽喉科	2	1
448	峻正会長谷川医院	1	1
449	春秋会西大阪病院	0	1
450	駿真会高野医院	2	1
451	淳良会関目病院	0	1
452	純幸会豊中渡辺病院	0	1
453	醇風会井上クリニック	1	0
454	勝田医院	0	1
455	小宮クリニック	0	1
456	小児科坂田医院	1	0
457	小寺診療所	1	0
458	小室歯科難波診療所	0	1
459	小出医院	0	1
460	小松原千鶴子診療所	0	1
461	小西耳鼻咽喉科医院	1	1
462	小川クリニック	0	1
463	小川会小川産婦人科	1	0
464	小川歯科医院	0	1
465	小川内科	0	1
466	小池歯科医院	0	1
467	小野クリニック	0	1
468	小野山診療所	1	1
469	小林産婦人科	1	0
470	小林歯科医院	1	1

病院名 大阪市立総合医療センター

	連携した医療機関	受け入れ件数	紹介件数
471	小林診療所	0	1
472	小路眼科クリニック	1	0
473	彰療会大正病院	0	1
474	昌善会良原診療所	1	1
475	昭征会坂野病院	0	1
476	昭成会加藤医院	0	1
477	昭和大学病院	1	0
478	松井クリニック	0	2
479	松井医院	0	1
480	松浦医院	0	2
481	松下医院	0	1
482	松下会白庭病院	1	0
483	松下診療所	0	3
484	松吉医院	1	0
485	松原整形外科	0	1
486	松江市立病院	0	1
487	松阪市民病院	1	1
488	松山診療所	0	1
489	松仁会明德病院	1	1
490	松谷病院	0	1
491	松田医院	0	1
492	焦クリニック	5	5
493	上出耳鼻咽喉科	0	1
494	上善会にしじまファミリークリニック	1	4
495	上村内科	1	1
496	上田循環器科内科医院	0	1
497	上野眼科	1	0
498	城見会アムスニューオータニクリニック	7	1
499	城東医院	1	0
500	常松診療所	0	1
501	浄光会寺西外科内科	0	1
502	伸友クリニック	0	1
503	信愛会啜生会脳神経外科病院	6	7
504	心齋橋スリーアロークリニック	0	1
505	新見診療所	4	8
506	新生会高田中央病院	1	0
507	新大阪胃腸クリニック	0	1
508	新徳会新居脳神経外科クリニック	0	1
509	新明会阿部クリニック	1	0
510	新明会神原病院	2	7

病院名 大阪市立総合医療センター

	連携した医療機関	受け入れ件数	紹介件数
511	新明会都島放射線科クリニック	2	2
512	晋真会ベリタス病院	2	1
513	森岡内科消化器科クリニック	1	0
514	森本医院	1	1
515	森矢野クリニック	0	1
516	深津クリニック	0	1
517	真輝会浅田クリニック	1	0
518	真世会佐井胃腸科・肛門科	0	3
519	神吉産婦人科	0	1
520	神戸海星病院	0	1
521	神戸市立医療センター西市民病院	1	0
522	神戸市立医療センター中央市民病院	0	1
523	神甲会隈病院	1	4
524	神子田医院	0	1
525	仁医会染矢クリニック	1	0
526	仁昭会堺医院	0	1
527	仁松会西脇診療所	1	1
528	仁真会藤井寺白鷺クリニック	1	1
529	仁真会白鷺病院	0	1
530	仁真会北翼白鷺クリニック	1	0
531	仁泉会仁泉会病院	2	1
532	仁知会渋谷医院	0	1
533	仁和会和田病院	1	1
534	仁翔会松矢医院整形外科	1	2
535	尽生会聖和病院	3	9
536	水谷クリニック	0	1
537	水谷本田診療所	1	0
538	水嶋クリニック	0	1
539	水野クリニック	0	1
540	水野胃腸科	0	1
541	水野医院	1	1
542	水野診療所	0	1
543	杉本診療所	0	1
544	瀬戸内科医院	1	0
545	瀬田クリニック	0	1
546	瀬田病院	1	0
547	成義会榎屋クリニック	1	0
548	成宏会伊藤外科整形外科	1	1
549	成仁会酒井医院	0	1
550	成仁会病院	2	3

病院名 大阪市立総合医療センター

	連携した医療機関	受け入れ件数	紹介件数
551	政近診療所	1	0
552	整形外科おおたきクリニック	1	0
553	整形外科なかつかクリニック	0	3
554	星ヶ丘厚生年金病院	0	1
555	正啓会西下胃腸病院	0	1
556	正志会みやけクリニック泌尿器科	0	1
557	清医会三上クリニック	2	1
558	清学会鶴見診療所	1	0
559	清水クリニック	4	0
560	清水会ミズノ胃腸科内科外科	1	1
561	清水会鶴見緑地病院	0	4
562	清翠会牧病院	5	4
563	生協加納診療所	0	1
564	生江診療所	2	0
565	生長会ベルクリニック	2	1
566	盛和会本田病院	2	10
567	聖バルナバ病院	1	0
568	聖フランシスコ病院	0	1
569	西宮市立中央病院	0	1
570	西山医院	1	2
571	西整形外科	0	1
572	西川クリニック	0	1
573	西川内科	0	1
574	西村クリニック	1	1
575	西村外科	1	0
576	西村診療所	1	0
577	西沢クリニック	1	2
578	西長堀医院	0	2
579	西野レディースクリニック	0	1
580	誠心会森口医院	1	1
581	誠心会大菅病院	1	0
582	青松記念病院	1	1
583	静岡県立静岡がんセンター	0	1
584	石井記念愛染園附属愛染橋病院	1	1
585	石橋クリニック	0	1
586	石黒医院	1	1
587	石川クリニック	1	3
588	石田産婦人科	1	0
589	赤尾歯科	0	1
590	仙養会高階国際クリニック	0	1

病院名 大阪市立総合医療センター

	連携した医療機関	受け入れ件数	紹介件数
591	千寿会ヒグチ外科	0	1
592	千樹会伊藤クリニック	1	0
593	千日前水田内科	0	1
594	千里リハビリテーション病院	0	1
595	川井診療所	0	1
596	川崎医院	3	3
597	川上医院	1	0
598	川端産婦人科	4	4
599	川端歯科医院	1	0
600	川寄耳鼻咽喉科	1	0
601	泉野医院	5	8
602	浅田医院	0	1
603	浅田整形外科	1	1
604	浅野整形外科内科	1	0
605	船員保険大阪健康管理センター	2	0
606	前田医院	1	0
607	善心会いせき整形外科	1	0
608	全国土木建築国民健康保険組合関西健康管理センター	0	1
609	相生会相生病院	0	1
610	草野レントゲン診療所	0	2
611	蒼生会蒼生病院	1	1
612	蒼龍会井上病院	1	1
613	足立内科クリニック	2	1
614	村口クリニック	1	1
615	村川医院	0	3
616	村田内科クリニック	1	1
617	多々内科クリニック	0	2
618	多谷医院	1	1
619	太子橋クリニック	1	0
620	太田診療所	0	1
621	泰泉会広瀬整形外科	1	0
622	大丸大阪心斎橋店健康管理室	0	1
623	大橋医院	2	3
624	大原クリニック	0	1
625	大阪がん予防検診センター附属診療所	0	2
626	大阪ニッポ健康保険組合保健医療センター	0	1
627	大阪マーチャンダイズマートメディカルセンター	0	1
628	大阪医科大学附属病院	0	1
629	大阪暁明館暁明館西九条クリニック	1	0
630	大阪暁明館病院	0	1

病院名 大阪市立総合医療センター

	連携した医療機関	受け入れ件数	紹介件数
631	大阪警察病院	0	2
632	大阪警察病院附属人間ドッククリニック	1	0
633	大阪厚生年金病院	3	3
634	大阪市環境保健協会附設診療所	3	1
635	大阪市立弘済院附属病院	1	0
636	大阪市立住吉市民病院	7	7
637	大阪市立十三市民病院	11	14
638	大阪市立心身障害者リハビリテーションセンター内診療所	1	1
639	大阪市立大学医学部附属病院	2	0
640	大阪市立北市民病院(H22.3.31閉院)	2	0
641	大阪紙商健康保険組合診療所	1	0
642	大阪歯科大学附属病院	0	1
643	大阪赤十字病院	1	3
644	大阪大学医学部附属病院	1	8
645	大阪中央郵政健康管理センター	1	0
646	大阪婦人子供既製服健康保険組合健康管理室	1	0
647	大阪府医師会保健医療センター	0	1
648	大阪府管工事業健康保険組合附属診療所大阪	1	0
649	大阪府建築健康保険組合健康管理センター	0	1
650	大阪府済生会吹田病院	0	1
651	大阪府済生会千里病院	1	1
652	大阪府済生会泉尾病院	2	1
653	大阪府済生会中津病院	7	5
654	大阪府済生会富田林病院	0	2
655	大阪府済生会野江病院	6	12
656	大阪府済生会野江病院	1	0
657	大阪府信用金庫健康保険組合健康管理センター	2	1
658	大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター	1	1
659	大阪府立成人病センター	14	14
660	大阪掖済会病院	0	4
661	大山会大山クリニック	0	1
662	大手前	0	1
663	大正民主診療所	0	1
664	大西クリニック	0	1
665	大西内科医院	0	2
666	大草整形外科	1	0
667	大津赤十字病院	0	1
668	大塚クリニック	1	0
669	大東四條畷保健生活協同組合協立診療所	0	1
670	大道会ポバース記念病院	0	1

病院名 大阪市立総合医療センター

	連携した医療機関	受け入れ件数	紹介件数
671	大道会森之宮病院	1	5
672	大道会大道クリニック	1	2
673	大内医院	0	4
674	大峯会高山診療所	1	0
675	拓海会大阪北ホームケアクリニック	0	1
676	拓真会仁和寺診療所	0	1
677	辰巳診療所	0	1
678	谷医院	0	1
679	谷口医院	0	1
680	谷村医院	0	1
681	淡青山会吉田クリニック	1	0
682	淡路医療生活協同組合皮膚科診療所	1	0
683	池岡クリニック	1	1
684	池尻クリニック	0	1
685	池田クリニック	0	1
686	池田医院	3	4
687	池田整形外科	1	1
688	竹村クリニック	13	12
689	竹谷クリニック	5	6
690	竹田クリニック	0	2
691	茶屋町ブレストクリニック	0	10
692	中井医院	1	3
693	中橋医院	0	1
694	中江医院	1	0
695	中西メンタルクリニック	1	4
696	中西医院	0	1
697	中川クリニック	0	1
698	中川内科クリニック	3	2
699	中村ファミリークリニック	4	1
700	中村医院	2	2
701	中村耳鼻咽喉科	0	3
702	中村診療所	0	2
703	中田内科医院	0	1
704	中島内科医院	0	1
705	中嶋クリニック	1	0
706	中尾医院	1	0
707	中浜医院	1	2
708	中本医院	1	0
709	仲原医院	0	1
710	長崎県五島中央病院	0	1

病院名 大阪市立総合医療センター

	連携した医療機関	受け入れ件数	紹介件数
711	長崎県上五島病院	0	1
712	長瀬診療所	0	1
713	長谷川病院	0	1
714	長嶋整形外科	0	1
715	鳥取県立厚生病院	0	1
716	津久田医院	1	1
717	辻クリニック	1	0
718	辻診療所	0	2
719	辻整形外科	1	0
720	辻内科	0	1
721	天王寺駅ビル診療所	1	0
722	天津医院	2	1
723	天野クリニック	1	1
724	天理よろづ相談所病院	1	2
725	田村クリニック	1	1
726	田中のりクリニック	0	1
727	田中医院	1	1
728	田中皮フ科医院	2	0
729	田附興風会医学研究所北野病院	1	9
730	田辺三菱製薬(株)本社診療所	1	0
731	渡辺医学会桜橋渡辺病院	1	3
732	渡辺内科クリニック	0	1
733	登志会村瀬クリニック	2	4
734	都島休日急病診療所	1	0
735	土井クリニック	0	1
736	土屋医院	0	1
737	島村診療所	1	0
738	東永外科内科	1	0
739	東大阪市立総合病院	0	2
740	東大阪市療育センター(東大阪市立心身障害児通園施設内診療所)	0	1
741	東田クリニック	0	2
742	東宝塚さとう病院	0	1
743	東邦大学医療センター佐倉病院	1	0
744	東野医院	3	0
745	桃花会一宮温泉病院	1	0
746	藤井会深江クリニック	0	1
747	藤井会石切生喜病院	2	2
748	藤井会大東中央病院	8	6
749	藤仁会藤立病院	1	4
750	藤川・西村クリニック	1	1

病院名 大阪市立総合医療センター

	連携した医療機関	受け入れ件数	紹介件数
751	藤川内科クリニック	0	2
752	藤田外科胃腸科	1	0
753	藤田内科医院	1	0
754	陶山医院	1	0
755	同友会共和病院	0	2
756	道仁会道仁病院	1	1
757	徳洲会岸和田徳洲会病院	1	1
758	徳洲会八尾徳洲会総合病院	2	5
759	徳洲会野崎徳洲会病院	2	3
760	奈良県立医科大学附属病院	1	0
761	奈良県立三室病院	0	1
762	奈良県立奈良病院	0	1
763	内科クリニック大西循環器科消化器科	1	0
764	内田クリニック	1	1
765	内田医院	0	1
766	内田皮膚科	1	1
767	内藤クリニック	0	1
768	南王寺診療所	0	1
769	南九州病院	0	1
770	南森町レディースクリニック	1	0
771	南川クリニック	0	1
772	南川医院	5	6
773	南労会紀和病院	0	1
774	楠医院	0	1
775	二天会久保こう門胃腸科クリニック	0	1
776	尼崎医療生協病院	0	1
777	日比野内科クリニック	1	0
778	日本生命済生会総合健診クリニック(ニッセイ予防医学センター)	1	1
779	日本生命済生会附属日生病院	0	1
780	日本生命保険相互会社健康管理所	1	0
781	日本精線株式会社枚方工場診療所	1	0
782	日本予防医学協会西日本統括センター附属診療所	0	1
783	日野医院	2	0
784	任クリニック	0	1
785	熱海所記念病院	0	1
786	馬場内科・循環器科	1	1
787	梅田医院	0	2
788	梅本会梅本耳鼻咽喉科	1	1
789	博愛会博愛城北病院	0	1
790	博祐会つしま内科クリニック	1	0

病院名 大阪市立総合医療センター

	連携した医療機関	受け入れ件数	紹介件数
791	柏井医院	1	0
792	柏井内科	0	6
793	白築医院	0	1
794	白浜はまゆう病院	1	0
795	八杉クリニック	1	0
796	塙平内科・胃腸科医院	1	1
797	半田クリニック	0	1
798	備仲医院	0	1
799	美喜有会整形外科みきゆうクリニック	2	2
800	桧山診療所	0	1
801	浜田医院	0	1
802	浜田会浜田クリニック	0	1
803	不藤医院	0	1
804	武内小児科	0	1
805	服部医院	0	1
806	福永記念診療所	1	1
807	福山医院	0	1
808	福慈会福慈クリニック	2	1
809	福田クリニック	7	8
810	福田歯科クリニック	0	1
811	福肇会正木脳神経外科クリニック	0	1
812	兵庫医科大学病院	3	3
813	兵庫県立こども病院	1	0
814	兵庫県立西宮病院	0	1
815	兵庫県立粒子線医療センター	0	1
816	平山クリニック	0	1
817	平尾クリニック	7	7
818	平和会吉田病院	1	0
819	米田内科胃腸科	1	3
820	片山歯科医院	1	0
821	穂翔会村田病院	2	1
822	宝生会PL病院大阪診療所(PL大阪健康管理センター)	1	1
823	宝塚市立病院	0	4
824	朋愛会朋愛病院	0	2
825	朋詠会田村循環器科医院	0	2
826	萌生会大道クリニック本院	0	1
827	豊済会小曾根病院	0	1
828	豊川整形外科	0	1
829	邦徳会邦和病院	0	1
830	北浦医院東生駒診療所	0	1

病院名 大阪市立総合医療センター

	連携した医療機関	受け入れ件数	紹介件数
831	北原耳鼻咽喉科医院	0	1
832	北山医院	0	1
833	北山内科クリニック	1	1
834	北村医院	1	1
835	北大阪医療生協十三病院	0	1
836	北津守診療所	0	1
837	北斗会さわ病院	1	0
838	北野クリニック	1	0
839	本山耳鼻咽喉科	0	1
840	本田整形外科内科	0	2
841	岬医院	0	1
842	名山会上杉医院	1	2
843	明生会明生記念病院	2	8
844	孟仁会摂南総合病院	1	2
845	木戸内科クリニック	0	1
846	木村クリニック	0	1
847	木村内科クリニック	0	1
848	木本医院	1	0
849	門真クリニックあいわ診療所	0	1
850	野口医院	0	2
851	野崎クリニック	0	1
852	野中会東成病院	0	1
853	野田医院	2	0
854	柳原医院	1	0
855	柳谷医院	0	1
856	柳田医院	0	1
857	柳田内科	2	2
858	優和会いぬいクリニック	2	0
859	友紘会奈良友紘会病院	1	0
860	有光会サトウ病院	1	4
861	有山会鹿ノ台クリニック	1	0
862	有隣会東大阪病院	6	9
863	裕心会おちクリニック	0	2
864	雄山会小山循環器クリニック	1	0
865	楊消化器クリニック	1	0
866	淀川キリスト教病院	2	6
867	淀川勤労者厚生協会附属のざと診療所	0	1
868	良秀会高石藤井病院	0	1
869	林クリニック	2	2
870	林医院	0	1

地域の医療機関の医師と相互に診断及び治療に関する連携協力体制の整備状況

期間 平成22年 4月 1日 ～ 8月31日

病院名 大阪市立総合医療センター

	開催日	時間 (時間)	名称	対象	開催場所	参加 人数 (人)	内容
(例1)	6/20	2.0	XXX地域連携連絡協議会	二次医療圏内医療機関	△△病院会議室	50	地域の医療機関での外来化学療法中の急変時等の緊急時の相談窓口や受入について
(例2)	7/20	1.5	〇〇〇地域肺がん診療連携連絡部会	肺がん診療を行っている二次医療圏内医療機関	△△病院会議室	20	肺がんに関する地域連携クリティカルパスについて
1	5/8	2	第1回肝疾患連携懇話会	2次医療圏内医療従事者、センター内医療従事者	帝国ホテル	70	肝臓、肝炎の地域連携
2	5/21	1.5	大阪がん化学療法コンソーシアム勉強会	大阪府下認定看護師及び医療従事者	総合医療センター さくらホール	130	がん患者さんの家族への関わり方
3	6/19	2	第1回OABネットワーク研究会	地域の乳腺専門医	新阪急ホテル	60	地域の医療従事者に対する乳がん地域連携パスの説明
4	8/23	2	ツチ病院との地域連携パスについて	ツチ病院化学療法センター	総合医療センター 化学療法室	11	化学療法地域連携パスについて
5	8/26	2	肝炎インターフェロン治療における地域連携	府下の医師、地域連携担当者	大阪府保険医協会会議室	70	肝炎インターフェロンの地域連携・肝がんパス
6							
7							
8							
9							
10							
※平成22年4月1日～8月31日に実績がなく、それ以外の期間で実施している場合には、以下に2つまで記入してください。							
1							
2							

地域連携クリティカルパス(がんに関するもの)

期間 平成22年 6月 1日 ~ 7月31日

病院名 大阪市立総合医療センター

パス整備数	8
登録医療機関数	198
パス適応数	16

	対象疾患	地域連携クリティカルパス名	登録している医療機関数	適応の患者数	最終更新日
(例)	大腸がん	大腸がん術後連携パス(化療なし)	40	15	2009/4/5
(例)	大腸がん	大腸がん術後連携パス(化療あり)	5	1	2010/2/1
1	肺がん	肺がん術後連携パス	0	0	2010/5/31
2	胃がん	胃がん術後連携パス	15	2	2009/10/23
3	大腸がん	大腸がん術後連携パス	11	1	2009/10/23
4	肝がん	肝がん連携パス	10	0	2009/4/14
5	乳がん	乳がん術後連携パス	161	6	2008/12/1
6	大腸がん	大腸がんCVポート埋め込み術地域連携パス	1	3	2009/1/1
7	乳がん	乳がんCVポート埋め込み術地域連携パス	1	3	2009/1/1
8	食道がん	食道がんCVポート埋め込み術地域連携パス	1	1	2009/1/1
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					

	対象疾患	地域連携クリティカルパス名	登録している医療機関数	適応の患者数	最終更新日
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					
31					
32					
33					
34					
35					
36					
37					
38					
39					
40					
41					
42					
43					
44					
45					

	対象疾患	地域連携クリティカルパス名	登録している医療機関数	適応の患者数	最終更新日
46					
47					
48					
49					
50					
51					
52					
53					
54					
55					
56					
57					
58					
59					
60					
61					
62					
63					
64					
65					
66					
67					
68					
69					
70					
71					
72					
73					

我が国に多いがん及び我が国に多いがん以外の各医療機関が専門とするがんに対して、
手術、放射線療法又は化学療法に携わる専門的な知識及び技能を有する医師による
セカンドオピニオンを提示する体制

期間 平成22年9月1日時点

病院名 大阪市立総合医療センター

■ ホームページ「セカンドオピニオン」のページの掲載内容		
1	セカンドオピニオンに対応している疾患名を掲載している	はい
2	セカンドオピニオンの対応件数を掲載している	いいえ
3	セカンドオピニオンを担当している医師名と所属診療科名を掲載している	いいえ
4	セカンドオピニオンを担当している医師の専門分野を掲載している	いいえ
5	上記の内容を掲載しているページのURL	www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/senmon/senmon_01.html

我が国に多いがん	セカンドオピニオンの対応状況 (対応可・対応不可)	セカンドオピニオンの実績 ※平成21年1月1日から12月31日 (あり・なし)	セカンドオピニオンを担当する医師 ※診療科と診療科の間を1行あけてください		
			所属診療科	診療科別の人数	専門分野
(例) 肺がん	対応可	あり	呼吸器内科 呼吸器外科	2 1	肺がん 胸腔鏡手術
肺がん	対応可	あり	臨床腫瘍科 呼吸器外科 呼吸器内科	1 2 1	化学療法、呼吸器 肺がん 呼吸器疾患全般
胃がん	対応可	あり	消化器外科 臨床腫瘍科	3 2	上部消化管 化学療法、消化器
大腸がん	対応可	あり	消化器外科 臨床腫瘍科	2 2	下部消化管 化学療法、消化器

肝がん	対応可	あり	肝臓内科 肝胆膵外科	1 1	肝臓病全般 肝臓・胆道・膵臓
乳がん	対応可	あり	乳腺外科 臨床腫瘍科	2 1	乳腺 化学療法、乳腺

我が国に多いがん以外のがん	セカンドオピニ オンの対応状況 (対応可・対応 不可)	セカンドオピニ オンの実績 ※平成21年1月 1日から12月31 日 (あり・なし)	セカンドオピニオンを担当する医師 ※診療科と診療科の間を1行あけてください		
			所属診療科	診療科別の 人数	専門分野
脳腫瘍	対応可	あり	脳神経外科 小児脳神経外科 小児血液腫瘍科	2 1 1	脳腫瘍 脳腫瘍、二分脊椎 脳腫瘍、血液疾患、 小児がん、白血病
脊髄腫瘍	対応可	あり	小児脳神経外科 整形外科	1 1	脳腫瘍、二分脊椎 脊椎脊髄外科
眼、眼窩腫瘍	対応可	なし	眼科 臨床腫瘍科	1 1	化学療法 眼、眼窩腫瘍
頭頸部がん	対応可	あり	耳鼻咽喉科	1	頭頸部腫瘍
甲状腺がん	対応可	なし	乳腺外科	1	乳腺
食道がん	対応可	あり	消化器外科 臨床腫瘍科	1 1	上部消化管 化学療法、消化器
縦隔腫瘍	対応可	あり	呼吸器内科 臨床腫瘍科	1 1	呼吸器疾患全般 化学療法、呼吸器
中皮腫	対応可	なし	呼吸器内科	1	呼吸器疾患全般

我が国に多いがん以外のがん	セカンドオピニオンの対応状況 (対応可・対応不可)	セカンドオピニオンの実績 ※平成21年1月1日から12月31日 (あり・なし)	セカンドオピニオンを担当する医師 ※診療科と診療科の間を1行あけてください		
			所属診療科	診療科別の人数	専門分野
膵がん	対応可	あり	肝胆膵外科	1	肝臓・胆道・膵臓
			臨床腫瘍科	2	化学療法、消化器
胆道がん	対応可	あり	肝胆膵外科	1	肝臓・胆道・膵臓
			臨床腫瘍科	2	化学療法、消化器
十二指腸・小腸がん	対応可	なし	消化器内科	1	上部消化管
			消化器外科	1	下部消化器
腎がん	対応可	あり	泌尿器科	1	尿路悪性腫瘍
膀胱がん	対応可	あり	泌尿器科	1	尿路悪性腫瘍
尿路がん	対応可	あり	泌尿器科	1	尿路悪性腫瘍
副腎腫瘍	対応可	あり	小児外科	1	腫瘍、小児外科全般
			泌尿器科	1	尿路悪性腫瘍
前立腺がん	対応可	あり	泌尿器科	1	尿路悪性腫瘍
精巣がん	対応可	なし	泌尿器科	1	尿路悪性腫瘍
その他の男性生殖器がん	対応可	なし	泌尿器科	1	尿路悪性腫瘍

我が国に多いがん以外のがん	セカンドオピニオンの対応状況 (対応可・対応不可)	セカンドオピニオンの実績 ※平成21年1月1日から12月31日 (あり・なし)	セカンドオピニオンを担当する医師 ※診療科と診療科の間を1行あけてください		
			所属診療科	診療科別の人数	専門分野
子宮がん	対応可	あり	婦人科	1	婦人科腫瘍
卵巣がん	対応可	あり	婦人科	1	婦人科腫瘍
その他の女性生殖器がん	対応可	あり	婦人科	1	婦人科腫瘍
皮膚腫瘍	対応可	あり	皮膚科	1	皮膚悪性腫瘍
悪性骨軟部腫瘍	対応可	あり	小児血液腫瘍科 整形外科	1 1	脳腫瘍、血液疾患、 小児がん、白血病 骨軟部腫瘍外科
血液腫瘍	対応可	あり	血液内科	1	悪性リンパ腫、白血病、 造血幹細胞移植
小児固形腫瘍	対応可	あり	小児血液腫瘍科	1	脳腫瘍、血液疾患、 小児がん、白血病
小児血液腫瘍	対応可	あり	小児血液腫瘍科	1	脳腫瘍、血液疾患、 小児がん、白血病
原発不明がん	対応可	あり	臨床腫瘍科	1	化学療法、呼吸器
性腺外胚細胞腫瘍	対応可	なし	泌尿器科 呼吸器外科	1 1	尿路悪性腫瘍 肺がん
GIST (Gastrointestinal Stromal Tumor:消化管間質腫瘍)	対応可	あり	臨床腫瘍科	1	化学療法、消化器

我が国に多いがん以外のがん	セカンドオピニオン の対応状況 (対応可・対応不可)	セカンドオピニオン の実績 ※平成21年1月1日 から12月31日 (あり・なし)	セカンドオピニオンを担当する医師 ※診療科と診療科の間を1行あけてください		
			所属診療科	診療科別の 人数	専門分野
疾患名:					
疾患名:					
疾患名:					

各治療	セカンドオピニオン の対応状況 (対応可・対応不可)	セカンドオピニオン の実績 ※平成21年1月1日 から12月31日 (あり・なし)	セカンドオピニオンを担当する医師 ※診療科と診療科の間を1行あけてください		
			所属診療科	診療科別の 人数	専門分野
化学療法	対応可	あり	臨床腫瘍科 泌尿器科 婦人科 小児血液腫瘍科	1 1 1 1	化学療法 尿路悪性腫瘍 婦人科腫瘍 脳腫瘍、血液疾患、 小児がん、白血病
放射線療法	対応可	あり	臨床腫瘍科 放射線腫瘍科	1 1	化学療法 緩和的放射線治療
緩和ケア	対応可	あり	臨床腫瘍科 緩和医療科	1 1	化学療法 緩和ケア

セカンドオピニオンに関する情報提供

期間 平成22年9月1日現在

病院名 大阪市立総合医療センター

実施方法	セカンドオピニオン外来で対応	(一般外来で対応、セカンドオピニオン外来で対応、その他)
その他の場合		
セカンドオピニオンの問い合わせ先と申し込み方法		
窓口名	セカンドオピニオン担当	
電話番号	06-6929-3632(直通)	
FAX番号		
e-mail		
対応時間	9時～16時(平日:土・祝日除く)	
必要な紹介状・資料が揃わない場合の対応	受付不可	(受付不可、初診として診療科外来へ紹介、その他)
その他の場合		
セカンドオピニオンを患者本人以外への対応	本人の同意があれば可	(可、本人の同意があれば可、不可)
通常料金	30分まで 8,000円 平成22年10月1日より60分まで21,000円に改定	
超過料金	分につき 円	
その他の料金(詳細と金額)		
相談時間の制限	あり	(あり、なし)
制限がある場合の時間(分)	60	分

がん患者及びその家族が心の悩みや体験等を語り合うための場の設定状況

期間 平成22年4月1日～8月31日

病院名 大阪市立総合医療センター

件数 2

	名称	活動日時	活動場所	参加者の対象疾患名	活動内容	相談支援センター職員の関与の有無
(例)	乳がん勉強会	年1回 10月第2月曜	相談支援センター	乳がん患者・乳がん経験者	乳がん専門医による講演・意見交換	あり
(例)	患者サロン	毎週木曜日 9-17時	病院1階受付横の部屋	がん全般	自由に立ち寄り語り合える場を提供している	なし
1	がん患者会「ルピナス」	毎月第2水曜日 15-17時30分	さくらホールロビー	がん全般	自由に立ち寄り語り合える場を提供している	あり
2	がん患者会～先生を囲んで	4ヵ月に1度	会議室	がん全般	放射線腫瘍科部長による講演・意見交換	あり
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

別途定める「プログラム」に準拠したがん医療に携わる医師を対象とした緩和ケア研修会の開催状況及び開催予定

期間 平成21年11月1日 ～ 平成22年8月31日

病院名 大阪市立総合医療センター

件数 1

	開催済/ 開催予定	開催日	時間	名称	開催場所	種類	参加 人数 (人)	内容
(例)	開催済	7/5	2日	〇〇病院がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会	〇〇病院	講義+ワークショップ	40	開催指針で定められたプログラムに準拠したもの
1	開催済	1/30	2日	大阪市立総合医療センター緩和ケア研修会	大阪市立総合医療センター	講義+ワークショップ	36	開催指針で定められたプログラムに準拠したもの
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								

※平成22年9月1日～10月31日に開催予定の研修会を以下に記入してください。

1								
2								

注) 別途定める「プログラム」とは、厚生労働省健康局長通知「がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会の開催指針」(平成20年4月1日付け健発第0401016号)で示している緩和ケア標準プログラムのことです。

注2) 前年度の実績に記載した研修会は重複記載不可。

地域の医師等を対象としたがんの早期診断に関する研修

期間 平成22年4月1日 ~ 平成22年8月31日

病院名 大阪市立総合医療センター

件数 3

	開催日	時間	名称	対象	開催場所	種類	参加人数(人)	内容
(例)	4/12	120分	胃X線読影研修会	二次医療圏内医師	XX病院会議室	講義	25	XX病院放射線科医師による早期胃がん胃X線画像読影のポイントに関する研修
1	7/29	120	前立腺がんの診断と治療(連携パスの運用)	城東区医師会会員	城東区医師会館	講義	25	前立腺がん連携パスの運用について
2	8/28	120	最近の胃がん診療(診断、治療、地域連携)	大阪府医師会員	都島区医師会新館2階	講義	30	胃がんの治療及び胃がん地域連携について
3	8/28	120	第2回C型慢性肝炎病診連携懇話会	二次医療圏内医療従事者	帝国ホテル	講義	20	C型慢性肝炎及び肝がんの地域連携について
4								
5								
6								
7								
8								

※平成22年4月1日～8月31日に実績がなく、それ以外の期間で実施している場合には、以下に2つまで記入してください。

1								
2								

地域の医師等を対象としたその他の緩和ケアに関する研修の実施状況

期間 平成22年4月1日 ~ 平成22年8月31日

病院名 大阪市立総合医療センター

件数 0

	開催日	時間	名称	対象	開催場所	種類	参加人数(人)	内容
(例)	7/14	120分	* * 地域緩和ケア勉強会	二次医療圏内医師	〇〇病院	講義	80	「WHOの疼痛管理について」XX病院++医師によるセミナー
(例)	4/27	5日	〇〇病院緩和ケアチーム研修	二次医療圏内の医師及び看護師	〇〇病院	実習	3	緩和ケアチームの診療に同席し、ベッドサイドで、緩和ケアチームのメンバーが習得すべき知識や技術について学ぶ。
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								

※平成22年4月1日～8月31日に実績がなく、それ以外の期間で実施している場合には、以下に2つまで記入してください。

1	9/26	1日	第5回 Osaka City 緩和ケア研究会	二次医療圏内医療従事者	総合医療センター さくらホール	講義	134	医療従事者を対象に、緩和医療についての幅広い知識の習得を目的とする。
2								

診療連携を行っている地域の医療機関等の医療従事者も参加する合同のカンファレンスの実施状況

期間 平成22年4月1日 ~ 平成22年8月31日

病院名 大阪市立総合医療センター

件数 3

	開催日	時間 (分)	名称	対象	開催場所	参加 人数 (人)	内容
(例)	4/20	120	× × 地域肺がん合同カンファレンス	二次医療圏内医療従事者	△△病院会議室	50	病院と在宅療養支援診療所の連携により円滑な在宅医療への移行が可能であった症例を通じて学ぶ「退院前カンファレンス」の開催のポイント
1	5/7	120	乳がんカンファレンス	2次医療圏内医療従事者	総合医療センター会議室	12	治療方針の決定
2	6/18	120	乳がんカンファレンス	2次医療圏内医療従事者	総合医療センター会議室	12	治療方針の決定
3	7/30	120	乳がんカンファレンス	2次医療圏内医療従事者	総合医療センター会議室	12	治療方針の決定
4							
5							
6							
7							
8							

※平成22年4月1日～8月31日に実績がなく、それ以外の期間で実施している場合には、以下に2つまで記入してください。

1							
2							

放射線療法、化学療法、手術療法、緩和ケア等の複数の専門的な分野を
横断的に実地研修することを内容に含む1年以上の研修プログラム

期間 平成22年度(平成22年4月1日～平成23年3月31日に開始される研修)

病院名 大阪市立総合医療センター

件数 1

	プログラム名称	期間 (カ月)	対象	受け入れ 人数 (人)	内容
(例)	××病院レジデントプログラム	12	臨床研修終了者卒後8年目まで	5	1年間で専門領域の他、病理診断、放射線療法、化学療法、手術療法、緩和ケア部門をローテーションする。
1	後期臨床研修カリキュラム(専門コース) 臨床腫瘍科	36	卒後3年目～5年目	2	がん患者の病態を適切に把握し、その患者に標準治療を適切に施行することができる能力を養う (希望により3年間追加研修可)
2					
3					
4					
5					

相談支援センターで提供している情報

期間 平成22年9月1日現在

病院 大阪市立総合医療センター

1. 医療機関の関する情報提供について

		自施設	※はいの場合は 右の欄に 施設数を記入 してください	他施設	
				がん診療連携 拠点病院の 施設数	がん診療連携 拠点病院以外 の 施設数
1	初診までの待ち期間について、自施設または他施設の情報を提供できる	はい	はい	13	36
2	入院までの待ち期間について、自施設または他施設の情報を提供できる	はい	はい	13	36
3	がんの緩和ケアに対応しているかどうかについて、自施設または他施設の情報を提供できる	はい	はい	13	14
4-ア	緩和ケア病棟のある施設について、自施設または他施設の情報を提供できる	はい	はい	3	14
4-イ	上記4-アの病院の入院までの待ち期間について、自施設または他施設の情報を提供できる	はい	はい	3	14
5	実施中のがんに関連する臨床試験、治験の内容について、自施設または他施設の情報を提供できる	はい	はい	13	
6	がん検診を実施状況について、自施設または他施設の情報を提供できる	はい	はい	3	7
7	子宮頸がんのワクチン接種に対応しているかどうかについて、自施設または他施設の情報を提供できる	はい	はい	13	
8	がんに関する先進医療を実施状況について、自施設または他施設の情報を提供できる	はい	はい	1	2
9	アスベストによる肺がんおよび中皮腫への対応状況について、自施設または他施設の情報を提供できる	はい	はい	13	2
10	在宅療養の支援に対応しているかどうかについて、自施設または他施設の情報を提供できる	はい	はい	13	10

2. 医師に関する情報提供について

		自施設	※はいの場合は 右の欄に 施設数を記入 してください	他施設	
				がん診療連携 拠点病院の 施設数	がん診療連携 拠点病院以外 の 施設数
1-ア	がんの手術にあたる主な執刀医の情報について、自施設または他施設の情報を提供できる	はい	はい	13	
1-イ	上記1-アの医師の専門としている分野について、自施設または他施設の情報を提供できる	はい	はい	13	
2-ア	化学療法を専門としている医師の情報について、自施設または他施設の情報を提供できる	はい	はい	13	
2-イ	上記2-アの医師の専門としている分野について、自施設または他施設の情報を提供できる	はい	はい	13	
3	放射線療法を専門としている医師の情報について、自施設または他施設の情報を提供できる	はい	はい	13	

相談支援センターで提供しているがん種別の情報

期間 平成22年9月1日現在

病院名 大阪市立総合医療センター

	がんの対応状況とその治療内容について調査に基づき作成した資料がある		がんの手術件数について調査に基づき作成した資料がある		セカンドオピニオンの提示が可能な医師について調査に基づき作成した資料がある	
	他のがん診療連携拠点病院について	左記以外の医療機関について	他のがん診療連携拠点病院について	左記以外の医療機関について	他のがん診療連携拠点病院について	左記以外の医療機関について
肺がん	はい	はい	はい	はい	はい	はい
胃がん	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
大腸がん	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
肝がん	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
乳がん	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
脳腫瘍	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
脊髄腫瘍	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
眼、眼窩腫瘍	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
頭頸部がん	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
甲状腺がん	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
食道がん	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
縦隔腫瘍	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
中皮腫	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
膵がん	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
胆道がん	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
十二指腸・小腸がん	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
腎がん	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
膀胱がん	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
副腎腫瘍	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
尿路がん	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
前立腺がん	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
精巣がん	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
その他の男性生殖器がん	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

	がんの対応状況とその治療内容について調査に基づき作成した資料がある		がんの手術件数について調査に基づき作成した資料がある		セカンドオピニオンの提示が可能な医師について調査に基づき作成した資料がある	
	他のがん診療連携拠点病院について	左記以外の医療機関について	他のがん診療連携拠点病院について	左記以外の医療機関について	他のがん診療連携拠点病院について	左記以外の医療機関について
子宮がん	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
卵巣がん	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
その他の女性生殖器がん	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
皮膚腫瘍	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
悪性骨軟部腫瘍	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
血液腫瘍	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
小児固形腫瘍	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
小児血液腫瘍	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
原発不明がん	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
性腺外胚細胞腫瘍	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
GIST	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
疾患名1:						
疾患名2:						
疾患名3:						
疾患名4:						
疾患名5:						

相談支援センターの相談件数と相談支援内容

病院 大阪市立総合医療センター

1. 相談件数について(平成22年6月1日 ~ 平成22年7月31日の相談件数)

		対面相談	電話相談	FAX相談	E-mail相談	計
1	自施設を受診している、または、受診していた患者さんやご家族	108	49	0	0	157
2	自施設を受診していない患者さんやご家族、一般の方など	65	120	0	0	185
3	合計	173	169	0	0	342

2. 相談支援の内容について(平成22年9月1日現在)

※相談支援センターで最も力を注いでいる相談支援の内容について下記に5つあげてください。
「がん情報サービス」の貴院の相談支援センターの紹介欄で主な相談内容として掲載する予定です。

	相談支援内容	総業務時間に対する割合 (%)
例	がんの診療を行っている医療機関の紹介 (70施設を対象に調査を行い、その資料をもとに医療機関の情報を提供しています。)	20
1	セカンドオピニオンについて、具体的に説明 当センターにてセカンドオピニオンを受けられた方に調査を行い、より有効なセカンドオピニオンの提供を行っている	10
2	がんの診療を行っている医療機関の紹介 がん地域医療連携パス連携医リストをもとに約200機関の情報提供を行っている	20
3	漠然とした不安に対しての相談 相談内容によって心理相談を紹介したり専門機関の紹介を行っている	20
4	がん告知後の支援 がん告知後、相談対応できる窓口の案内を行っている	10
5	ホスピス・緩和ケア対応の医療機関の紹介 対応医療機関について、地域医療連携室と情報交換を行い患者さんに提供している	10

2. 自院の受診の説明や後方連携支援の現状について(平成22年9月1日現在)

1	相談支援センターが医療連携室の業務を兼ねている	はい
2-ア	相談支援センターの業務として自施設を受診までの流れや予約方法などについて説明を行っている	はい
2-イ	上記2-アの業務を行っている場合、その業務の総業務時間に対する割合 (%)を記入してください	25
3-ア	相談支援センターの業務として自施設の患者さんのための後方連携(退院調整、転院先の紹介など)を行っている	はい
3-イ	上記3-アの業務を行っている場合、その業務の総業務時間に対する割合 (%)を記入してください	40

相談支援センターにおける相談支援の実績

期間	平成22年4月1日 ～ 7月31日
病院名	大阪市立総合医療センター
件数	633

※4月1日より7月31日までに実施された相談の記録を記入。4月1日分より開始し、100件分まで、記載。100件を越える場合、件数は、7月31日までの件数を記載すること。

	日付	主な相談者	対応した相談員の職種	相談方法	相談に応じた時間(分)	相談の内容 (主たるものを記入)	対応の内容 (主たるものを記入)
(例)	4/1	患者本人	ソーシャルワーカー	Email相談	120	医療機関の紹介	情報提供
1	4/1	家族・親戚	医療心理に携わる者	電話相談	20	セカンドオピニオン(一般)	情報提供
2	4/1	家族・親戚	医療心理に携わる者	対面相談	30	告知	助言・提案
3	4/1	患者本人	医療心理に携わる者	電話相談	20	セカンドオピニオン(受入)	自施設受診の説明
4	4/1	患者本人	医療心理に携わる者	対面相談	30	セカンドオピニオン(一般)	情報提供
5	4/1	患者本人	医療心理に携わる者	電話相談	20	転院	自施設受診の説明
6	4/1	患者本人	看護師	対面相談	90	医療機関の紹介	助言・提案
7	4/1	家族・親戚	看護師	対面相談	40	セカンドオピニオン(一般)	情報提供
8	4/2	家族・親戚	医療心理に携わる者	電話相談	30	転院	助言・提案
9	4/2	患者本人	医療心理に携わる者	電話相談	20	受診方法・入院	自施設受診の説明
10	4/2	患者本人	医療心理に携わる者	対面相談	30	社会生活(仕事・就労・学業)	助言・提案
11	4/2	患者本人	医療心理に携わる者	対面相談	40	医療者との関係・コミュニケーション	助言・提案
12	4/2	家族・親戚	看護師	電話相談	10	セカンドオピニオン(一般)	情報提供
13	4/2	患者本人	看護師	対面相談	30	医療機関の紹介	他施設への連携
14	4/2	家族・親戚	看護師	対面相談	30	受診方法・入院	他施設受診の説明
15	4/2	家族・親戚	看護師	対面相談	40	ホスピス・緩和ケア	傾聴・語りの促進・支持的な対応
16	4/2	家族・親戚	看護師	対面相談	30	セカンドオピニオン(一般)	情報提供
17	4/2	家族・親戚	看護師	電話相談	10	医療機関の紹介	他施設への連携
18	4/5	患者本人	医療心理に携わる者	対面相談	20	受診方法・入院	自施設受診の説明
19	4/5	家族・親戚	看護師	電話相談	15	セカンドオピニオン(一般)	情報提供
20	4/5	その他	看護師	電話相談	10	介護・看護・養育	情報提供
21	4/5	患者本人	看護師	対面相談	35	介護・看護・養育	他施設への連携
22	4/5	家族・親戚	看護師	電話相談	20	セカンドオピニオン(一般)	情報提供
23	4/5	医療関係者	看護師	電話相談	10	セカンドオピニオン(一般)	情報提供

	日付	主な 相談者	対応した 相談員の職種	相談方法	相談に応じ た時間 (分)	相談の内容	対応の内容
24	4/5	医療関係者	看護師	電話相談	10	受診方法・入院	他施設への連携
25	4/5	家族・親戚	看護師	電話相談	15	症状・副作用・後遺症	他施設受診の説明
26	4/5	家族・親戚	看護師	電話相談	10	受診方法・入院	自施設受診の説明
27	4/5	患者本人	看護師	電話相談	40	ホスピス・緩和ケア	傾聴・語りの促進・支持的な対応
28	4/5	家族・親戚	看護師	電話相談	30	症状・副作用・後遺症	助言・提案
29	4/5	家族・親戚	看護師	電話相談	30	がんの治療	情報提供
30	4/5	家族・親戚	看護師	電話相談	15	セカンドオピニオン(一般)	情報提供
31	4/5	家族・親戚	看護師	対面相談	60	がんの治療	助言・提案
32	4/6	家族・親戚	医療心理に携わる者	対面相談	50	セカンドオピニオン(受入)	自施設受診の説明
33	4/6	患者本人	医療心理に携わる者	電話相談	20	がんの治療	助言・提案
34	4/6	家族・親戚	医療心理に携わる者	対面相談	30	セカンドオピニオン(受入)	自施設受診の説明
35	4/6	家族・親戚	看護師	対面相談	90	告知	傾聴・語りの促進・支持的な対応
36	4/6	患者本人	看護師	対面相談	60	在宅医療	助言・提案
37	4/6	医療関係者	看護師	電話相談	10	医療機関の紹介	情報提供
38	4/7	家族・親戚	医療心理に携わる者	電話相談	20	セカンドオピニオン(受入)	自施設受診の説明
39	4/7	医療関係者	医療心理に携わる者	対面相談	40	補完代替療法	他施設への連携
40	4/7	家族・親戚	医療心理に携わる者	電話相談	20	セカンドオピニオン(受入)	自施設受診の説明
41	4/7	家族・親戚	看護師	電話相談	10	受診方法・入院	自施設受診の説明
42	4/7	患者本人	看護師	電話相談	10	受診方法・入院	自施設受診の説明
43	4/7	家族・親戚	看護師	対面相談	60	不安・精神的苦痛	傾聴・語りの促進・支持的な対応
44	4/8	患者本人	医療心理に携わる者	電話相談	30	医療者との関係・コミュニケーション	助言・提案
45	4/8	医療関係者	看護師	電話相談	10	がんの治療	他施設への連携
46	4/8	家族・親戚	看護師	対面相談	120	セカンドオピニオン(一般)	情報提供
47	4/8	家族・親戚	看護師	電話相談	20	セカンドオピニオン(一般)	情報提供
48	4/9	患者本人	医療心理に携わる者	対面相談	60	がんの治療	助言・提案
49	4/9	家族・親戚	医療心理に携わる者	電話相談	20	転院	自施設受診の説明
50	4/9	患者本人	看護師	対面相談	30	医療機関の紹介	他施設への連携
51	4/9	患者本人	看護師	対面相談	40	医療機関の紹介	他施設への連携
52	4/9	患者本人	看護師	対面相談	40	医療者との関係・コミュニケーション	傾聴・語りの促進・支持的な対応
53	4/9	家族・親戚	看護師	電話相談	20	転院	情報提供

	日付	主な 相談者	対応した 相談員の職種	相談方法	相談に応じ た時間 (分)	相談の内容	対応の内容
54	4/9	患者本人	看護師	対面相談	10	医療費・生活費・社会保障制度	助言・提案
55	4/9	患者本人	看護師	対面相談	60	がんの治療	助言・提案
56	4/12	患者本人	医療心理に携わる者	対面相談	60	セカンドオピニオン(一般)	情報提供
57	4/12	患者本人	医療心理に携わる者	対面相談	60	がんの検査	他施設受診の説明
58	4/12	家族・親戚	医療心理に携わる者	電話相談	50	セカンドオピニオン(一般)	情報提供
59	4/12	家族・親戚	医療心理に携わる者	電話相談	60	セカンドオピニオン(受入)	自施設受診の説明
60	4/12	患者本人	看護師	電話相談	15	受診方法・入院	自施設受診の説明
61	4/12	家族・親戚	看護師	対面相談	30	セカンドオピニオン(受入)	情報提供
62	4/12	家族・親戚	看護師	電話相談	25	がんの治療	助言・提案
63	4/12	家族・親戚	看護師	電話相談	15	受診方法・入院	助言・提案
64	4/12	家族・親戚	医療心理に携わる者	電話相談	40	セカンドオピニオン(受入)	自施設受診の説明
65	4/13	家族・親戚	看護師	電話相談	20	受診方法・入院	助言・提案
66	4/13	患者本人	看護師	電話相談	15	受診方法・入院	自施設受診の説明
67	4/13	患者本人	看護師	対面相談	30	症状・副作用・後遺症	情報提供
68	4/13	医療関係者	看護師	電話相談	10	がんの治療	他施設への連携
69	4/13	医療関係者	看護師	電話相談	10	セカンドオピニオン(一般)	情報提供
70	4/13	患者本人	看護師	電話相談	15	セカンドオピニオン(一般)	情報提供
71	4/14	患者本人	医療心理に携わる者	電話相談	20	がんの治療	情報提供
72	4/14	患者本人	医療心理に携わる者	電話相談	20	セカンドオピニオン(受入)	自施設受診の説明
73	4/14	家族・親戚	医療心理に携わる者	電話相談	40	がんの治療	自施設受診の説明
74	4/14	患者本人	医療心理に携わる者	対面相談	30	セカンドオピニオン(一般)	助言・提案
75	4/14	患者本人	医療心理に携わる者	対面相談	20	がんの治療	他施設への連携
76	4/14	家族・親戚	医療心理に携わる者	対面相談	30	介護・看護・養育	助言・提案
77	4/14	医療関係者	看護師	電話相談	15	ホスピス・緩和ケア	他施設への連携
78	4/14	患者本人	看護師	対面相談	40	セカンドオピニオン(受入)	情報提供
79	4/14	家族・親戚	看護師	対面相談	40	患者一家族間の関係・コミュニケーション	傾聴・語りの促進・支持的な対応
80	4/14	医療関係者	看護師	電話相談	10	症状・副作用・後遺症	他施設への連携
81	4/14	家族・親戚	看護師	対面相談	50	医療者との関係・コミュニケーション	傾聴・語りの促進・支持的な対応
82	4/14	家族・親戚	看護師	対面相談	40	ホスピス・緩和ケア	助言・提案
83	4/14	患者本人	看護師	電話相談	30	がんの治療	傾聴・語りの促進・支持的な対応

	日付	主な相談者	対応した相談員の職種	相談方法	相談に応じた時間(分)	相談の内容	対応の内容
84	4/15	患者本人	医療心理に携わる者	対面相談	100	セカンドオピニオン(受入)	自施設受診の説明
85	4/15	家族・親戚	医療心理に携わる者	対面相談	90	セカンドオピニオン(受入)	自施設受診の説明
86	4/15	家族・親戚	医療心理に携わる者	対面相談	20	ホスピス・緩和ケア	助言・提案
87	4/15	患者本人	医療心理に携わる者	対面相談	60	セカンドオピニオン(一般)	情報提供
88	4/15	患者本人	看護師	対面相談	40	がんの治療	助言・提案
89	4/15	医療関係者	看護師	電話相談	10	セカンドオピニオン(一般)	情報提供
90	4/15	医療関係者	看護師	電話相談	10	セカンドオピニオン(一般)	情報提供
91	4/16	患者本人	医療心理に携わる者	電話相談	20	セカンドオピニオン(受入)	自施設受診の説明
92	4/16	患者本人	看護師	対面相談	40	医療機関の紹介	他施設への連携
93	4/16	患者本人	看護師	対面相談	30	医療機関の紹介	他施設への連携
94	4/16	家族・親戚	看護師	対面相談	50	医療機関の紹介	他施設への連携
95	4/16	患者本人	看護師	対面相談	50	患者会・家族会(ピア情報)	助言・提案
96	4/16	家族・親戚	看護師	対面相談	40	ホスピス・緩和ケア	他施設への連携
97	4/16	家族・親戚	看護師	電話相談	30	不安・精神的苦痛	傾聴・語りの促進・支持的な対応
98	4/16	家族・親戚	看護師	電話相談	60	がんの治療	情報提供
99	4/16	患者本人	看護師	電話相談	20	受診方法・入院	自施設受診の説明
100	4/16	患者本人	看護師	対面相談	40	受診方法・入院	自施設受診の説明

注) 記載に当たっては、個人が特定される情報は記載しないでください。

相談支援センターの相談対応状況

期間 平成22年9月1日現在

病院名 大阪市立総合医療センター

相談支援センターの名称	がん相談支援センター		
相談支援センターの電話番号			
問い合わせ先電話番号	06-6929-1221(代表電話)		
電話相談の電話番号			上記問い合わせ先と異なる場合のみにご記入ください
※相談支援センターが独立していない場合、患者さんが最初に問い合わせる窓口			例: 医療連携室
相談支援センターの対応曜日と対応時間			
対応曜日と対応時間	月～金(祝日・年末年始を除く)9時～17時		
対面相談の対応曜日と対応時間			上記の対応時間内で対面相談の時間設定がある場合のみ記入してください
電話相談の対応曜日と対応時間			上記の対応時間内で電話相談の時間設定がある場合のみ記入してください
対面相談の実施	実施		(実施、未実施)
予約の要否	不要		(必要、不要)
時間制限の有無	なし		(あり、なし)
制限がある場合の時間(分)			
電話相談の実施	実施		(実施、未実施)
予約の要否	不要		(必要、不要)
時間制限の有無	なし		(あり、なし)
制限がある場合の時間(分)			
FAX相談の実施	未実施		(実施、未実施)
FAX相談のためのFAX番号			
e-mail相談の実施	未実施		(実施、未実施)
email相談のためのe-mail			
相談員の職種	看護師、臨床心理士		
ピアサポート提供の有無	なし		(あり、なし)
ありの場合は具体的な活動内容を記載してください			※ピアサポートとは、がんを経験された方やご家族による支援活動を指しています
相談者が利用できる資料	図書、雑誌、ビデオ、DVD、パンフレット		例: 図書、雑誌、ビデオ・DVD、パンフレット、インターネット
うち参考図書の冊数(冊)		700	※雑誌と冊子を含まず
自施設を受診していない患者さんやご家族の利用	可		(可、不可)
地域の患者会の情報提供の有無	あり		(あり、なし)
提供可能な地域の患者会の数		2	

相談支援センターの体制

期間 平成22年9月1日現在

病院名 大阪市立総合医療センター

	主な役割	職種	常勤/非常勤	専従/専任/兼任	相談業務の経験年数(年)	相談員基礎研修会(1)	相談員基礎研修会(2)	相談員基礎研修会(3)
(例)	相談	看護師	常勤	専従(8割以上)	2	2007年11月09日 東京	2009年02月26-27日 東京	2010年08月28-29日 兵庫
(例)	相談	社会福祉士	常勤	専任(5割以上8割未満)	4	2010年04月26-27日 東京	2010年06月01-03日 東京	未受講
1	相談	看護師	常勤	専従(8割以上)	7	2007年11月09日 東京	2008年06月11-13日 東京	2009年09月28-29日 東京
2	相談	医療心理に携わる者	常勤	専従(8割以上)	31	2008年04月22日 大阪	2009年06月02-04日 東京	未受講
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								

※がん診療連携拠点病院については、「がん診療連携拠点病院の整備について」(平成20年3月1日付け健発第0301001号厚生労働省健康局長通知)に基づき、平成22年10月31日の申請時まで、国立がんセンターがん対策情報センターによる研修を修了・受講した相談員及を配置する必要がある。具体的には、相談支援センターの相談員のうち1名は「相談員基礎研修(2)」まで修了し、もう1名は「相談員基礎研修(3)」まで修了していることが求められている。

- 様式4の3の(1)の④・⑤の回答と齟齬がないようにすること(例: 様式4では相談員基礎研修会(1)、(2)の修了者が「いる」と回答して、別紙28では該当する人がいない)。
- 常勤とは、当該医療機関が定める1週間の就業時間のすべてを勤務している者をいう。ただし、当該医療機関が定める就業時間が32時間に満たない場合は、常勤とみなさない。(「医療法第21条の規定に基づく人員の算出に当たっての取扱い等について」(平成10年6月26日付け健政発第777号・医薬発第574号、厚生省健康政策局長・医薬安全局長連名通知)の別添「常勤医師等の取扱いについて」を参照)。
- 「専従」及び「専任」とは、当該医療機関における当該診療従事者が、「専従」については「8割以上」、「専任」については「5割以上」、当該業務に従事している者をいう。

相談支援センターの状況

病院名 大阪市立総合医療センター

相談支援センターの様子がわかる写真・資料を貼付すること。

※相談支援センターに親しみを持てるような面談室の様子や相談員など写真や、ポスターやちらしなどを貼付すること。このシートに貼付することが難しい場合、ファイル名を別紙36とした電子ファイル、別添資料を提出すること。各写真については、「がん情報サービス」の相談支援センターの紹介欄に掲載する予定。



がん対策情報センター発行

各種がんシリーズの冊子 小児がんシリーズの冊子

こちらの冊子には、国立がん研究センター がん対策情報センターが発行している「各種がんシリーズ」「小児がんシリーズ」「がんと療養シリーズ」「社会とがんシリーズ」の各冊子の見本を置いています。

これらの冊子が必要な方は当院1階 医療相談窓口までお申し出ください。

なお、これらの冊子は下記の「がん情報サービス」のホームページで内容を開覧したり、印刷したりすることができます。

国立がん研究センターがん対策情報センター
がん情報サービス ganjoho.jp
<http://ganjoho.ncc.go.jp/public/>

大阪市立総合医療センター
がん相談支援センター
(当院1階 医療相談窓口)

がん相談支援センター

病気のことが不安でたまらない
療養生活や経済的な問題
今日、病院でがん診断された、少し話しを聞いてもらえませんか？
セカンドオピニオンってなに？
緩和ケアってどんなもの？

患者さん、ご家族の不安や悩み...

相談支援センターは、
あなたのために・・・
ともに考え、ともに歩みます。
1階医療相談窓口までお越しください。
大阪市立総合医療センター

がん診療連携拠点病院と診

がん診療連携拠点病院は、全国どこにお住まいでもがん治療、がんの検査が受けられるように、各都道府県による連携をもち、専任医師が指定した病院です。

がん診療連携拠点病院では、専門的ながん治療の提供、地域のがん診療の連携協力体制の構築、がん患者さんに対する相談支援及び情報提供等を行っています。

がん相談支援センターについて

「がん相談支援センター」は全国の「がん診療連携拠点病院」にあります。

がん相談支援センターでは、1階の医療相談窓口にて「がん相談支援センター」を併設し、看護士やソーシャルワーカーにより、患者さんやご家族あるいは世帯の方々のがんに関する悩みや不安、がん治療に関する医療情報や医療機関に関する情報の提供、提供を行っています。

ただし、相談支援センターは、あなたの居住地に代わって診療について判断するところではありません。

外来のご案内

受付におたどり、受付係の指示をご確認ください。
1. 受付係へ、患者番号や受付番号をお知らせし、当院の診療時間と相談窓口の連携し、診療を行っていただきます。
2. 初めに受付される場合は、できる限りお近くの診療室で診察を受けられ、初診料をご自分のお財布からお支払いください。
3. 受付係からの案内も受けますが、お申し込みは電話による費用として、J-ARMS(消費税込)を別途ご負担いただきますので、ご注意ください。

診療時間
1. がん相談支援センターの診療受付は、午前8時45分から午後1時までです。
2. がん相談支援センターの受付は、一部を別室、また再診料の手形受付とさせていただきます。お問い合わせは、相談窓口の受付係にお電話ください。

休診日
休診日：日曜日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)

アクセス

● 大阪府庁前駅「B」出口より徒歩3分
● 大阪府庁前駅「B」出口より徒歩5分
● 大阪府庁前駅「B」出口より徒歩5分

大阪市立総合医療センター

総合医療センター併
「がん診療連携拠点病院」
に指定されています

大阪市立総合医療センター
〒534-0021
大阪府東淀川区東中津1-13-22
06-6929-1221(代表)
<http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocsh/outline/dp/ido/pdo4004a.htm>

セカンドオピニオンの指示手続について

相談支援センターでは、癌の診断や治療法を決定する際に、患者さんご自身の治療方針や希望を踏まえてセカンドオピニオンを依頼することができます。セカンドオピニオンは事前申し込み、完全予約制で実施しています。

詳しくはホームページをご覧ください。
<http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocsh/outline/dp/ido/pdo4004a.htm>

緩和ケアの提供手続について

「緩和ケア」とは、痛みや吐き気などの身体症状や不安や悲しみなどの精神的苦痛を軽減するケアのことです。

総合医療センターにはこの治療、ケアを専門に行う緩和ケア外来があります。また平成22年度から緩和ケア一室である緩和ケア病棟を開設しました。

患者さんのつらさに沿った、疼痛となる症状を緩和し、がん治療や生活の質を向上させたい。緩和ケア外来は、緩和ケア外来に申し込むことができます。緩和ケア外来は、緩和ケア外来に申し込むことができます。

臨床研究について

臨床研究とは、一人を対象とした医学の発展を目的とする研究です。

臨床試験とは、薬物、手術などの治療法や予防法の効果や安全性を評価するための一連の試験です。

治験とは、厚生労働省から承認された製造販売業者や治験の追加を得るために、人の安全性（薬の副作用）を評価するための試験です。

総合医療センターのホームページに掲載されています。
<http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocsh/outline/dp/ido/pdo4004a.htm>

※ 詳しくは実施科におねねください

医学的治療の提供体制

がん治療には、がん、胃がん、肝がん、大腸がん、乳がん、これらを含めたいい治療のみならず、その他の臓器のがんや血液腫瘍、小児がんなどについて、医学的治療、がん治療による治療、放射線治療を適切に組み合わせた、緩和ケアを含む治療体制で提供しています。各学部の診療ガイドラインに基づいた標準的治療を行い、また、クリティカルパスも積極的に活用しています。

医学的治療の提供体制

がんの種類	担当科	担当医師
乳がん	乳腺科	菅野 隆夫
大腸がん	消化器科	菅野 隆夫
胃がん	消化器科	菅野 隆夫
肝臓がん	消化器科	菅野 隆夫
膵臓がん	消化器科	菅野 隆夫
胆膵がん	消化器科	菅野 隆夫
肺癌	呼吸器科	菅野 隆夫
食道がん	消化器科	菅野 隆夫
腎臓がん	泌尿器科	菅野 隆夫
前立腺がん	泌尿器科	菅野 隆夫
骨髄がん	血液科	菅野 隆夫
小児がん	小児科	菅野 隆夫

お問い合わせ先
大阪市立総合医療センター がん相談支援センター
06-6929-1221(代表)

相談支援に関し十分な経験を有するがん患者団体との 連携協力体制構築の取り組みの状況

期間 平成22年9月1日現在

病院名 大阪市立総合医療センター

	連携しているがん患者団体名	具体的な連携協力の内容
(例)	XX病院血液がん患者の会	3ヶ月に1回、患者会と共同で、勉強会を開催して、その中で相談会も実施している。
1	がん患者団体との意見交換会	大阪府主催の意見交換会に他の拠点病院とともに参加している。
2	スマイルメイト会 (ストーマ造設患者の会)	年に1回、患者会と共同で医師・看護師との交流会を開催している。 交流会では相談や悩みを聞いている。今年度は平成22年11月13日の予定。
4	NPO法人 エス・ビューロー	毎年、夏に3日間連続の講演会、相談会を小児血液腫瘍科と共催で実施して。 今年度は、平成22年7月30日～8月1日
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		

がんの診療に関連した患者・医療者向け各種問い合わせ窓口

期間 平成22年9月1日現在

病院名 大阪市立総合医療センター

1.セカンドオピニンの問い合わせ窓口

※1)または2)がはいの場合は、窓口の詳細を記入してください。

1) 自施設のセカンドオピニンについて、地域の患者さんやご家族向けの問い合わせ窓口がある		はい
地域の患者さんや ご家族向けの 問い合わせ窓口	窓口名	セカンドオピニオン担当
	電話	06-6929-3632
	FAX	なし
	電子メール	なし
	受付時間	9時～16時
	ホームページのURL	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/senmon/senmon_01.html
2) 自施設のセカンドオピニンについて、地域の医療者向けの問い合わせ窓口がある		はい
地域の医療者向けの 問い合わせ窓口	窓口名	セカンドオピニオン担当
	電話	06-6929-3632
	FAX	なし
	電子メール	なし
	受付時間	9時～16時
	ホームページのURL	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/senmon/senmon_01.html

2.緩和ケアの問い合わせ窓口

※2)または3)がはいの場合は、窓口の詳細を記入してください。

1) 緩和ケア外来で自施設以外で原疾患の診療を受けている、または、診療を受けた患者さんを受け入れている		いいえ
2) 自施設の緩和ケアについて、地域の患者さんやご家族向けの問い合わせ窓口がある		はい
地域の患者さんや ご家族向けの 問い合わせ窓口	窓口名	がん相談支援センター
	電話	06-6929-1221(代)
	FAX	なし
	電子メール	なし
	受付時間	9時～17時
	ホームページのURL	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/gsinryou/gsinryou_01.html
3) 自施設の緩和ケアについて、地域の医療者向けの問い合わせ窓口がある		はい
地域の医療者向けの 問い合わせ窓口	窓口名	がん相談支援センター
	電話	06-6929-1221(代)
	FAX	なし
	電子メール	なし
	受付時間	9時～17時
	ホームページのURL	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/gsinryou/gsinryou_01.html

3.緩和ケア病棟の問い合わせ窓口

※2)または3)がはいの場合は、窓口の詳細を記入してください。

1) 緩和ケア病棟で自施設以外で原疾患の診療を受けている、または、診療を受けた患者さんを受け入れている		いいえ
2) 自施設の緩和ケア病棟について、地域の患者さんやご家族向けの問い合わせ窓口がある		はい
地域の患者さんやご家族向けの問い合わせ窓口	窓口名	がん相談支援センター
	電話	06-6929-1221(代)
	FAX	なし
	電子メール	なし
	受付時間	9時～17時
	ホームページのURL	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/gsinryou/gsinryou_01.html
3) 自施設の緩和ケア病棟について、地域の医療者向けの問い合わせ窓口がある		はい
地域の医療者向けの問い合わせ窓口	窓口名	がん相談支援センター
	電話	06-6929-1221(代)
	FAX	なし
	電子メール	なし
	受付時間	9時～17時
	ホームページのURL	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/gsinryou/gsinryou_01.html

4.臨床試験・治験の問い合わせ窓口

※1)または2)がはいの場合は、窓口の詳細を記入してください。

1) 自施設で実施している臨床試験・治験について、地域の患者さんやご家族向けの問い合わせ窓口が一本化している		はい
地域の患者さんやご家族向けの問い合わせ窓口	窓口名	治験管理室
	電話	06-6929-1221(代)
	FAX	なし
	電子メール	なし
	受付時間	9時～17時
	ホームページのURL	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/busyo/chiken_02.html
2) 自施設で実施している臨床試験・治験について、地域の医療者向けの問い合わせ窓口が一本化している		はい
地域の医療者向けの問い合わせ窓口	窓口名	治験管理室
	電話	06-6929-1221(代)
	FAX	なし
	電子メール	なし
	受付時間	9時～17時
	ホームページのURL	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/busyo/chiken_02.html

■ がんの診療に関する専門外来の問い合わせ窓口について

1. ストーマ外来についての問い合わせ窓口

※3)または4)がはいの場合は窓口の詳細を記入してください。

1) ストーマ外来がある		はい
2) ストーマ外来で自施設以外で原疾患の診療を受けている、または、診療を受けた患者さんを受け入れている		いいえ
3) 自施設のストーマ外来について、地域の患者さんやご家族向けの問い合わせ窓口がある		いいえ
地域の患者さんやご家族向けの問い合わせ窓口	窓口名	
	電話	
	FAX	
	電子メール	
	受付時間	
	ホームページのURL	
4) 自施設のストーマ外来について、医療者向けの問い合わせ窓口がある		いいえ
地域の医療者向けの問い合わせ窓口	窓口名	
	電話	
	FAX	
	電子メール	
	受付時間	
	ホームページのURL	

2. リンパ浮腫外来の問い合わせ窓口

※3)または4)がはいの場合は窓口の詳細を記入してください。

1) リンパ浮腫外来がある		はい
2) リンパ浮腫外来で自施設以外で原疾患の診療を受けている、または、診療を受けた患者さんを受け入れている		いいえ
3) 自施設のリンパ浮腫外来について、地域の患者さんやご家族向けの問い合わせ窓口がある		いいえ
地域の患者さんやご家族向けの問い合わせ窓口	窓口名	
	電話	
	FAX	
	電子メール	
	受付時間	
	ホームページのURL	
3) 自施設のリンパ浮腫外来について、地域の医療者向けの問い合わせ窓口がある		いいえ
地域の医療者向けの問い合わせ窓口	窓口名	
	電話	
	FAX	
	電子メール	
	受付時間	
	ホームページのURL	

3.その他の外来でのケアについての問い合わせ窓口

1)	がん告知を受けた方	の問い合わせ窓口	※セルの中にその他の外来でのケアの名称を記入してください ※(2)または(3)がはいの場合は、窓口の詳細を記入してください
(1)自施設の	がん告知を受けた方	で自施設以外で原疾患の診療を受けている、または、診療を受けた患者さんを受け入れている	いいえ
(2)自施設の	がん告知を受けた方	について、患者さんやご家族向けの問い合わせ窓口がある	はい
地域の患者さんやご家族向けの問い合わせ窓口		窓口名	がん相談支援センター
		電話	06-6929-1221(代)
		FAX	なし
		電子メール	なし
		受付時間	9時～17時
		ホームページのURL	http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/gsinryou/gsinryou_01.html
(3)自施設の	がん告知を受けた方	について、医療者向けの問い合わせ窓口がある	いいえ
地域の医療者向けの問い合わせ窓口		窓口名	
		電話	
		FAX	
		電子メール	
		受付時間	
		ホームページのURL	
2)		の問い合わせ窓口	※セルの中にその他の外来でのケアの名称を記入してください ※(2)または(3)がはいの場合は、窓口の詳細を記入してください
(1)自施設の		で自施設以外で原疾患の診療を受けている、または、診療を受けた患者さんを受け入れている	
(2)自施設の		について、患者さんやご家族向けの問い合わせ窓口がある	
地域の患者さんやご家族向けの問い合わせ窓口		窓口名	
		電話	
		FAX	
		電子メール	
		受付時間	
		ホームページのURL	
(3)自施設の		について、医療者向けの問い合わせ窓口がある	
地域の医療者向けの問い合わせ窓口		窓口名	
		電話	
		FAX	
		電子メール	
		受付時間	
		ホームページのURL	

3)		の問い合わせ窓口	※セルの中にその他の外来でのケアの名称を記入してください ※(2)または(3)がはいの場合は、窓口の詳細を記入してください
(1) 自施設の		で自施設以外で原疾患の診療を受けている、または、診療を受けた患者さんを受け入れている	
(2) 自施設の		について、患者さんやご家族向けの問い合わせ窓口がある	
地域の患者さんやご家族向けの問い合わせ窓口		窓口名	
		電話	
		FAX	
		電子メール	
		受付時間	
		ホームページのURL	
(3) 自施設の		について、医療者向けの問い合わせ窓口がある	
地域の医療者向けの問い合わせ窓口		窓口名	
		電話	
		FAX	
		電子メール	
		受付時間	
		ホームページのURL	

4)		の問い合わせ窓口	※セルの中にその他の外来でのケアの名称を記入してください ※(2)または(3)がはいの場合は、窓口の詳細を記入してください
(1) 自施設の		で自施設以外で原疾患の診療を受けている、または、診療を受けた患者さんを受け入れている	
(2) 自施設の		について、患者さんやご家族向けの問い合わせ窓口がある	
地域の患者さんやご家族向けの問い合わせ窓口		窓口名	
		電話	
		FAX	
		電子メール	
		受付時間	
		ホームページのURL	
(3) 自施設の		について、医療者向けの問い合わせ窓口がある	
地域の医療者向けの問い合わせ窓口		窓口名	
		電話	
		FAX	
		電子メール	
		受付時間	
		ホームページのURL	

院内がん登録の登録実施項目

がん診療連携拠点病院 院内がん登録 標準登録様式 2006年度版修正版

期間 平成22年9月1日現在

病院名 大阪市立総合医療センター

2006年度版修正版項目

◆ : 必須項目

● : 標準項目

自施設で全がんに対して登録している項目に「○」、全がんでなく一部のがん種に限っての登録項目に「△」、非登録項目に「×」を右の「登録している項目」欄に全項目について記入してください。

大項目	項目番号	項目名	必須／標準の別	登録している項目	
基本情報	10	患者ID番号	◆ ●	○	
	20	重複番号	●	○	
	40	氏名	◆ ●	○	
	50	性別	◆ ●	○	
	60	生年月日	◆ ●	○	
診断情報	90	診断時都道府県コード	●	○	
	100	診断時住所(詳細)	●	○	
	101	診断時住所(市区町村)	◆	○	
	110	当該腫瘍初診日	●	○	
	130	診断日1(他施設診断日)	●	○	
	140	診断日2(自施設診断日)	●	○	
	141	診断日	◆	○	
	150	来院経路	●	○	
	152	発見経緯	●	○	
	153	来院・発見の経緯	◆	○	
	160	診断区分(診断結果)	●	○	
	161	診断施設	●	○	
	170	治療方針	●	○	
	180	症例区分	●	○	
182	診断及び初回治療・経過観察が行われた施設の別	◆	○		
腫瘍情報	200	診断名コード	◆ ●	○	
	210	診断名テキスト	◆ ●	○	
	220	部位の側性	●	○	
	230	治療前	ステージ(治療前・UICC)	●(5部位)	○
	231		治療前のステージ(主要5部位)	◆(5部位)	○
	232		ステージ(治療前・取扱い規約)	●(肝がん)	○
	240		TNM分類(UICC)T分類		○
	250		TNM分類(UICC)N分類	●(5部位)	○
	260		TNM分類(UICC)M分類		○
	270	術後病理学的	ステージ(術後病理学的・UICC)	●(5部位)	○
	280		pTNM分類(UICC)pT分類		○
290	pTNM分類(UICC)pN分類		●(5部位)	○	
300	pTNM分類(UICC)pM分類			○	

腫瘍情報	310	進展度(治療前)	●	○	
	320	進展度(術後病理学的)	●	○	
	330	組織診断名コード	◆●	○	
	340	組織診断名テキスト	◆●	○	
	350	診断根拠	●	○	
	351	病理組織標本由来	●	○	
	352	診断に寄与した検査	◆	○	
	460	外科的・内視鏡的・体腔鏡的治療	外科的治療の有無	◆●	○
	480		体腔鏡的治療の有無	◆●	○
	500		内視鏡的治療の有無	◆●	○
	520		外科的・体腔鏡的・内視鏡的治療の結果	●	○
	530	入院日(初回治療)	●	○	
	550	その他の治療	放射線治療	◆●	○
	560		化学療法	◆●	○
	570		免疫療法・BRM	●	○
	580		内分泌療法	●	○
590	TAE		●	○	
600	PEIT		●	○	
610	温熱療法		●	○	
620	レーザー等治療(焼灼)		●	○	
629	その他の治療	●	○		
予後情報	640	生存最終確認日	◆●	○	
	650	死亡日	◆●	○	
	660	予後調査結果	●	○	
	720	予後調査方法	●	○	
その他	860	登録日	●	○	
	861	最終更新日	◆	○	
	870	定義バージョン	●	○	

※ 項目の定義については、
「がん診療連携拠点病院 院内がん登録 標準登録様式 2006年度版 修正版」を参照すること
http://ganjoho.ncc.go.jp/hospital/cancer_registration/registration01.html

診療情報管理部門の体制

期間 平成22年10月31日現在

病院名 大阪市立総合医療センター

※「診療情報(診療録)管理部門」と「院内がん登録部門」のスタッフを記載してください。

	資格	診療情報管理業務の経験年数(年)	院内がん登録業務の経験年数(年)	常勤/非常勤	院内がん登録業務についての専従/専任/兼任	がん対策情報センターによる初級者研修の修了状況	
						修了の有無	修了年月日(修了証の日付)、または、修了予定日(平成22年10月28日 または10月29日)
(例)	診療情報管理士	4	2	常勤	専従(8割以上)	あり	平成21年11月1日
(例)	なし	1	1	非常勤	専任(5割以上8割未満)	なし	平成22年10月29日修了予定
1	診療情報管理士	9	6	常勤	専任(5割以上8割未満)	あり	平成21年9月15日
2	診療情報管理士	7	5	常勤	専従(8割以上)	あり	平成22年7月20日
3	診療情報管理士	3	3	常勤	専従(8割以上)	あり	平成22年7月20日
4	診療情報管理士	5	0	常勤	兼任(5割未満)	あり	平成21年9月15日
5	診療情報管理士	0	0	常勤	兼任(5割未満)	なし	
6	診療情報管理士	5	2	非常勤	専従(8割以上)	あり	平成22年10月29日修了予定
7	なし	5	0	常勤	兼任(5割未満)	なし	
8	なし	5	0	常勤	兼任(5割未満)	なし	
9	なし	4	0	常勤	兼任(5割未満)	なし	
10	なし	3	0	常勤	兼任(5割未満)	なし	
11	なし	3	0	常勤	兼任(5割未満)	なし	
12	なし	3	0	常勤	兼任(5割未満)	なし	
13	なし	2	0	常勤	兼任(5割未満)	なし	
14	なし	2	0	常勤	兼任(5割未満)	なし	
15	なし	1	0	常勤	兼任(5割未満)	なし	

注)がん診療連携拠点病院については、「がん診療連携拠点病院の整備について」(平成20年3月1日付け健発第0301001号厚生労働省健康局長通知)に基づき、平成22年10月31日の申請時までに、国立がんセンターがん対策情報センターによる研修を修了・受講したがん登録実務者を配置する必要がある。がん登録実務者については「院内がん登録初級者研修」を修了していることが求められている。

○ 様式4の3の(2)の②の回答と齟齬がないようにすること(例:様式4ではがん対策情報センターによる研修を修了した専任の者が「いる」と回答して、別紙28では該当する人がいない)。

○ 常勤とは、当該医療機関が定める1週間の就業時間のすべてを勤務している者をいう。ただし、当該医療機関が定める就業時間が32時間に満たない場合は、常勤とみなさない。(「医療法第21条の規定に基づく人員の算出に当たっての取扱い等について」(平成10年6月26日付け健政発第777号・医薬発第574号、厚生省健康政策局長・医薬安全局長連名通知)の別添「常勤医師等の取扱いについて」を参照)。

○ 「専従」及び「専任」とは、当該医療機関における当該診療従事者が、「専従」については「8割以上」、「専任」については「5割以上」、当該業務に従事している者をいう。

患者・市民を対象としたがんに関する市民講演会の実施状況

期間 平成22年4月1日 ~ 平成22年8月31日

病院名 大阪市立総合医療センター

件数

	開催日	時間 (分)	名称	開催場所	種類	講師(人)		参加 人数 (人)	内容
						院内	院外		
(例)	4/26	150	** 病院がん市民講演会	〇〇市民ホール	セミナー	1	2	200	科学的根拠に基づくがん検診について
1			指定期間には該当なし						
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

地域住民へのメッセージ

病院名

大阪市立総合医療センター

※本別紙は、他の推薦様式の情報とともに、がん情報サービスのがん診療連携拠点病院のページに掲載することを目的としています。

各項目200字以内で記載してください。

がん診療連携拠点病院としてのメッセージ

記入例: 当院は、すべてのがん患者さんの治療方針の決定を外科、腫瘍内科、放射線治療等複数の領域の専門家による「カンサーボード」によって十分に検討し、最善の治療を行うよう努めております。

当センターはがん診療連携拠点病院として、「知の集合と統合、そして情報発信基地へ」を目標に掲げました。新しい治療法の開発・研究を含めた日々の診療データを集め、多面的にデータ分析を行い、これからの知識を広く応用できる診療技術に高めます。蓄積された情報を有効に利用できるように地域の医療従事者への発信に取り組みます。その結果、地域の皆さんには良質ながん診療を安心して日々の生活の中で享受してもらえます。

相談支援センターからのメッセージ

記入例: 医療ソーシャルワーカーが皆様のお話を伺い、一緒に考え、課題解決のお手伝いをさせていただきます。また、お話をお伺いし、専門の看護師やスタッフをご紹介しますことができます。

当センターでは、がん患者さんとそのご家族の治療上の不安や悩みに対応するため、専任の看護師やソーシャルワーカーを配置し、相談者の立場にたって共に考え、より良い方法を見つけるお手伝いをさせていただきます。またがん診療に係わる一般的な医療情報や医療機関に関する情報の収集・提供、地域の病院や診療所との連携の拡大等の取り組みを通じ、患者さんが質の高い医療の提供を受けられるよう努めております。

緩和ケアチームからのメッセージ

記入例: 緩和ケアチームには、長年緩和医療に携わっている経験を積んだ医師、看護師、薬剤師が含まれ、身体的な痛みを始め、患者さんの精神的苦痛を和らげるため、担当医と連携し、最善の医療を提供します。

がんと診断を受けた後も、体や心が安定したなかで日常生活を送っていただきたいとの思いから「がんと診断を受けたときからの緩和ケアの提供」を目的とし、疼痛を含むさまざまな苦痛症状の緩和・精神的な不安などにも対処できるよう、緩和ケアチーム活動を行ってきました。また、平成21年度から緩和医療科を設立し、平成22年度からは緩和ケア病棟・緩和ケア外来と環境面も整備し、とぎれのないサポートの充実に取り組んでいます。

緩和ケア病棟(設置されている場合)からのメッセージ

記入例: 緩和ケア病棟は、別棟となっており、全室から中庭に出ることが可能で、豊かな自然を感じて、充実した時間を過ごすことができます。

緩和ケア病棟は桜ノ宮を一望できる最上階の病棟です。患者さまのつらさに向き合い、苦痛となる症状を和らげ心穏やかに過ごせる援助を行います。患者さまご家族のニーズに応え、個々に寄り添った看護が提供できるよう取り組んでいきます。

放射線療法部門の名称・組織

期間 平成22年9月1日時点

病院名 大阪市立総合医療センター

放射線療法部門の名称

※特定機能病院または都道府県がん診療連携拠点病院である場合のみ提出してください

	職種 (部門長 には◎)	診療科 (医師のみ記載)	常勤 /非常勤	専従/専任/兼任	対象領域の 経験年数 (年)	専門医等資格 ※1人につき関連するもの 3つまで記入してください
(例)	◎医師	放射線治療科	常勤	専従(8割以上)	20	〇〇学会認定医(2002年)、 同 専門医(2006年)
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						

放射線療法部門の体制

期間 平成22年9月1日現在

病院名 大阪市立総合医療センター

※特定機能病院または都道府県がん診療連携拠点病院である場合のみ貼付してください。

組織図貼付

※組織内での位置づけが確認できる組織図を貼付貼付してください。

化学療法部門の名称・組織

期間 平成22年9月1日現在

病院名 大阪市立総合医療センター

化学療法部門の名称

※特定機能病院または都道府県がん診療連携拠点病院である場合のみ提出してください

	職種 (部門長 には◎)	診療科 (医師のみ記載)	常勤 /非常勤	専従/専任/兼任	対象領域の 経験年数 (年)	専門医等資格 ※1人につき関連するもの 3つまで記入してください
(例)	◎医師(部長)	血液内科	常勤	専従(8割以上)	20	〇〇学会認定医(2002年) 同 専門医(2006年)
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						

化学療法部門の体制

期間 平成22年9月1日現在

病院名 大阪市立総合医療センター

※特定機能病院または都道府県がん診療連携拠点病院である場合のみ貼付してください。

組織図貼付

※組織内での位置づけが確認できる組織図を貼付貼付してください。

当該都道府県におけるがん診療連携拠点病院等の医師等に対する高度のがん医療に関する研修の実施状況

期間 平成22年4月1日 ~ 平成22年8月31日

病院名 大阪市立総合医療センター

件数

※特定機能病院である場合のみ記入してください。

	開催日	日数	名称	対象	開催場所	種類	参加人数(人)	内容
(例)	7/10	120分	最新化学療法勉強会	拠点病院医師	〇〇病院	セミナー	80	今年度のASCOの発表から新たな標準治療を紹介する。
(例)	6/17	2日	コミュニケーションスキルトレーニング	拠点病院の医療スタッフ	〇〇病院	セミナー+ワークショップ	20	円滑なコミュニケーションを図るためのスキルを取得する講義、実習。
1	/							
2	/							
3	/							
4	/							
5	/							
6	/							
7	/							
8	/							
9	/							
10	/							

主に地域がん診療連携拠点病院で専門的ながん医療を行う医師・薬剤師・看護師等を対象とした研修の実施の実施状況

期間 平成22年4月1日 ~ 平成22年8月31日

病院名	大阪市立総合医療センター
件数	

※都道府県がん診療連携拠点病院である場合のみ記入してください。

	開催日	日数	名称	対象	開催場所	種類	参加人数(人)	内容
(例)	7/14	5日	〇〇病院化学療法チーム研修	拠点病院の医師、看護師および薬剤師	〇〇病院	実習	3	外来化学療法に関する知識、技術、システム運用について、医師、看護師、薬剤師の役割を含めて、実地研修を通して、習得する。
1	/							
2	/							
3	/							
4	/							
5	/							
6	/							
7	/							
8	/							
9	/							
10	/							

都道府県がん診療連携協議会の開催記録

期間 平成22年4月1日 ~ 平成22年8月31日

病院名 大阪市立総合医療センター

開催数 回

※都道府県がん診療連携拠点病院である場合のみ記入してください。

	開催日	時間 (分)	名称	開催場所	参加 施設数 (施設)	参加 人数 (人)	内容 (病理診断、緩和ケア、放射線治療、相談 支援、院内がん登録などの別)
(例)	×/△	120分	** 県がん診療連携協議会	〇〇病院	6	12	県内医療情報の収集について
(例)	×/△	1日	緩和ケア部会	〇〇病院	6	12	緩和ケア研修会の年間の開催計画について
1	/						
2	/						
3	/						
4	/						
5	/						
6	/						
7	/						
8	/						
9	/						
10	/						
11	/						
12	/						
13	/						
14	/						
15	/						
16	/						
17	/						
18	/						

注) 分科会、ワーキンググループなどの開催を含みます。

(別紙50)

都道府県がん診療連携協議会の体制

期間 平成22年4月1日 ~ 平成22年8月31日
病院名

大阪市立総合医療センター

※都道府県がん診療連携協議会の体制図を添付してください。